

平成 1 8 年

社会生活基本調査結果

平成 2 0 年 3 月

広 島 県

調査の概要

1 調査の概要

社会生活基本調査は、統計法に基づき、国が実施する基本的で重要な統計調査として、指定統計第114号に指定されており、国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動（「インターネットの利用」、「ボランティア活動」、「旅行・行楽」、「学習・研究」、「スポーツ」及び「趣味・娯楽」）について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることにより、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とするもので、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施され、今回の調査は7回目に当たります。

2 調査の時期

平成18年10月20日現在。ただし、生活時間については、10月14日（土）から10月22日（日）までの9日間のうちから、調査区ごとに指定した連続する2日間について調査。

3 調査の対象

県内19市町、128調査区（平成12年国勢調査調査区）の中から無作為に抽出した約1,500世帯にふだん住んでいる10歳以上の世帯員約3,800人。

4 調査事項

- ① 住居の種類等世帯の属性に関する事項
- ② ふだんの就業状態等世帯員の属性に関する事項
- ③ 1日の生活時間の配分に関する事項
- ④ 過去1年間の生活行動（「インターネットの利用」、「ボランティア活動」、「旅行・行楽」、「学習・研究」、「スポーツ」、「趣味・娯楽」）に関する事項

用語と分類

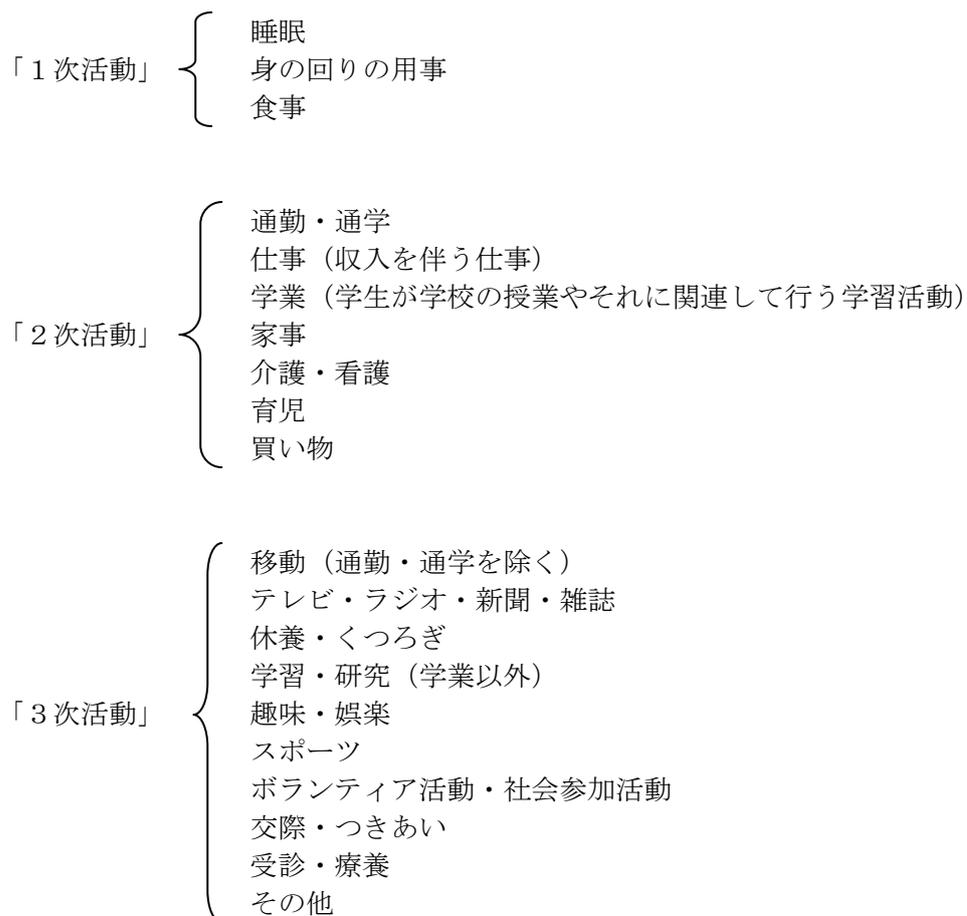
【生活時間】

1 行動の種類

1日の行動を20種類に分類し、時間帯（15分単位）別の行動状況（同時に2種類以上の行動をした場合は、主なものを一つ）を調査しています。

この20種類の行動は、大きく3区分の活動にまとめられ、睡眠、食事など生理的に必要な活動を「1次活動」、仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動を「2次活動」、これら以外の活動で各人が自由に使える時間における活動を「3次活動」としています。

20種類の行動とその3区分は次のとおりです。



また、必要に応じて、次の区分も用いています。

- ・家事関連 …………… 「家事」, 「介護・看護」, 「育児」 及び 「買い物」
- ・休養等自由時間活動 …… 「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」 及び 「休養・くつろぎ」
- ・積極的自由時間活動 …… 「学習・研究 (学業以外)」, 「趣味・娯楽」, 「スポーツ」 及び 「ボランティア活動・社会参加活動」
- ・仕事等 …………… 「通勤・通学」, 「仕事」 及び 「学業」

2 平均時間

行動の種類別平均時間は、一人1日当たり平均時間で、総平均と行動者平均、曜日別平均と週全体平均とがあります。

- (1) 総平均
該当する種類の行動をしなかった人を含む全員についての平均
- (2) 行動者平均
該当する種類の行動をした人のみについての平均
- (3) 曜日別平均
調査の曜日ごとに平均値を算出したもので、「平日」、「土曜日」、「日曜日」があります。
- (4) 週全体平均
次の式により曜日別結果を加重平均したものです。

$$\text{週全体平均} = (\text{平日平均} \times 5 + \text{土曜日平均} + \text{日曜日平均}) \div 7$$

【生活行動】

1 過去1年間に行った活動

この調査では、自由時間等における主な活動（「インターネットの利用」、「ボランティア活動」、「旅行・行楽」、「学習・研究」、「スポーツ」及び「趣味・娯楽」）について、過去1年間の活動状況を、それぞれの種類別に「行ったか否か」、また、行った場合には、1年間の活動の「頻度」や「目的」、「方法」、「共にした人」などを調査しています。

(1) インターネットの利用

仕事や学業などで利用した場合は除きます。

「インターネットの利用」については、利用の内容をもとに別表の7種類に分類して調査しています。

(2) ボランティア活動

報酬を目的としないで、自分の労力、技術、時間を提供して地域社会や個人・団体の福祉のために行っている活動をいいます。

「ボランティア活動」については、対象や目的をもとに別表の11種類に分類して調査しています。

(3) 旅行・行楽

旅行は、1泊2日以上にわたって行うすべての旅行をいい、日帰りの旅行は含みません。行楽は、日常生活圏を離れ、半日以上かけて行う日帰りのものをいい、夜行日帰りも含みます。

「旅行・行楽」については、国内・海外及び旅行目的をもとに別表の6種類に分類して調査しています。

(4) 学習・研究

個人の自由時間の中で行う学習や研究をいい、社会人の職場研修や、児童・生徒・学生が学業（授業、予習、復習）として行うものは含みませんが、クラブ活動や部活動は含みます。

「学習・研究」については、その内容をもとに別表の9種類に分類して調査しています。

(5) スポーツ

余暇活動として行うスポーツをいい、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、学生が体育の授業で行うものは含みませんが、クラブ活動や部活動は含みます。

「スポーツ」については、別表の22種類に分類して調査しています。

(6) 趣味・娯楽

仕事、学業、家事などのように義務的に行う活動ではなく、個人の自由時間の中で行うものをいいます。

「趣味・娯楽」については、別表の34種類に分類して調査しています。

別表

活動名	活 動 の 種 類
インターネットの利用 (7種類)	<ul style="list-style-type: none"> ・電子メール ・掲示板・チャット ・ホームページ, ブログの開設・更新 ・情報検索及びニュース等の情報入手 ・画像・動画・音楽データ, ソフトウェアの入手 ・商品やサービスの予約・購入, 支払いなどの利用(ショッピング, バンキング, チケット予約, 株取引など) ・その他(クイズや懸賞の応募, アンケート回答, 読書, オンラインゲームなど)
ボランティア活動 (11種類)	<ul style="list-style-type: none"> ・健康や医療サービスに関係した活動(献血, 入院患者の話し相手, 安全な食品を広めることなど) ・高齢者を対象とした活動(高齢者の日常生活の手助け, 高齢者とのレクリエーションなど) ・障害者を対象とした活動(手話, 点訳, 朗読, 障害者の社会参加の協力など) ・子供を対象とした活動(子供会の世話, 子育て支援ボランティア, いじめ電話相談など) ・スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動(スポーツを教えること, 日本古来の文化を広めること, 美術館ガイド, 講演会・シンポジウム等の開催など) ・まちづくりのための活動(道路や公園等の清掃, 花いっぱい運動, まちおこしなど) ・安全な生活のための活動(防災活動, 防犯活動, 交通安全運動など) ・自然や環境を守るための活動(野鳥の観察と保護, 森林や緑を守る活動, リサイクル運動, ゴミを減らす活動など) ・災害に関係した活動(災害を受けた人に食べものや着るものを送ること, 炊き出しなど) ・国際協力に関係した活動(海外支援協力, 難民支援, 日本にいる外国人への支援活動など) ・その他(人権を守るための活動, 平和のための活動など)
旅行・行楽 (6種類)	<ul style="list-style-type: none"> ・行楽(半日以上の日帰りをいい, 夜行日帰りも含む) ・国内観光旅行(レクリエーション・スポーツなどのための旅行を含む) ・国内帰省・訪問などの旅行 ・国内業務出張・研修・その他 ・海外観光旅行(レクリエーション・スポーツなどのための旅行を含む) ・海外業務出張・研修・その他
学習・研究 (9種類)	<ul style="list-style-type: none"> ・英語 ・英語以外の外国語 ・パソコンなどの情報処理 ・商業実務・ビジネス関係 ・介護関係 ・家政・家事(料理・裁縫・家庭経営など) ・人文・社会・自然科学(歴史・経済・数学・生物など) ・芸術・文化 ・その他
スポーツ (22種類)	<ul style="list-style-type: none"> ・野球(キャッチボールを含む) ・ソフトボール ・バレーボール ・バスケットボール ・サッカー ・卓球 ・テニス ・バドミントン ・ゴルフ(練習場を含む) ・柔道 ・剣道 ・ゲートボール ・ボウリング ・つり ・水泳 ・スキー・スノーボード ・登山・ハイキング ・サイクリング ・ジョギング・マラソン ・ウォーキング・軽い体操 ・器具を使ったトレーニング ・その他のスポーツ
趣味・娯楽 (34種類)	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ観覧(テレビ・DVDなどは除く) ・美術鑑賞(テレビ・DVDなどは除く) ・演芸・演劇・舞踊鑑賞(テレビ・DVDなどは除く) ・映画鑑賞(テレビ・ビデオ・DVDなどは除く) ・音楽会などによるクラシック音楽鑑賞 ・音楽会などによるポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞 ・CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞 ・DVD・ビデオなどによる映画鑑賞(テレビからの録画は除く) ・楽器の演奏 ・邦楽(民謡, 日本古来の音楽を含む) ・コーラス・声楽 ・邦舞・おどり ・洋舞・社交ダンス ・書道 ・華道 ・茶道 ・和裁・洋裁 ・編み物・手芸 ・趣味としての料理・菓子作り ・園芸・庭いじり・ガーデニング ・日曜大工 ・絵画・彫刻の制作 ・陶芸・工芸 ・写真の撮影・プリント ・詩・和歌・俳句・小説などの創作 ・趣味としての読書 ・囲碁 ・将棋 ・パチンコ ・カラオケ ・テレビゲーム, パソコンゲーム(家庭で行うもの携帯用を含む) ・遊園地, 動植物園, 水族館などの見物 ・キャンプ ・その他の趣味・娯楽

2 行動者数，行動者率，平均行動日数

(1) 行動者数

過去1年間に該当する種類の活動を行った人（10歳以上）の数。

(2) 行動者率

行動者率＝行動者数÷10歳以上人口×100（％）

(3) 平均行動日数

行動者について平均した過去1年間の行動日数。

各行動の種類・頻度別の行動者数にもとづき，過去1年間の平均行動日数を次の式により算出しています。

$$\text{平均行動日数（日）} = \frac{\sum (\text{頻度階級の中央値} \times \text{頻度階級の行動者数})}{\sum \text{頻度階級の行動者数}}$$

・各頻度階級の中央値は次の値としています。

頻度階級	中央値
年に1～4日	2.5日
年に5～9日	7.0
年に10～19日（月に1日）	14.5
年に20～39日（月に2～3日）	29.5
年に40～99日（週に1日）	69.5
年に100～199日（週に2～3日）	149.5
年に200日以上（週に4日以上）	282.5

※ なお、「インターネットの利用」については、「行動者数」は「利用者数」，「行動者率」は「利用者率」，「平均行動日数」は「平均利用日数」としています。

1 1日の生活時間の配分

(1) 概況

10歳以上の人について、1日の生活時間（週全体平均。以下「週全体」という。）をみると、1次活動（睡眠、食事など生理的に必要な活動）の時間が10時間39分、2次活動（仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動）の時間が7時間9分、3次活動（1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動）の時間が6時間12分となっている。

生活時間を男女別にみると、1次活動時間は女性が長く、2次及び3次活動時間は男性が長くなっている。

生活時間を全国と比べると、1次活動及び2次活動の時間が長く、3次活動の時間が短い。特に男性において強く表れている。（表1-1）

表1-1 1日の生活時間 - 週全体, 10歳以上

広島県, 全国 活動の種類		総数			男			女			男-女	
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年
広 島 県 (A)	1次活動	10.39	10.33	0.06	10.33	10.27	0.06	10.45	10.38	0.07	△ 0.12	△ 0.11
	2次活動	7.09	7.05	0.04	7.12	6.55	0.17	7.06	7.15	△ 0.09	0.06	△ 0.20
	3次活動	6.12	6.22	△ 0.10	6.14	6.38	△ 0.24	6.09	6.07	0.02	0.05	0.31
全 国 (B)	1次活動	10.37	10.36	0.01	10.31	10.30	0.01	10.42	10.42	0.00	△ 0.11	△ 0.12
	2次活動	7.00	6.56	0.04	6.58	6.51	0.07	7.03	7.01	0.02	△ 0.05	△ 0.10
	3次活動	6.23	6.28	△ 0.05	6.31	6.39	△ 0.08	6.15	6.17	△ 0.02	0.16	0.22
全 国 と の 差 (A I B の 差)	1次活動	0.02	△ 0.03	0.05	0.02	△ 0.03	0.05	0.03	△ 0.04	0.07	△ 0.01	0.01
	2次活動	0.09	0.09	0.00	0.14	0.04	0.10	0.03	0.14	△ 0.11	0.11	△ 0.10
	3次活動	△ 0.11	△ 0.06	△ 0.05	△ 0.17	△ 0.01	△ 0.16	△ 0.06	△ 0.10	0.04	△ 0.11	0.09

(2) 生活時間の動向

① 1次活動及び2次活動時間は増加, 3次活動時間は減少

10歳以上の人について生活時間を平成13年と比べると、1次活動時間は6分の増加、2次活動時間は4分の増加、3次活動時間は10分の減少となっている。

生活時間を男女別に平成13年と比べると、男性は1次活動時間が6分の増加、2次活動時間が17分の増加、3次活動時間が24分の減少となっている。一方、女性は1次活動時間が7分の増加、2次活動時間が9分の減少、3次活動時間が2分の増加となっている。

（表1-1, 表1-2）

② 2次活動及び3次活動時間の男女差は縮小

10歳以上の人について生活時間の男女差（男性-女性）を平成13年と比べると、1次活動

時間は-11分差が-12分差とほぼ横ばい、2次活動時間は-20分差が+6分差に、3次活動時間は+31分差が+5分差になっており、差は縮小又は横ばいとなっている。(表1-1)

表1-2 行動の種類別生活時間 - 週全体, 10歳以上

(時間:分)

行動の種類	総数			男			女		
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
1次活動	10.39	10.33	0.06	10.33	10.27	0.06	10.45	10.38	0.07
睡眠	7.44	7.42	0.02	7.53	7.50	0.03	7.37	7.35	0.02
身の回りの用事	1.16	1.14	0.02	1.04	1.03	0.01	1.27	1.23	0.04
食事	1.39	1.37	0.02	1.36	1.33	0.03	1.41	1.40	0.01
2次活動	7.09	7.05	0.04	7.12	6.55	0.17	7.06	7.15	△ 0.09
通勤・通学	0.29	0.29	0.00	0.37	0.37	0.00	0.21	0.21	0.00
仕事	3.54	3.43	0.11	5.12	5.02	0.10	2.41	2.30	0.11
学業	0.39	0.40	△ 0.01	0.45	0.43	0.02	0.34	0.38	△ 0.04
家事	1.27	1.30	△ 0.03	0.18	0.13	0.05	2.31	2.41	△ 0.10
介護・看護	0.04	0.05	△ 0.01	0.02	0.02	0.00	0.05	0.07	△ 0.02
育児	0.13	0.13	0.00	0.04	0.03	0.01	0.21	0.21	0.00
買い物	0.24	0.25	△ 0.01	0.14	0.14	0.00	0.33	0.35	△ 0.02
3次活動	6.12	6.22	△ 0.10	6.14	6.38	△ 0.24	6.09	6.07	0.02
移動(通勤・通学を除く)	0.30	0.33	△ 0.03	0.28	0.33	△ 0.05	0.31	0.34	△ 0.03
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.21	2.36	△ 0.15	2.28	2.44	△ 0.16	2.15	2.29	△ 0.14
休養・くつろぎ	1.20	1.13	0.07	1.14	1.16	△ 0.02	1.26	1.10	0.16
学習・研究(学業以外)	0.11	0.12	△ 0.01	0.12	0.12	0.00	0.11	0.13	△ 0.02
趣味・娯楽	0.39	0.42	△ 0.03	0.44	0.49	△ 0.05	0.35	0.36	△ 0.01
スポーツ	0.14	0.12	0.02	0.19	0.16	0.03	0.10	0.09	0.01
ボランティア活動・社会参加活動	0.06	0.05	0.01	0.06	0.06	0.00	0.06	0.05	0.01
交際・付き合い	0.21	0.23	△ 0.02	0.18	0.22	△ 0.04	0.23	0.24	△ 0.01
受診・療養	0.12	0.09	0.03	0.11	0.07	0.04	0.13	0.11	0.02
その他	0.17	0.16	0.01	0.14	0.13	0.01	0.19	0.17	0.02
(再掲)									
家事関連	2.08	2.13	△ 0.05	0.38	0.32	0.06	3.30	3.44	△ 0.14
休養等自由時間活動	3.41	3.49	△ 0.08	3.42	4.00	△ 0.18	3.41	3.39	0.02
積極的自由時間活動	1.10	1.11	△ 0.01	1.21	1.23	△ 0.02	1.02	1.03	△ 0.01

※「家事関連」は、「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の合計をいう。
「休養等自由時間活動」は、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」、「休養・くつろぎ」の合計をいう。
「積極的自由時間活動」は、「学習・研究」、「趣味・娯楽」、「スポーツ」、「ボランティア活動・社会参加活動」の合計をいう。

③ 日曜日の2次活動時間が大きく増加し3次活動時間は減少

10歳以上の人について曜日別の生活時間を平成13年と比べると、平日は1次及び2次活動時間が増加、3次活動時間が減少している。土曜日は1次活動時間が増加、2次及び3次活動時間が減少している。日曜日は2次活動時間が大きく増加、1次及び3次活動時間が減少している。

曜日別の生活時間を男女別にみると、男性は平日と日曜日の2次活動時間が大幅に増加、3次活動時間が大幅に減少している。一方、女性は平日と土曜日の2次活動時間が大幅に減少、土曜日の1次活動時間及び日曜日の2次活動時間は大幅に増加している。(表1-3)

表1-3 曜日別生活時間 - 10歳以上

(時間.分)

男 活動の種類	女	平日			土曜日			日曜日		
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
総 数	1次活動	10.27	10.21	0.06	11.02	10.45	0.17	11.17	11.24	△ 0.07
	2次活動	8.03	8.00	0.03	5.26	5.41	△ 0.15	4.21	3.56	0.25
	3次活動	5.30	5.39	△ 0.09	7.32	7.34	△ 0.02	8.22	8.40	△ 0.18
男	1次活動	10.20	10.13	0.07	10.58	10.44	0.14	11.15	11.22	△ 0.07
	2次活動	8.23	8.04	0.19	5.02	5.07	△ 0.05	3.28	2.57	0.31
	3次活動	5.17	5.43	△ 0.26	8.00	8.09	△ 0.09	9.17	9.41	△ 0.24
女	1次活動	10.34	10.28	0.06	11.06	10.45	0.21	11.19	11.26	△ 0.07
	2次活動	7.45	7.56	△ 0.11	5.48	6.13	△ 0.25	5.09	4.50	0.19
	3次活動	5.41	5.36	0.05	7.06	7.02	0.04	7.32	7.45	△ 0.13

(3) 年齢階級別にみた生活時間

① 1次活動及び3次活動時間は若年層と高齢層が長い

10歳以上の人について年齢階級別に生活時間をみると、1次活動時間は、男性は35～44歳階級が9時間53分、女性は45～54歳階級が9時間59分と最も短く、男女共に10～14歳階級及び65歳以上の各年齢階級で長くなっている。

2次活動時間は、男女共に35～44歳階級(男性9時間38分、女性8時間32分)が最も長く、これより年齢階級が低い及び高いほど短くなっている。

3次活動時間は、男女共に35～44歳階級(男性4時間30分、女性5時間6分)が最も短く、男女共に10～14歳階級及び65歳以上の各年齢階級で長くなっている。(表1-4、図1-1)

表1-4 年齢階級別生活時間 — 週全体, 10歳以上

男

(時間.分)

行動の種類	10～14歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
1次活動	11.10	10.21	10.08	9.53	10.10	10.39	11.11	12.03
睡眠の回りの用事	8.34	8.06	7.41	7.29	7.28	7.48	8.02	8.45
食事	1.02	0.58	0.57	1.00	1.03	1.09	1.14	1.17
食	1.33	1.16	1.31	1.23	1.39	1.41	1.55	2.01
2次活動	5.55	7.15	8.53	9.38	8.47	7.04	4.02	2.36
通勤・通学	0.35	0.56	0.47	0.54	0.47	0.30	0.08	0.01
仕事	-	2.31	7.33	8.13	7.28	5.54	2.41	1.16
学業	5.09	3.36	0.02	0.01	-	-	-	-
介護・看護	0.03	0.04	0.08	0.09	0.17	0.17	0.41	0.54
育児	-	-	0.00	-	0.01	0.04	0.08	0.02
買い物	-	0.00	0.08	0.09	0.02	0.04	0.02	-
その他	0.07	0.08	0.16	0.13	0.12	0.15	0.22	0.23
3次活動	6.56	6.25	4.58	4.30	5.03	6.17	8.47	9.21
移動(通勤・通学を除く)	0.21	0.28	0.28	0.20	0.32	0.33	0.34	0.22
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	1.37	1.46	1.38	1.42	2.01	2.48	3.58	5.01
休養・くつろぎ	1.30	1.12	1.05	1.02	1.10	1.17	1.19	1.40
学習・研究(学業以外)	0.37	0.28	0.12	0.07	0.05	0.05	0.07	0.10
趣味・娯楽	0.56	0.53	0.54	0.36	0.23	0.40	0.59	0.43
スポーツ	1.14	0.20	0.08	0.08	0.12	0.16	0.27	0.20
ボランティア活動・社会参加活動	0.06	0.01	0.03	0.01	0.07	0.06	0.17	0.09
交際・付き合い	0.20	0.44	0.22	0.10	0.14	0.13	0.11	0.13
受診・療養	0.02	0.26	0.01	0.05	0.02	0.09	0.23	0.27
その他	0.12	0.07	0.06	0.18	0.16	0.10	0.33	0.17

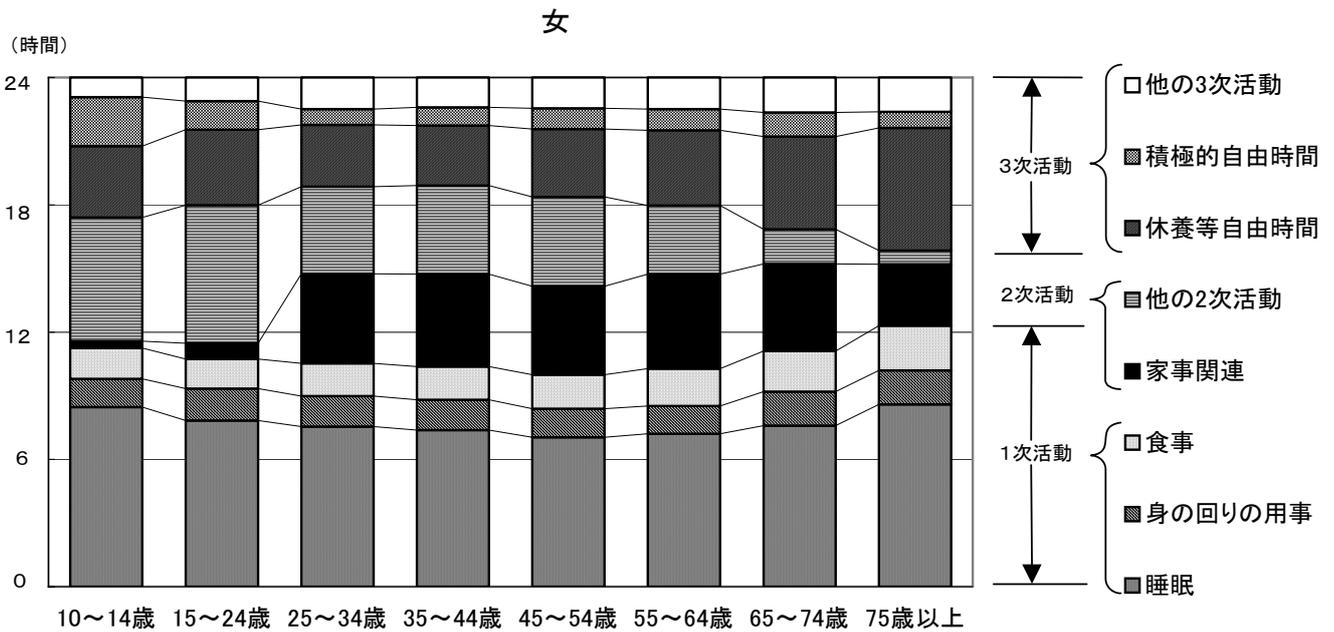
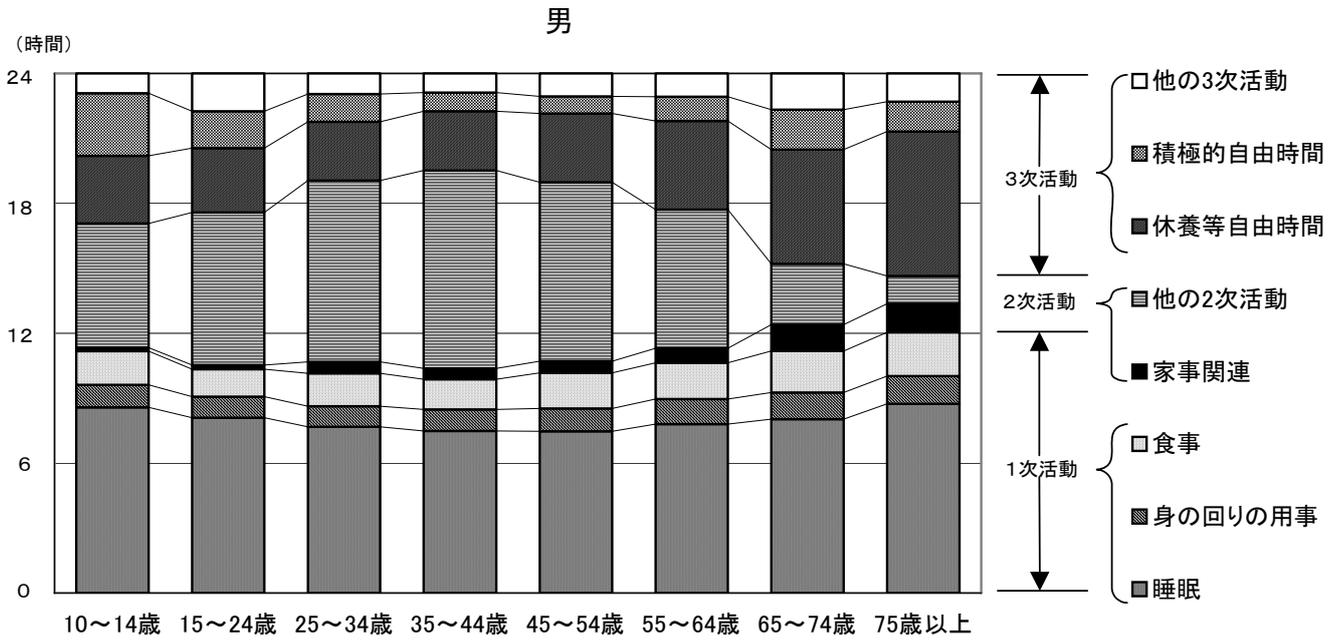
女

(時間.分)

行動の種類	10～14歳	15～24歳	25～34歳	35～44歳	45～54歳	55～64歳	65～74歳	75歳以上
1次活動	11.15	10.44	10.32	10.23	9.59	10.17	11.07	12.17
睡眠の回りの用事	8.27	7.50	7.33	7.23	7.03	7.13	7.36	8.35
食事	1.20	1.30	1.26	1.26	1.21	1.18	1.36	1.36
食	1.27	1.24	1.33	1.34	1.36	1.46	1.55	2.06
2次活動	6.09	7.15	8.19	8.32	8.22	7.41	5.44	3.33
通勤・通学	0.40	0.54	0.25	0.20	0.19	0.17	0.03	0.02
仕事	-	2.54	3.41	3.50	3.54	2.57	1.35	0.36
学業	5.10	2.43	0.00	0.00	-	-	0.00	-
介護・看護	0.08	0.21	2.08	3.00	3.19	3.24	3.19	2.23
育児	-	0.00	0.02	0.02	0.08	0.15	0.08	0.04
買い物	0.00	0.01	1.29	0.41	0.05	0.09	0.02	0.01
その他	0.11	0.22	0.34	0.39	0.38	0.39	0.37	0.26
3次活動	6.37	6.01	5.09	5.06	5.38	6.02	7.09	8.10
移動(通勤・通学を除く)	0.21	0.29	0.40	0.28	0.38	0.37	0.30	0.17
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	1.41	1.37	1.30	1.34	2.10	2.34	3.08	3.25
休養・くつろぎ	1.40	1.56	1.25	1.16	1.02	0.59	1.15	2.22
学習・研究(学業以外)	0.53	0.26	0.05	0.07	0.09	0.06	0.09	0.03
趣味・娯楽	0.50	0.42	0.33	0.27	0.35	0.35	0.36	0.31
スポーツ	0.32	0.09	0.03	0.06	0.09	0.13	0.15	0.07
ボランティア活動・社会参加活動	0.03	0.04	0.04	0.12	0.06	0.06	0.08	0.04
交際・付き合い	0.16	0.29	0.29	0.21	0.20	0.20	0.26	0.19
受診・療養	0.02	0.01	0.03	0.05	0.08	0.14	0.20	0.44
その他	0.17	0.08	0.17	0.30	0.21	0.18	0.23	0.17

※ 表中「-」は、該当数値がないものである。

図1-1 年齢階級別生活時間 — 週全体, 10歳以上



② 男性の15～24歳階級、35～44歳階級で2次活動が大きく増加し、3次活動が大きく減少

平成13年と比較可能な年齢区分である15歳以上の人について男女、年齢階級別の生活時間を平成13年と比べると、1次活動時間は、男性は25～34歳階級が21分増加、75歳以上階級が15分増加、それ以外の年齢階級では減少している。一方、女性は25～34歳階級が7分減少、55～64歳階級が8分減少、65～74歳階級が10分減少、それ以外の年齢階級では増加している。

2次活動時間は、男性は15～24歳階級が56分、35～44歳階級が44分、45～54歳階級が35分と大幅に増加となっており、25～34歳階級を除くすべての年齢階級で増加している。一方、女性は45～54歳階級が19分減少、75歳以上階級が13分減少となっているが、65～74歳階級では17分増加、それ以外の年齢階級ではほぼ横ばいとなっている。

3次活動時間は、男性は15～24歳階級が54分、35～44歳階級が42分、75歳以上階級が40分と大幅に減少となっており、すべての年齢階級で減少となっている。一方、女性は25～34歳階級、45～54歳階級及び55～64歳階級を除く各年齢階級で減少している。

(表1-5、図1-2)

表1-5 年齢階級別生活時間の増減(平成18年-13年) - 週全体

男

(時間.分)

年 齢	1次活動			2次活動			3次活動		
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
10歳以上総数	10.33	10.27	0.06	7.12	6.55	0.17	6.14	6.38	△ 0.24
15歳以上総数	10.31	10.25	0.06	7.17	6.59	0.18	6.12	6.36	△ 0.24
10～14歳	11.10	5.55	6.56
15～24歳	10.21	10.22	△ 0.01	7.15	6.19	0.56	6.25	7.19	△ 0.54
25～34歳	10.08	9.47	0.21	8.53	8.57	△ 0.04	4.58	5.16	△ 0.18
35～44歳	9.53	9.54	△ 0.01	9.38	8.54	0.44	4.30	5.12	△ 0.42
45～54歳	10.10	10.11	△ 0.01	8.47	8.12	0.35	5.03	5.37	△ 0.34
55～64歳	10.39	10.45	△ 0.06	7.04	6.41	0.23	6.17	6.34	△ 0.17
65～74歳	11.11	11.14	△ 0.03	4.02	3.43	0.19	8.47	9.04	△ 0.17
75歳以上	12.03	11.48	0.15	2.36	2.11	0.25	9.21	10.01	△ 0.40

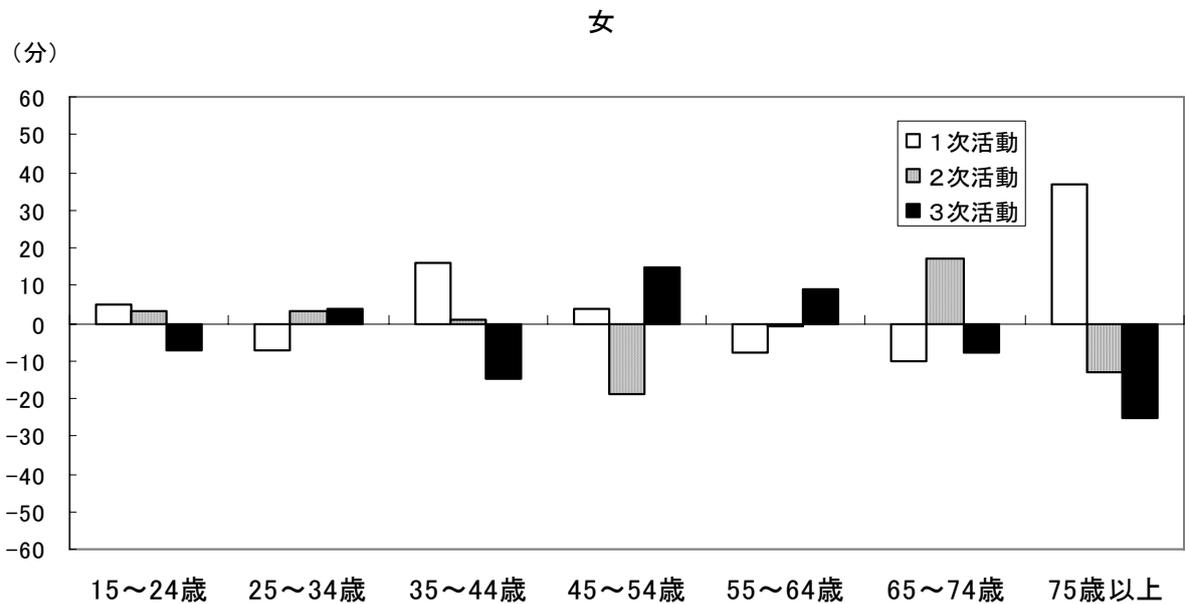
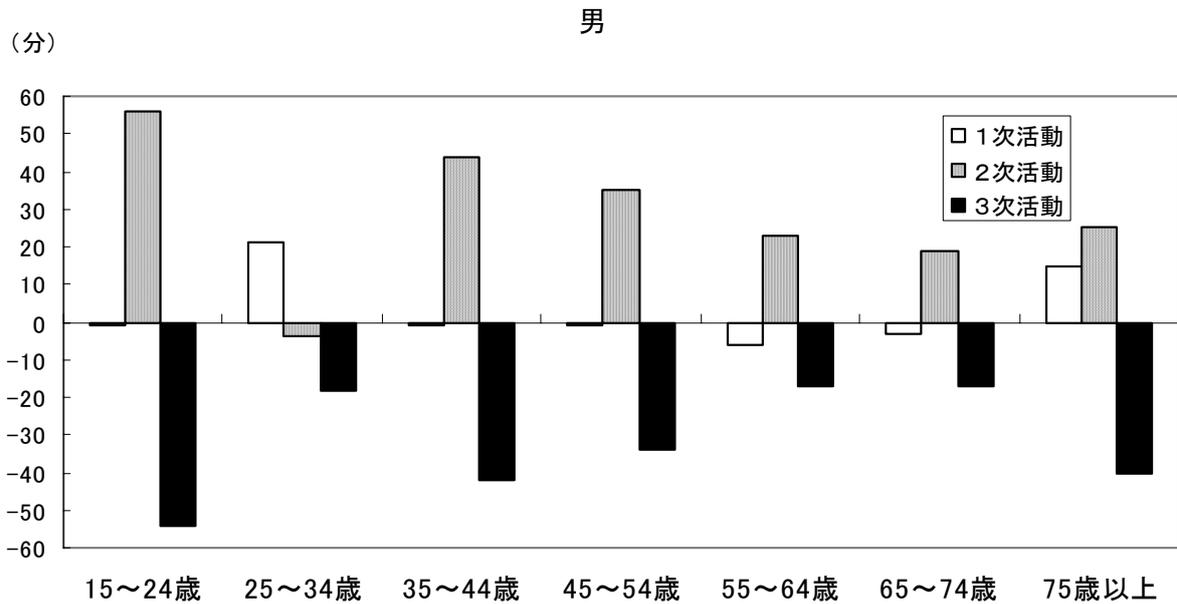
女

(時間.分)

年 齢	1次活動			2次活動			3次活動		
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
10歳以上総数	10.45	10.38	0.07	7.06	7.15	△ 0.09	6.09	6.07	0.02
15歳以上総数	10.43	10.36	0.07	7.09	7.18	△ 0.09	6.08	6.05	0.03
10～14歳	11.15	6.09	6.37
15～24歳	10.44	10.39	0.05	7.15	7.12	0.03	6.01	6.08	△ 0.07
25～34歳	10.32	10.39	△ 0.07	8.19	8.16	0.03	5.09	5.05	0.04
35～44歳	10.23	10.07	0.16	8.32	8.31	0.01	5.06	5.21	△ 0.15
45～54歳	9.59	9.55	0.04	8.22	8.41	△ 0.19	5.38	5.23	0.15
55～64歳	10.17	10.25	△ 0.08	7.41	7.42	△ 0.01	6.02	5.53	0.09
65～74歳	11.07	11.17	△ 0.10	5.44	5.27	0.17	7.09	7.17	△ 0.08
75歳以上	12.17	11.40	0.37	3.33	3.46	△ 0.13	8.10	8.35	△ 0.25

※ 集計していない場合は「…」で表している。

図1-2 年齢階級別生活時間の増減(平成13年~18年) - 週全体, 15歳以上



2 1次活動時間

(1) 睡眠時間

① 45～54歳階級の睡眠時間が短い

10歳以上の人の睡眠時間（週全体）は7時間44分で、男性は7時間53分、女性は7時間37分と男性が16分長くなっている。

睡眠時間を年齢階級別にみると、45～54歳階級が7時間15分と最も短く、75歳以上階級が8時間39分と最も長くなっている。

睡眠時間を男女、年齢階級別にみると、女性の睡眠時間はすべての年齢階級で男性より短くなっており、特に55～64歳階級では35分差と大幅に短くなっている。

睡眠時間を全国と比べると、10～14歳階級、65～74歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で長くなっている。（表2-1）

表2-1 年齢階級別睡眠時間 — 週全体

広島県、全国 年 齢		総数			男			女			男一女	
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年
広島県 (A)	10歳以上総数	7.44	7.42	0.02	7.53	7.50	0.03	7.37	7.35	0.02	0.16	0.15
	15歳以上総数	7.42	7.39	0.03	7.50	7.47	0.03	7.34	7.31	0.03	0.16	0.16
	10～14歳	8.30	…	…	8.34	…	…	8.27	…	…	0.07	…
	15～24歳	7.58	8.02	△ 0.04	8.06	8.16	△ 0.10	7.50	7.48	0.02	0.16	0.28
	25～34歳	7.37	7.30	0.07	7.41	7.24	0.17	7.33	7.36	△ 0.03	0.08	△ 0.12
	35～44歳	7.26	7.15	0.11	7.29	7.22	0.07	7.23	7.08	0.15	0.06	0.14
	45～54歳	7.15	7.19	△ 0.04	7.28	7.38	△ 0.10	7.03	7.01	0.02	0.25	0.37
	55～64歳	7.30	7.33	△ 0.03	7.48	7.51	△ 0.03	7.13	7.15	△ 0.02	0.35	0.36
	65～74歳	7.48	7.58	△ 0.10	8.02	8.08	△ 0.06	7.36	7.50	△ 0.14	0.26	0.18
75歳以上	8.39	8.20	0.19	8.45	8.20	0.25	8.35	8.21	0.14	0.10	△ 0.01	
全国 (B)	10歳以上総数	7.42	7.45	△ 0.03	7.49	7.52	△ 0.03	7.35	7.38	△ 0.03	0.14	0.14
	15歳以上総数	7.39	7.42	△ 0.03	7.47	7.49	△ 0.02	7.32	7.35	△ 0.03	0.15	0.14
	10～14歳	8.36	8.34	0.02	8.38	8.38	0.00	8.33	8.31	0.02	0.05	0.07
	15～24歳	7.45	7.48	△ 0.03	7.49	7.53	△ 0.04	7.40	7.44	△ 0.04	0.09	0.09
	25～34歳	7.36	7.35	0.01	7.38	7.37	0.01	7.33	7.33	0.00	0.05	0.04
	35～44歳	7.16	7.17	△ 0.01	7.25	7.28	△ 0.03	7.06	7.07	△ 0.01	0.19	0.21
	45～54歳	7.07	7.17	△ 0.10	7.21	7.32	△ 0.11	6.54	7.02	△ 0.08	0.27	0.30
	55～64歳	7.28	7.36	△ 0.08	7.41	7.48	△ 0.07	7.15	7.24	△ 0.09	0.26	0.24
	65～74歳	8.00	8.09	△ 0.09	8.13	8.21	△ 0.08	7.48	7.58	△ 0.10	0.25	0.23
75歳以上	8.56	9.02	△ 0.06	9.04	9.09	△ 0.05	8.52	8.58	△ 0.06	0.12	0.11	
全国との差 (A-B)	10歳以上総数	0.02	△ 0.03	0.05	0.04	△ 0.02	0.06	0.02	△ 0.03	0.05	0.02	0.01
	15歳以上総数	0.03	△ 0.03	0.06	0.03	△ 0.02	0.05	0.02	△ 0.04	0.06	0.01	0.02
	10～14歳	△ 0.06	…	…	△ 0.04	…	…	△ 0.06	…	…	0.02	…
	15～24歳	0.13	0.14	△ 0.01	0.17	0.23	△ 0.06	0.10	0.04	0.06	0.07	0.19
	25～34歳	0.01	△ 0.05	0.06	0.03	△ 0.13	0.16	0.00	0.03	△ 0.03	0.03	△ 0.16
	35～44歳	0.10	△ 0.02	0.12	0.04	△ 0.06	0.10	0.17	0.01	0.16	△ 0.13	△ 0.07
	45～54歳	0.08	0.02	0.06	0.07	0.06	0.01	0.09	△ 0.01	0.10	△ 0.02	0.07
	55～64歳	0.02	△ 0.03	0.05	0.07	0.03	0.04	△ 0.02	△ 0.09	0.07	0.09	0.12
	65～74歳	△ 0.12	△ 0.11	△ 0.01	△ 0.11	△ 0.13	0.02	△ 0.12	△ 0.08	△ 0.04	0.01	△ 0.05
75歳以上	△ 0.17	△ 0.42	0.25	△ 0.19	△ 0.49	0.30	△ 0.17	△ 0.37	0.20	△ 0.02	△ 0.12	

※ 集計していない場合は「…」で表している。

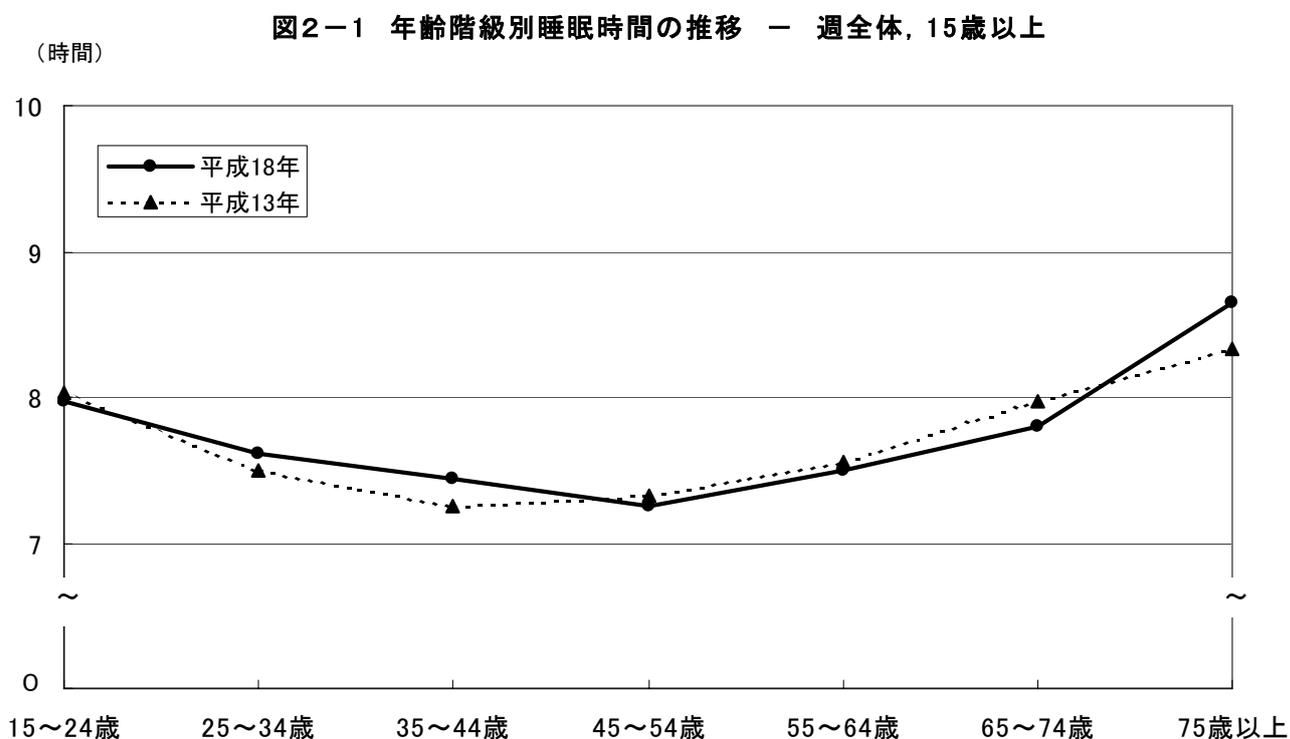
② 15～24歳階級, 45～74歳の各年齢階級で睡眠時間が減少

10歳以上の人について睡眠時間を平成13年と比べると、2分の増加となっている。

平成13年と比較可能な15歳以上の人について年齢階級別にみると、25～34歳階級、35～44歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で睡眠時間が減少している。

男女別にみると、男性は25～34歳階級が17分増加、35～44歳階級が7分増加、75歳以上階級が25分増加、その他の年齢階級では減少となっている。一方、女性は15～24歳階級と45～54歳階級が2分増加、35～44歳階級が15分増加、75歳以上が14分増加、その他の年齢階級では減少となっている。男女共に75歳以上の年齢階級では睡眠時間が大幅に増加している。

(表2-1, 図2-1)



③ 睡眠時間は平日と土曜日は増加, 日曜日は減少

10歳以上の人について曜日別に睡眠時間をみると、1日(午前0時から起算する24時間)のうち、平日が7時間34分、土曜日が8時間2分、日曜日が8時間19分となっており、平日に比べ日曜日の睡眠時間は45分長くなっている。

曜日別の睡眠時間を平成13年と比べると、平日は2分増加、土曜日は10分増加となっているが、日曜日は7分減少となっている。

曜日別の睡眠時間を男女別に全国と比べると、男女共に平日及び土曜日は長く、日曜日は短くなっている。(表2-2)

表2-2 曜日別睡眠時間 - 10歳以上

(時間, 分)

広島県, 全国 曜 日		総数			男			女		
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
広 島 県 (A)	平 日	7.34	7.32	0.02	7.41	7.38	0.03	7.27	7.26	0.01
	土曜日	8.02	7.52	0.10	8.12	8.05	0.07	7.54	7.40	0.14
	日曜日	8.19	8.26	△ 0.07	8.30	8.40	△ 0.10	8.08	8.12	△ 0.04
全 国 (B)	平 日	7.31	7.35	△ 0.04	7.38	7.41	△ 0.03	7.25	7.29	△ 0.04
	土曜日	7.57	7.56	0.01	8.05	8.04	0.01	7.50	7.49	0.01
	日曜日	8.21	8.25	△ 0.04	8.33	8.35	△ 0.02	8.11	8.16	△ 0.05
全 国 と の 差 (A-B)	平 日	0.03	△ 0.03	0.06	0.03	△ 0.03	0.06	0.02	△ 0.03	0.05
	土曜日	0.05	△ 0.04	0.09	0.07	0.01	0.06	0.04	△ 0.09	0.13
	日曜日	△ 0.02	0.01	△ 0.03	△ 0.03	0.05	△ 0.08	△ 0.03	△ 0.04	0.01

(2) 身の回りの用事の時間

① 65歳以上の各年齢階級で女性の「身の回りの用事」の時間が長い

10歳以上の人の「身の回りの用事」の時間(週全体)は1時間16分となっており, 男女別にみると, 男性は1時間4分, 女性は1時間27分と女性が23分長くなっている。

年齢階級別にみると, 10~14歳階級が1時間11分と最も短く, 75歳以上階級が1時間29分と最も長くなっている。

男女, 年齢階級別にみると, 男性は25~34歳階級が57分と最も短く, 75歳以上階級が1時間17分と最も長くなっている。一方, 女性はすべての年齢階級で1時間を超えており, 65歳以上の各年齢階級が1時間36分と最も長くなっている。

「身の回りの用事」の時間は, 全国と比べて大きな差は見られない。(表2-3)

表2-3 男女, 年齢階級別「身の回りの用事」の時間 - 週全体

(時間, 分)

広島県, 全国 年 齢		総数			男			女		
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
広 島 県	10歳以上総数	1.16	1.14	0.02	1.04	1.03	0.01	1.27	1.23	0.04
	15歳以上総数	1.16	1.15	0.01	1.05	1.04	0.01	1.27	1.24	0.03
	10~14歳	1.11	1.02	1.20
	15~24歳	1.14	1.11	0.03	0.58	0.54	0.04	1.30	1.28	0.02
	25~34歳	1.12	1.15	△ 0.03	0.57	1.00	△ 0.03	1.26	1.30	△ 0.04
	35~44歳	1.13	1.11	0.02	1.00	1.00	0.00	1.26	1.22	0.04
	45~54歳	1.12	1.10	0.02	1.03	1.02	0.01	1.21	1.19	0.02
	55~64歳	1.14	1.14	0.00	1.09	1.09	0.00	1.18	1.20	△ 0.02
	65~74歳	1.26	1.23	0.03	1.14	1.13	0.01	1.36	1.31	0.05
75歳以上	1.29	1.23	0.06	1.17	1.24	△ 0.07	1.36	1.23	0.13	
全 国	10歳以上総数	1.15	1.13	0.02	1.06	1.02	0.04	1.25	1.23	0.02
	15歳以上総数	1.16	1.13	0.03	1.06	1.02	0.04	1.25	1.23	0.02
	10~14歳	1.04	1.03	0.01	0.58	0.57	0.01	1.11	1.09	0.02
	15~24歳	1.11	1.10	0.01	0.57	0.56	0.01	1.25	1.24	0.01
	25~34歳	1.14	1.12	0.02	1.01	1.00	0.01	1.27	1.24	0.03
	35~44歳	1.13	1.10	0.03	1.04	1.01	0.03	1.23	1.19	0.04
	45~54歳	1.12	1.09	0.03	1.05	1.00	0.05	1.20	1.19	0.01
	55~64歳	1.16	1.14	0.02	1.08	1.05	0.03	1.23	1.23	0.00
	65~74歳	1.22	1.20	0.02	1.15	1.11	0.04	1.29	1.27	0.02
75歳以上	1.27	1.26	0.01	1.18	1.16	0.02	1.33	1.32	0.01	

※ 集計していない場合は「…」で表している。

② 「身の回りの用事」にかかる時間は、25～34歳階級を除き増加又は横ばいとなっている

10歳以上の人の「身の回りの用事」の時間を平成13年と比べると、総数では2分の増加となっている。

年齢階級別にみると、25～34歳階級を除くすべての年齢階級で増加又は横ばいとなっている。

男女、年齢階級別にみると、男性は25～34歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で増加又は横ばい、女性は25～34歳階級及び55～64歳階級を除く各年齢階級で増加となっている。

(表2-3)

(3) 食事時間

食事時間は若年層では短く、高齢層では長い

10歳以上の人の食事時間(週全体)は1時間39分で、男性は1時間36分、女性は1時間41分と女性が5分長くなっている。

年齢階級別にみると、15～24歳階級が1時間20分と最も短く、75歳以上階級が2時間4分と最も長くなっており、15歳以上は年齢階級が高くなるほど長くなる傾向となっている。

男女、年齢階級別にみると、10～14歳階級、45～54歳階級及び65～74歳階級を除く各年齢階級で女性が長く、特に35～44歳階級で男性より11分長くなっている。

食事時間は、全国と比べて大きな差は見られない。(表2-4)

表2-4 男女、年齢階級別食事時間 - 週全体

広島県、全国 年 齢		総数			男			女			男一女	
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年
広島県 (A)	10歳以上総数	1.39	1.37	0.02	1.36	1.33	0.03	1.41	1.40	0.01	△ 0.05	△ 0.07
	15歳以上総数	1.39	1.38	0.01	1.37	1.34	0.03	1.42	1.41	0.01	△ 0.05	△ 0.07
	10～14歳	1.30	1.33	1.27	0.06	...
	15～24歳	1.20	1.18	0.02	1.16	1.13	0.03	1.24	1.24	0.00	△ 0.08	△ 0.11
	25～34歳	1.32	1.28	0.04	1.31	1.23	0.08	1.33	1.33	0.00	△ 0.02	△ 0.10
	35～44歳	1.28	1.35	△ 0.07	1.23	1.32	△ 0.09	1.34	1.38	△ 0.04	△ 0.11	△ 0.06
	45～54歳	1.37	1.34	0.03	1.39	1.31	0.08	1.36	1.36	0.00	0.03	△ 0.05
	55～64歳	1.43	1.48	△ 0.05	1.41	1.45	△ 0.04	1.46	1.51	△ 0.05	△ 0.05	△ 0.06
65～74歳	1.55	1.54	0.01	1.55	1.53	0.02	1.55	1.55	0.00	0.00	△ 0.02	
75歳以上	2.04	1.59	0.05	2.01	2.04	△ 0.03	2.06	1.56	0.10	△ 0.05	0.08	
全国 (B)	10歳以上総数	1.39	1.38	0.01	1.36	1.36	0.00	1.42	1.41	0.01	△ 0.06	△ 0.05
	15歳以上総数	1.40	1.39	0.01	1.37	1.36	0.01	1.43	1.41	0.02	△ 0.06	△ 0.05
	10～14歳	1.32	1.30	0.02	1.31	1.29	0.02	1.33	1.31	0.02	△ 0.02	△ 0.02
	15～24歳	1.24	1.23	0.01	1.21	1.20	0.01	1.27	1.27	0.00	△ 0.06	△ 0.07
	25～34歳	1.30	1.30	0.00	1.25	1.25	0.00	1.35	1.34	0.01	△ 0.10	△ 0.09
	35～44歳	1.33	1.33	0.00	1.29	1.31	△ 0.02	1.36	1.35	0.01	△ 0.07	△ 0.04
	45～54歳	1.35	1.37	△ 0.02	1.34	1.36	△ 0.02	1.37	1.39	△ 0.02	△ 0.03	△ 0.03
	55～64歳	1.46	1.48	△ 0.02	1.44	1.46	△ 0.02	1.47	1.49	△ 0.02	△ 0.03	△ 0.03
65～74歳	1.56	1.56	0.00	1.55	1.55	0.00	1.57	1.56	0.01	△ 0.02	△ 0.01	
75歳以上	2.01	1.59	0.02	2.02	2.02	0.00	2.01	1.58	0.03	0.01	0.04	
全国との差 (A-B)	10歳以上総数	0.00	△ 0.01	0.01	0.00	△ 0.03	0.03	△ 0.01	△ 0.01	0.00	0.01	△ 0.02
	15歳以上総数	△ 0.01	△ 0.01	0.00	0.00	△ 0.02	0.02	△ 0.01	0.00	△ 0.01	0.01	△ 0.02
	10～14歳	△ 0.02	0.02	△ 0.06	0.08	...
	15～24歳	△ 0.04	△ 0.05	0.01	△ 0.05	△ 0.07	0.02	△ 0.03	△ 0.03	0.00	△ 0.02	△ 0.04
	25～34歳	0.02	△ 0.02	0.04	0.06	△ 0.02	0.08	△ 0.02	△ 0.01	△ 0.01	0.08	△ 0.01
	35～44歳	△ 0.05	0.02	△ 0.07	△ 0.06	0.01	△ 0.07	△ 0.02	0.03	△ 0.05	△ 0.04	△ 0.02
	45～54歳	0.02	△ 0.03	0.05	0.05	△ 0.05	0.10	△ 0.01	△ 0.03	0.02	0.06	△ 0.02
	55～64歳	△ 0.03	0.00	△ 0.03	△ 0.03	△ 0.01	△ 0.02	△ 0.01	0.02	△ 0.03	△ 0.02	△ 0.03
65～74歳	△ 0.01	△ 0.02	0.01	0.00	△ 0.02	0.02	△ 0.02	△ 0.01	△ 0.01	0.02	△ 0.01	
75歳以上	0.03	0.00	0.03	△ 0.01	0.02	△ 0.03	0.05	△ 0.02	0.07	△ 0.06	0.04	

※ 集計していない場合は「...」で表している。

3 2次活動時間

(1) 仕事時間

① 35～44歳階級の仕事時間が最も長い

有業者（15歳以上。以下同じ。）は153万3千人（有業率（15歳以上人口に占める有業者の割合）63.9%）で、男性は86万4千人（同75.3%）、女性は66万9千人（同53.5%）となっている。

有業者の1日の仕事時間（週全体）は6時間21分で、男性は7時間17分、女性は5時間9分となっている。

有業者の仕事時間を年齢階級別にみると、35～44歳階級が6時間59分と最も長く、これより年齢階級が低い及び高いほど短くなっている。

有業者の仕事時間を男女、年齢階級別にみると、男性は35～44歳階級が8時間26分と最も長く、女性は15～24歳階級が5時間46分と最も長くなっている。

有業者の仕事時間を全国と比べると、すべての年齢階級で長くなっている。男女別にみても、男性の15～24歳階級と女性の25～34歳階級を除き長くなっている。特に、男性の35～44歳階級で42分、65～74歳階級で36分、女性の15～24歳階級で32分、65～74歳階級で23分と全国より大幅に長くなっている。（表3-1、表3-2、図3-1）

② すべての年齢階級において仕事時間が増加し、15～24歳階級及び65～74歳階級が大幅に増加

有業者の仕事時間を平成13年と比べると、16分の増加となっている。

男女別にみると、男性は22分、女性は12分の増加となっている。

年齢階級別にみると、すべての年齢階級で増加しており、特に15～24歳階級では47分、65～74歳階級では50分と大幅に増加している。

男女、年齢階級別にみると、男性はすべての年齢階級で、女性は55～64歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で増加している。特に男性の35～44歳階級で45分、65～74歳階級で56分、女性の15～24歳階級で1時間1分、65～74歳階級で57分と大幅に増加している。

（表3-2、図3-2）

表3-1 有業者数及び有業率の推移

男女	有業者数(千人)			有業率(%、ポイント)		
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
総数	1,533	1,534	△ 1	63.9	64.1	△ 0.2
男	864	880	△ 16	75.3	76.9	△ 1.6
女	669	654	15	53.5	52.4	1.1

表3-2 男女、年齢階級別仕事時間(有業者) - 週全体, 15歳以上

(時間. 分)

広島県, 全国 年 齢	総数			男			女			
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	
広島県 (A)	総数	6.21	6.05	0.16	7.17	6.55	0.22	5.09	4.57	0.12
	15~24歳	5.41	4.54	0.47	5.35	5.05	0.30	5.46	4.45	1.01
	25~34歳	6.51	6.47	0.04	7.48	7.47	0.01	5.27	5.13	0.14
	35~44歳	6.59	6.38	0.21	8.26	7.41	0.45	5.08	5.06	0.02
	45~54歳	6.39	6.22	0.17	7.38	7.19	0.19	5.20	5.11	0.09
	55~64歳	6.03	5.58	0.05	6.57	6.39	0.18	4.53	5.02	△ 0.09
	65~74歳	5.10	4.20	0.50	5.46	4.50	0.56	4.34	3.37	0.57
	75歳以上	4.10	3.50	0.20	4.32	3.55	0.37	3.41	4.02	△ 0.21
全国 (B)	総数	6.09	5.59	0.10	7.00	6.48	0.12	5.00	4.51	0.09
	15~24歳	5.35	5.28	0.07	5.56	5.45	0.11	5.14	5.10	0.04
	25~34歳	6.42	6.33	0.09	7.31	7.25	0.06	5.32	5.16	0.16
	35~44歳	6.33	6.24	0.09	7.44	7.32	0.12	4.55	4.45	0.10
	45~54歳	6.25	6.09	0.16	7.31	7.08	0.23	5.00	4.53	0.07
	55~64歳	5.55	5.38	0.17	6.40	6.20	0.20	4.48	4.38	0.10
	65~74歳	4.46	4.40	0.06	5.10	5.08	0.02	4.11	3.56	0.15
	75歳以上	3.53	3.39	0.14	4.08	3.48	0.20	3.33	3.26	0.07
全国との差 (A-B)	総数	0.12	0.06	0.06	0.17	0.07	0.10	0.09	0.06	0.03
	15~24歳	0.06	△ 0.34	0.40	△ 0.21	△ 0.40	0.19	0.32	△ 0.25	0.57
	25~34歳	0.09	0.14	△ 0.05	0.17	0.22	△ 0.05	△ 0.05	△ 0.03	△ 0.02
	35~44歳	0.26	0.14	0.12	0.42	0.09	0.33	0.13	0.21	△ 0.08
	45~54歳	0.14	0.13	0.01	0.07	0.11	△ 0.04	0.20	0.18	0.02
	55~64歳	0.08	0.20	△ 0.12	0.17	0.19	△ 0.02	0.05	0.24	△ 0.19
	65~74歳	0.24	△ 0.20	0.44	0.36	△ 0.18	0.54	0.23	△ 0.19	0.42
	75歳以上	0.17	0.11	0.06	0.24	0.07	0.17	0.08	0.36	△ 0.28

図3-1 男女、年齢階級別仕事時間(有業者) - 週全体

(時間)

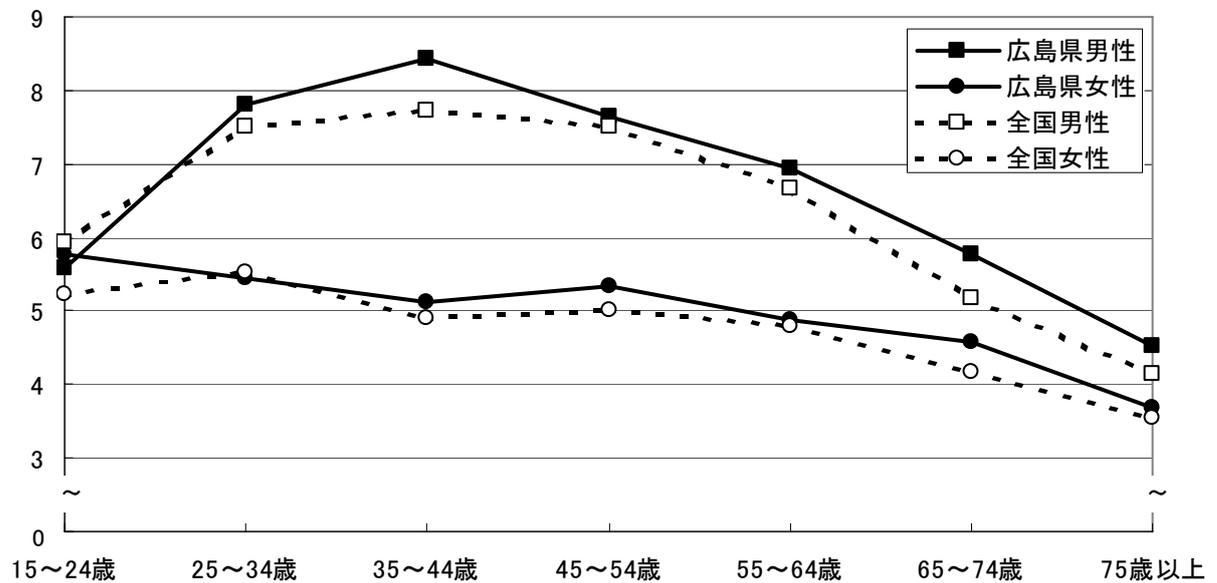
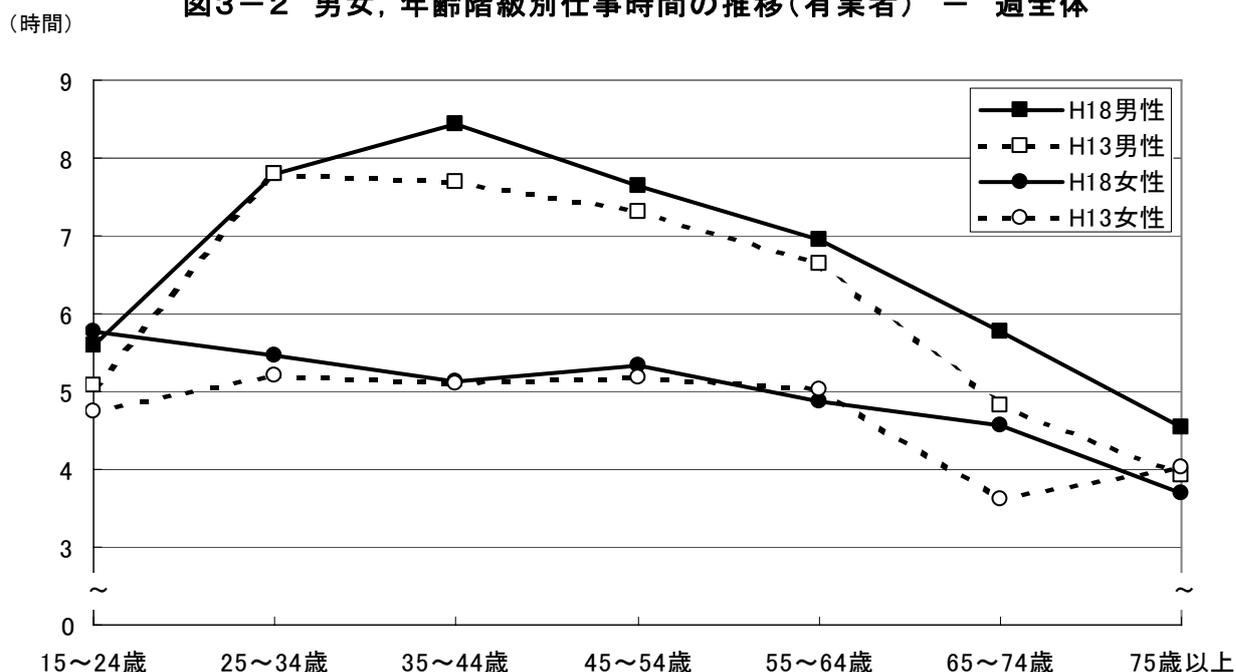


図3-2 男女、年齢階級別仕事時間の推移(有業者) - 週全体



③ 日曜日の仕事時間が大幅に増加

有業者の仕事時間について曜日別に平成13年と比べると、土曜日は3分減少しているが、平日は17分、日曜日は30分増加している。

有業者について曜日別の仕事の行動者率を平成13年と比べると、土曜日は3.7ポイント低下しているが、平日は1.5ポイント、日曜日は3.4ポイント上昇している。(表3-3)

表3-3 男女、曜日別仕事時間及び行動者率 - 有業者、15歳以上

時間, 行動者率 曜日		総数			男			女		
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
時 間	平日	7.29	7.12	0.17	8.39	8.14	0.25	6.03	5.50	0.13
	土曜日	4.19	4.22	△ 0.03	4.55	4.51	0.04	3.28	3.42	△ 0.14
	日曜日	2.39	2.09	0.30	2.52	2.23	0.29	2.21	1.50	0.31
行 動 者 率	平日	88.2	86.7	1.5	93.6	89.3	4.3	81.6	83.2	△ 1.6
	土曜日	57.0	60.7	△ 3.7	59.8	61.7	△ 1.9	52.9	59.2	△ 6.3
	日曜日	35.1	31.7	3.4	35.9	31.8	4.1	34.2	31.5	2.7

(2) 家事関連時間

① 女性の家事関連時間は25～74歳の各年齢階級で4時間を超えている

10歳以上の人の家事関連時間（週全体）は、2時間8分で、男性は38分、女性は3時間30分と男女の間に大きな差がある。

男女、年齢階級別にみると、男性は65歳以上の各年齢階級で1時間以上と長くなっており、75歳以上階級で1時間19分と最も長くなっている。一方、女性は10～14歳階級、15～24歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で4時間以上と長く、特に55～64歳階級で4時間27分と最も長くなっている。

家事関連時間を全国と比べると、男性は45歳以上の各年齢階級で長くなっている。一方、女性は10～14歳階級、25～34歳階級、55～64歳階級及び75歳以上階級で長くなっている。

（表3-4）

表3-4 男女、年齢階級別家事関連時間 - 週全体

広島県, 全国 年 齢		総数			男			女			男一女	
		平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年
広島県 (A)	10歳以上総数	2.08	2.13	△ 0.05	0.38	0.32	0.06	3.30	3.44	△ 0.14	△ 2.52	△ 3.12
	15歳以上総数	2.14	2.20	△ 0.06	0.40	0.35	0.05	3.40	3.57	△ 0.17	△ 3.00	△ 3.22
	10～14歳	0.15	…	…	0.10	…	…	0.19	…	…	△ 0.09	…
	15～24歳	0.28	0.44	△ 0.16	0.12	0.15	△ 0.03	0.44	1.14	△ 0.30	△ 0.32	△ 0.59
	25～34歳	2.22	2.30	△ 0.08	0.32	0.33	△ 0.01	4.13	4.25	△ 0.12	△ 3.41	△ 3.52
	35～44歳	2.28	2.40	△ 0.12	0.31	0.29	0.02	4.22	4.47	△ 0.25	△ 3.51	△ 4.18
	45～54歳	2.23	2.20	0.03	0.32	0.20	0.12	4.10	4.18	△ 0.08	△ 3.38	△ 3.58
	55～64歳	2.35	2.47	△ 0.12	0.40	0.41	△ 0.01	4.27	4.45	△ 0.18	△ 3.47	△ 4.04
65～74歳	2.46	2.51	△ 0.05	1.13	1.03	0.10	4.06	4.19	△ 0.13	△ 2.53	△ 3.16	
75歳以上	2.17	2.33	△ 0.16	1.19	1.09	0.10	2.54	3.25	△ 0.31	△ 1.35	△ 2.16	
全国 (B)	10歳以上総数	2.08	2.05	0.03	0.38	0.31	0.07	3.35	3.34	0.01	△ 2.57	△ 3.03
	15歳以上総数	2.14	2.11	0.03	0.39	0.33	0.06	3.44	3.45	△ 0.01	△ 3.05	△ 3.12
	10～14歳	0.14	0.14	0.00	0.11	0.10	0.01	0.17	0.18	△ 0.01	△ 0.06	△ 0.08
	15～24歳	0.34	0.37	△ 0.03	0.17	0.18	△ 0.01	0.54	0.58	△ 0.04	△ 0.37	△ 0.40
	25～34歳	2.09	2.18	△ 0.09	0.34	0.30	0.04	3.49	4.06	△ 0.17	△ 3.15	△ 3.36
	35～44歳	2.42	2.45	△ 0.03	0.36	0.31	0.05	4.51	5.02	△ 0.11	△ 4.15	△ 4.31
	45～54歳	2.30	2.24	0.06	0.28	0.26	0.02	4.29	4.22	0.07	△ 4.01	△ 3.56
	55～64歳	2.32	2.31	0.01	0.39	0.35	0.04	4.20	4.21	△ 0.01	△ 3.41	△ 3.46
65～74歳	2.47	2.38	0.09	1.06	0.55	0.11	4.16	4.06	0.10	△ 3.10	△ 3.11	
75歳以上	2.08	2.02	0.06	1.10	0.58	0.12	2.47	2.40	0.07	△ 1.37	△ 1.42	
全国との差 (A-B)	10歳以上総数	0.00	0.08	△ 0.08	0.00	0.01	△ 0.01	△ 0.05	0.10	△ 0.15	0.05	△ 0.09
	15歳以上総数	0.00	0.09	△ 0.09	0.01	0.02	△ 0.01	△ 0.04	0.12	△ 0.16	0.05	△ 0.10
	10～14歳	0.01	…	…	△ 0.01	…	…	0.02	…	…	△ 0.03	…
	15～24歳	△ 0.06	0.07	△ 0.13	△ 0.05	△ 0.03	△ 0.02	△ 0.10	0.16	△ 0.26	0.05	△ 0.19
	25～34歳	0.13	0.12	0.01	△ 0.02	0.03	△ 0.05	0.24	0.19	0.05	△ 0.26	△ 0.16
	35～44歳	△ 0.14	△ 0.05	△ 0.09	△ 0.05	△ 0.02	△ 0.03	△ 0.29	△ 0.15	△ 0.14	0.24	0.13
	45～54歳	△ 0.07	△ 0.04	△ 0.03	0.04	△ 0.06	0.10	△ 0.19	△ 0.04	△ 0.15	0.23	△ 0.02
	55～64歳	0.03	0.16	△ 0.13	0.01	0.06	△ 0.05	0.07	0.24	△ 0.17	△ 0.06	△ 0.18
65～74歳	△ 0.01	0.13	△ 0.14	0.07	0.08	△ 0.01	△ 0.10	0.13	△ 0.23	0.17	△ 0.05	
75歳以上	0.09	0.31	△ 0.22	0.09	0.11	△ 0.02	0.07	0.45	△ 0.38	0.02	△ 0.34	

※ 集計していない場合は「…」で表している。

② 家事関連時間の男女差がすべての年齢階級で縮小

10歳以上の人の家事関連時間を男女別に平成13年と比べると、男性は6分の増加、女性は

14分の減少となっており、男女差は20分縮小しているものの、その差は2時間52分と依然として大きい。

平成13年と比較可能な年齢区分である15歳以上の人について男女、年齢階級別に家事関連時間をみると、男性は15～24歳階級、25～34歳階級及び55～64歳階級を除く各年齢階級で増加している。一方、女性はすべての年齢階級において減少しており、特に15～24歳階級及び75歳以上階級で30分以上と減少幅が大きくなっている。

男女の差を年齢階級別にみると、すべての年齢階級において縮小している。(表3-4)

③ 女性の家事関連時間について、有業者は16分、無業者は14分減少

15歳以上の人について、ふだんの就業状態別に家事関連時間をみると、有業者は1時間32分、無業者は3時間31分で、有業者は無業者に比べ1時間59分短くなっている。

家事関連時間を平成13年と比べると、有業者は4分、無業者は10分減少している。

家事関連時間を男女別にみると、男性は有業者が3分増加、無業者が11分増加となっている。一方、女性は有業者が16分減少、無業者が14分減少となっている。(表3-5)

表3-5 男女、ふだんの就業状態別家事関連時間 — 週全体、15歳以上

(時間, 分)

男 女 行動の種類	有業者			無業者			
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	
総数	家事関連時間	1.32	1.36	△ 0.04	3.31	3.41	△ 0.10
	家事	1.02	1.04	△ 0.02	2.25	2.31	△ 0.06
	介護・看護	0.02	0.04	△ 0.02	0.08	0.08	0.00
	育児	0.07	0.07	0.00	0.25	0.26	△ 0.01
	買い物	0.21	0.21	0.00	0.33	0.36	△ 0.03
男	家事関連時間	0.30	0.27	0.03	1.11	1.00	0.11
	家事	0.11	0.08	0.03	0.42	0.30	0.12
	介護・看護	0.01	0.01	0.00	0.06	0.08	△ 0.02
	育児	0.05	0.04	0.01	0.02	0.03	△ 0.01
	買い物	0.13	0.14	△ 0.01	0.21	0.19	0.02
女	家事関連時間	2.52	3.08	△ 0.16	4.38	4.52	△ 0.14
	家事	2.08	2.20	△ 0.12	3.15	3.25	△ 0.10
	介護・看護	0.03	0.07	△ 0.04	0.09	0.08	0.01
	育児	0.10	0.10	0.00	0.36	0.36	0.00
	買い物	0.31	0.31	0.00	0.38	0.43	△ 0.05

④ 家事関連時間は、男性はすべての曜日で増加、女性は平日と土曜日で減少

10歳以上の人の男女別の家事関連時間を曜日別にみると、男性は平日が30分、土曜日が54分、日曜日が1時間2分となっており、平日に比べ日曜日は32分長くなっている。一方、女性は平日が3時間24分、土曜日が3時間45分、日曜日が3時間42分となっており、曜日によ

る差は男性より小さい。

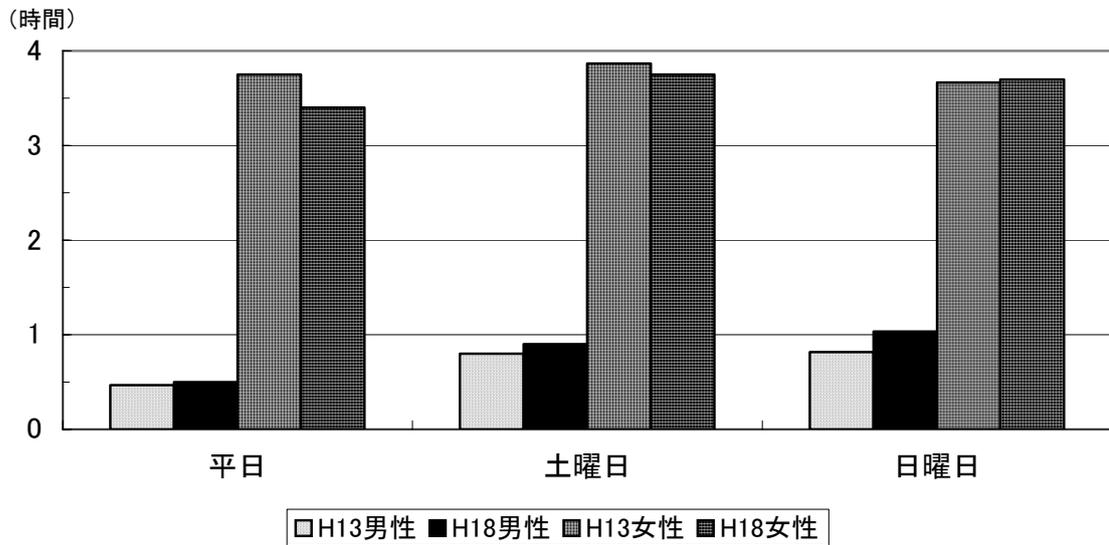
曜日、男女別の家事関連時間を平成13年と比べると、男性はすべての曜日で増加している。一方、女性は平日が21分減少、土曜日が7分減少、日曜日が2分増加となっている。

(表3-6, 図3-3)

表3-6 曜日、男女別家事関連時間 - 10歳以上

男女	平成18年			平成13年			18年-13年		
	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日
総数	2.01	2.21	2.25	2.09	2.24	2.19	△ 0.08	△ 0.03	0.06
男	0.30	0.54	1.02	0.28	0.48	0.49	0.02	0.06	0.13
女	3.24	3.45	3.42	3.45	3.52	3.40	△ 0.21	△ 0.07	0.02

図3-3 曜日、男女別家事関連時間の推移(平成13年, 18年)



4 3次活動時間

(1) 休養等自由時間活動の時間

① 休養等自由時間活動の時間は35～44歳階級が最も短い

10歳以上の人の休養等自由時間活動の時間は3時間41分で、このうち「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」に費やす時間は2時間21分となっている。(表4-1)

平成13年と比較可能な15歳以上の人について年齢階級別にみると、35～44歳階級が2時間47分と最も短く、これより年齢階級が低く又は高くなるほど長くなる傾向となっている。

(表4-2)

表4-1 行動の種類別生活時間 — 週全体, 10歳以上

(時間, 分)

広島県, 全国 行動の種類	総数			男			女			
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	
広島県 (A)	3次活動	6.12	6.22	△ 0.10	6.14	6.38	△ 0.24	6.09	6.07	0.02
	休養等自由時間活動	3.41	3.49	△ 0.08	3.42	4.00	△ 0.18	3.41	3.39	0.02
	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.21	2.36	△ 0.15	2.28	2.44	△ 0.16	2.15	2.29	△ 0.14
	休養・くつろぎ	1.20	1.13	0.07	1.14	1.16	△ 0.02	1.26	1.10	0.16
	積極的自由時間活動	1.10	1.11	△ 0.01	1.21	1.23	△ 0.02	1.02	1.03	△ 0.01
	学習・研究(学業以外)	0.11	0.12	△ 0.01	0.12	0.12	0.00	0.11	0.13	△ 0.02
	趣味・娯楽	0.39	0.42	△ 0.03	0.44	0.49	△ 0.05	0.35	0.36	△ 0.01
	スポーツ	0.14	0.12	0.02	0.19	0.16	0.03	0.10	0.09	0.01
	ボランティア活動・社会参加活動	0.06	0.05	0.01	0.06	0.06	0.00	0.06	0.05	0.01
	移動(通勤・通学を除く)	0.30	0.33	△ 0.03	0.28	0.33	△ 0.05	0.31	0.34	△ 0.03
	交際・付き合い	0.21	0.23	△ 0.02	0.18	0.22	△ 0.04	0.23	0.24	△ 0.01
	受診・療養	0.12	0.09	0.03	0.11	0.07	0.04	0.13	0.11	0.02
	その他	0.17	0.16	0.01	0.14	0.13	0.01	0.19	0.17	0.02
全国 (B)	3次活動	6.23	6.28	△ 0.05	6.31	6.39	△ 0.08	6.15	6.17	△ 0.02
	休養等自由時間活動	3.49	3.52	△ 0.03	3.51	3.57	△ 0.06	3.47	3.47	0.00
	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.24	2.32	△ 0.08	2.28	2.38	△ 0.10	2.21	2.26	△ 0.05
	休養・くつろぎ	1.25	1.20	0.05	1.23	1.19	0.04	1.26	1.21	0.05
	積極的自由時間活動	1.17	1.13	0.04	1.28	1.24	0.04	1.06	1.03	0.03
	学習・研究(学業以外)	0.12	0.14	△ 0.02	0.13	0.14	△ 0.01	0.12	0.13	△ 0.01
	趣味・娯楽	0.45	0.42	0.03	0.51	0.50	0.01	0.38	0.35	0.03
	スポーツ	0.15	0.13	0.02	0.19	0.16	0.03	0.11	0.10	0.01
	ボランティア活動・社会参加活動	0.05	0.04	0.01	0.05	0.04	0.01	0.05	0.05	0.00
	移動(通勤・通学を除く)	0.30	0.32	△ 0.02	0.29	0.32	△ 0.03	0.32	0.33	△ 0.01
	交際・付き合い	0.22	0.26	△ 0.04	0.20	0.25	△ 0.05	0.24	0.27	△ 0.03
	受診・療養	0.09	0.08	0.01	0.07	0.07	0.00	0.10	0.10	0.00
	その他	0.16	0.16	0.00	0.14	0.14	0.00	0.17	0.18	△ 0.01
全国との差 (A-B)	3次活動	△ 0.11	△ 0.06	△ 0.05	△ 0.17	△ 0.01	△ 0.16	△ 0.06	△ 0.10	0.04
	休養等自由時間活動	△ 0.08	△ 0.03	△ 0.05	△ 0.09	0.03	△ 0.12	△ 0.06	△ 0.08	0.02
	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	△ 0.03	0.04	△ 0.07	0.00	0.06	△ 0.06	△ 0.06	0.03	△ 0.09
	休養・くつろぎ	△ 0.05	△ 0.07	0.02	△ 0.09	△ 0.03	△ 0.06	0.00	△ 0.11	0.11
	積極的自由時間活動	△ 0.07	△ 0.02	△ 0.05	△ 0.07	△ 0.01	△ 0.06	△ 0.04	0.00	△ 0.04
	学習・研究(学業以外)	△ 0.01	△ 0.02	0.01	△ 0.01	△ 0.02	0.01	△ 0.01	0.00	△ 0.01
	趣味・娯楽	△ 0.06	0.00	△ 0.06	△ 0.07	△ 0.01	△ 0.06	△ 0.03	0.01	△ 0.04
	スポーツ	△ 0.01	△ 0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	△ 0.01	△ 0.01	0.00
	ボランティア活動・社会参加活動	0.01	0.01	0.00	0.01	0.02	△ 0.01	0.01	0.00	0.01
	移動(通勤・通学を除く)	0.00	0.01	△ 0.01	△ 0.01	0.01	△ 0.02	△ 0.01	0.01	△ 0.02
	交際・付き合い	△ 0.01	△ 0.03	0.02	△ 0.02	△ 0.03	0.01	△ 0.01	△ 0.03	0.02
	受診・療養	0.03	0.01	0.02	0.04	0.00	0.04	0.03	0.01	0.02
	その他	0.01	0.00	0.01	0.00	△ 0.01	0.01	0.02	△ 0.01	0.03

② 男性の15～24歳階級での休養等自由時間活動の時間が大きく減少

10歳以上の人について休養等自由時間活動の時間を平成13年と比べると、8分の減少となっており、このうち「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」に費やす時間は15分と大きく減少している。

休養等自由時間活動の時間を全国と比べると、8分短くなっている。(表4-1)

平成13年と比較可能な15歳以上の人について男女、年齢階級別にみると、男性は75歳以上階級を除くすべての年齢階級で減少、女性は15～24歳階級及び25～34歳階級を除く各年齢階級で減少となっている。特に男性の15～24歳階級で1時間2分と大きく減少している。

(表4-2)

表4-2 男女、年齢階級別休養等自由時間活動の時間 — 週全体

(時間.分)

年 齢	総数			男			女		
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
10歳以上総数	3.41	3.49	△ 0.08	3.42	4.00	△ 0.18	3.41	3.39	0.02
15歳以上総数	3.44	3.49	△ 0.05	3.44	4.02	△ 0.18	3.42	3.39	0.03
10～14歳	3.14	…	…	3.07	…	…	3.21	…	…
15～24歳	3.16	3.35	△ 0.19	2.58	4.00	△ 1.02	3.33	3.10	0.23
25～34歳	2.49	3.00	△ 0.11	2.43	3.18	△ 0.35	2.55	2.44	0.11
35～44歳	2.47	3.02	△ 0.15	2.44	2.59	△ 0.15	2.50	3.04	△ 0.14
45～54歳	3.12	3.23	△ 0.11	3.11	3.30	△ 0.19	3.12	3.17	△ 0.05
55～64歳	3.49	3.52	△ 0.03	4.05	4.08	△ 0.03	3.33	3.36	△ 0.03
65～74歳	4.48	5.08	△ 0.20	5.17	5.42	△ 0.25	4.23	4.38	△ 0.15
75歳以上	6.07	6.07	0.00	6.41	6.32	0.09	5.47	5.52	△ 0.05

※ 集計していない場合は「…」で表している。

(2) 積極的自由時間活動の時間

① 35～44歳階級の積極的自由時間活動の時間が最も短い

10歳以上の人々の積極的自由時間活動の時間は1時間10分で、このうち「趣味・娯楽」に費やす時間は39分と最も長く、次いで「スポーツ」、「学習・研究(学業以外)」などとなっている。

積極的自由時間活動の時間を男女別にみると、男性は1時間21分、女性は1時間2分と男性が19分長くなっている。(表4-1)

積極的自由時間活動の時間を年齢階級別にみると、35～44歳階級が52分と最も短く、10～14歳階級が2時間37分と最も長くなっている。(表4-3)

② 男性の25～34歳階級の積極的自由時間活動の時間が最も増加

10歳以上の人の積極的自由時間活動の時間を平成13年と比べると、大きな差はみられない。

(表4-1)

平成13年と比較可能な15歳以上の人について男女、年齢階級別にみると、男性は25～34歳階級及び65～74歳階級を除く各年齢階級で減少している。一方、女性は25～34歳階級、35～44歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で増加している。特に男性の25～34歳階級で20分と大きく増加している。(表4-3)

表4-3 男女、年齢階級別積極的自由時間活動の時間 - 週全体

(時間.分)

年 齢	総数			男			女		
	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年	平成18年	平成13年	18年-13年
10歳以上総数	1.10	1.11	△ 0.01	1.21	1.23	△ 0.02	1.02	1.03	△ 0.01
15歳以上総数	1.06	1.07	△ 0.01	1.14	1.18	△ 0.04	0.58	0.58	0.00
10～14歳	2.37	…	…	2.53	…	…	2.18	…	…
15～24歳	1.32	1.36	△ 0.04	1.42	1.55	△ 0.13	1.21	1.17	0.04
25～34歳	1.02	0.56	0.06	1.17	0.57	0.20	0.45	0.53	△ 0.08
35～44歳	0.52	1.01	△ 0.09	0.52	1.02	△ 0.10	0.52	0.59	△ 0.07
45～54歳	0.54	0.55	△ 0.01	0.47	1.00	△ 0.13	0.59	0.52	0.07
55～64歳	1.03	1.01	0.02	1.07	1.09	△ 0.02	1.00	0.52	0.08
65～74歳	1.27	1.22	0.05	1.50	1.49	0.01	1.08	0.59	0.09
75歳以上	1.00	1.12	△ 0.12	1.22	1.37	△ 0.15	0.45	0.57	△ 0.12

※ 集計していない場合は「…」で表している。

5 各種属性別の生活時間

(1) 高齢者の生活時間

① 「睡眠」、「家事」及び「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」の時間が長い高齢者

65歳以上の高齢者の1日の生活時間をみると、1次活動時間は11時間38分で、10歳以上の平均と比べ59分長くなっている。内訳をみると、睡眠時間が8時間11分、食事時間が1時間59分で、10歳以上の平均と比べ睡眠時間が27分、食事時間が20分長くなっている。

2次活動時間は4時間9分で、10歳以上の平均と比べ3時間短くなっている。内訳をみると、通勤・通学時間が25分、仕事時間が2時間22分、学習時間が39分とそれぞれ短くなっており、家事関連時間は25分長くなっている。家事関連時間を男女別にみると、女性は3時間30分で、10歳以上の平均と比べて同じとなっているが、男性は1時間15分で、10歳以上の平均と比べて37分長くなっている。

3次活動時間は8時間14分で、10歳以上の平均と比べ2時間2分長くなっている。内訳をみると、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」の時間が3時間45分、「休養・くつろぎ」の時間が1時間39分、「受診・療養」の時間が28分で、10歳以上の平均と比べて「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」の時間が1時間24分、「休養・くつろぎ」の時間が19分、「受診・療養」の時間が16分長くなっている。(表5-1)

表5-1 高齢者の生活時間 - 週全体, 10歳以上

(時間:分)

活動の種類	総数			男			女		
	10歳以上	65歳以上	65歳以上-10歳以上	10歳以上	65歳以上	65歳以上-10歳以上	10歳以上	65歳以上	65歳以上-10歳以上
1次活動	10.39	11.38 (0.11)	0.59	10.33	11.32 (0.05)	0.59	10.45	11.42 (0.15)	0.57
睡眠	7.44	8.11 (0.03)	0.27	7.53	8.20 (0.08)	0.27	7.37	8.05 (0.01)	0.28
身の回りの用事	1.16	1.27 (0.04)	0.11	1.04	1.15 (△ 0.02)	0.11	1.27	1.36 (0.08)	0.09
食事	1.39	1.59 (0.03)	0.20	1.36	1.58 (0.01)	0.22	1.41	2.00 (0.05)	0.19
2次活動	7.09	4.09 (0.07)	△ 3.00	7.12	3.27 (0.19)	△ 3.45	7.06	4.39 (△ 0.02)	△ 2.27
通勤・通学	0.29	0.04 (0.01)	△ 0.25	0.37	0.05 (△ 0.02)	△ 0.32	0.21	0.02 (0.01)	△ 0.19
仕事	3.54	1.32 (0.16)	△ 2.22	5.12	2.06 (0.09)	△ 3.06	2.41	1.06 (0.20)	△ 1.35
学習	0.39	0.00 (0.00)	△ 0.39	0.45	- (-)	-	0.34	0.00 (0.00)	△ 0.34
家事	1.27	1.59 (△ 0.07)	0.32	0.18	0.47 (0.12)	0.29	2.31	2.52 (△ 0.20)	0.21
介護・看護	0.04	0.06 (0.00)	0.02	0.02	0.05 (0.00)	0.03	0.05	0.06 (△ 0.01)	0.01
育児	0.13	0.01 (△ 0.01)	△ 0.12	0.04	0.01 (△ 0.01)	△ 0.03	0.21	0.01 (△ 0.01)	△ 0.20
買い物	0.24	0.27 (△ 0.01)	0.03	0.14	0.22 (0.00)	0.08	0.33	0.31 (△ 0.02)	△ 0.02
(再掲)									
家事関連時間	2.08	2.33 (△ 0.09)	0.25	0.38	1.15 (0.11)	0.37	3.30	3.30 (△ 0.24)	0.00
3次活動	6.12	8.14 (△ 0.17)	2.02	6.14	9.01 (△ 0.24)	2.47	6.09	7.39 (△ 0.13)	1.30
移動(通勤・通学を除く)	0.30	0.26 (△ 0.07)	△ 0.04	0.28	0.29 (△ 0.06)	0.01	0.31	0.24 (△ 0.08)	△ 0.07
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.21	3.45 (△ 0.17)	1.24	2.28	4.24 (0.00)	1.56	2.15	3.16 (△ 0.31)	1.01
休養・くつろぎ	1.20	1.39 (0.09)	0.19	1.14	1.27 (△ 0.10)	0.13	1.26	1.48 (0.24)	0.22
学習・研究(学業以外)	0.11	0.07 (0.01)	△ 0.04	0.12	0.08 (0.00)	△ 0.04	0.11	0.06 (0.01)	△ 0.05
趣味・娯楽	0.39	0.41 (△ 0.11)	0.02	0.44	0.52 (△ 0.13)	0.08	0.35	0.34 (△ 0.09)	△ 0.01
スポーツ	0.14	0.17 (0.04)	0.03	0.19	0.24 (0.02)	0.05	0.10	0.11 (0.04)	0.01
ボランティア活動・社会参加活動	0.06	0.10 (0.04)	0.04	0.06	0.14 (0.05)	0.08	0.06	0.06 (0.02)	0.00
交際・付き合い	0.21	0.18 (0.01)	△ 0.03	0.18	0.12 (△ 0.01)	△ 0.06	0.23	0.23 (0.03)	0.00
受診・療養	0.12	0.28 (△ 0.01)	0.16	0.11	0.24 (△ 0.01)	0.13	0.13	0.32 (0.01)	0.19
その他	0.17	0.23 (0.01)	0.06	0.14	0.27 (0.01)	0.13	0.19	0.20 (0.00)	0.01

※ 65歳以上の()内は平成13年との増減。
表中「-」は、該当数値がないものである。

② 男女とも仕事時間が増加, 家事時間は男性が増加し, 女性は減少

65歳以上の高齢者について平成13年と比べると, 1次活動時間と2次活動時間は増加しているが, 3次活動時間については減少している。

男女別にみると, 1次活動時間は男女共に増加している。2次活動時間は男性が増加, 女性は減少している。2次活動のうち仕事時間は, 男性が9分, 女性が20分の増加, 家事時間は, 男性が12分の増加となっているのに対し, 女性は20分の減少となっている。3次活動時間は男女共に減少している。3次活動のうち, 女性の「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」の時間が31分と大きく減少し, 女性の「休養・くつろぎ」の時間は24分と大きく増加している。(表5-1)

(2) 夫と妻の生活時間

共働きか否かで, 妻の生活時間の差異が大きい

夫婦と子供の世帯のうち, 共働き世帯(夫も妻も有業の世帯。以下同じ。)と夫が有業で妻が無業の世帯について, 夫と妻の生活時間をみると, 共働き世帯の夫は1次活動時間が10時間2分, 2次活動時間が9時間3分, 3次活動時間が4時間56分で, 夫が有業で妻が無業の世帯の夫に比べ, 1次活動時間は11分, 2次活動時間は17分短く, 3次活動時間は29分長くなっている。

共働き世帯の妻は1次活動時間が9時間54分, 2次活動時間が9時間28分, 3次活動時間が4時間38分で, 夫が有業で妻が無業の世帯の妻に比べ, 1次活動時間は33分, 3次活動時間は1時間33分短く, 2次活動時間は2時間6分長くなっており, 妻の生活時間は共働きか否かにより大きな差が見られる。(表5-2)

表5-2 末子の年齢, 共働きか否か別生活時間
- 週全体, 夫婦と子供の世帯の夫・妻

(時間, 分)

末子の年齢	共働き世帯						夫が有業で妻が無業の世帯							
	1次活動	2次活動	3次活動			1次活動	2次活動	3次活動			3次活動			
			仕事等	家事関連	うち育児			仕事等	家事関連	うち育児				
夫														
総数	10.02	9.03	8.28	0.34	0.06	4.56	10.13	9.20	8.51	0.30	0.12	4.27		
0歳	-	-	-	-	-	-	10.50	9.13	8.52	0.21	0.14	3.57		
1~2歳	10.17	10.16	9.03	1.14	0.36	3.27	10.23	9.19	8.25	0.54	0.34	4.18		
3~5歳	9.32	9.27	8.54	0.34	0.08	5.01	9.43	10.29	10.11	0.17	0.06	3.48		
6~11歳	10.16	9.25	9.03	0.21	0.04	4.19	10.21	9.56	9.37	0.19	0.01	3.44		
12~14歳	9.26	9.21	8.56	0.24	0.04	5.14	10.07	9.30	8.42	0.48	0.03	4.23		
15~17歳	9.52	9.24	8.53	0.31	0.02	4.44	9.25	9.28	9.08	0.21	-	5.07		
18歳以上	10.17	8.02	7.26	0.36	0.02	5.41	10.22	7.42	7.18	0.24	-	5.56		
妻														
総数	9.54	9.28	5.07	4.21	0.25	4.38	10.27	7.22	0.00	7.21	2.03	6.11		
0歳	-	-	-	-	-	-	10.58	8.29	-	8.29	5.11	4.34		
1~2歳	10.01	11.18	7.03	4.15	1.42	2.41	10.22	9.12	-	9.11	4.05	4.26		
3~5歳	10.45	9.00	4.06	4.53	1.16	4.15	9.58	8.13	-	8.13	3.16	5.49		
6~11歳	10.23	9.01	4.37	4.24	0.12	4.36	10.10	6.29	-	6.30	0.32	7.21		
12~14歳	9.01	9.59	5.43	4.17	0.12	4.59	9.53	7.46	-	7.45	0.50	6.21		
15~17歳	8.51	10.01	5.06	4.55	0.01	5.08	10.06	6.12	-	6.12	-	7.42		
18歳以上	9.59	9.14	5.21	3.52	0.04	4.47	10.19	6.37	0.02	6.35	0.11	7.04		

※「仕事等」は、「通勤・通学」、「仕事」及び「学業」の合計をいう。
表中「-」は, 該当数値がないものである。

1 インターネットの利用

(1) 男性の59.4%、女性の54.3%がインターネットを利用

過去1年間（平成17年10月20日～18年10月19日。以下同じ。）にインターネットを利用した人（10歳以上）は143万9千人で、10歳以上人口に占める割合（利用者率）は56.8%となっている。

利用者率を男女別にみると、男性は59.4%（利用者数72万4千人）、女性は54.3%（同71万5千人）で、男性が女性より5.1ポイント高くなっている。

利用者率を全国と比べると、総数では2.6ポイント下回っている。男女別にみると、男性は3.1ポイント、女性は2.2ポイント下回っている。

利用者率は、仕事や学業での利用も含めた平成13年（46.4%）と比べても、10.4ポイント高くなっている。（表1-1）

表1-1 「インターネットの利用」の種類別利用者数・利用者率・平均利用日数

（千人、%、ポイント、日）

インターネットの利用の種類	総数			男			女		
	利用者数	利用者率	平均利用日数	利用者数	利用者率	平均利用日数	利用者数	利用者率	平均利用日数
広島県 (A)									
総数	1,439	56.8	...	724	59.4	...	715	54.3	...
電子メール	1,166	46.0	184.6	571	46.8	172.0	595	45.2	196.5
掲示板・チャット	229	9.0	125.7	119	9.8	123.5	110	8.4	128.0
ホームページ、ブログの開設・更新	135	5.3	117.6	69	5.6	109.7	66	5.0	125.5
情報検索及びニュース等の情報入手	993	39.2	122.6	538	44.1	135.2	455	34.6	107.9
画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手	585	23.1	74.1	317	26.0	77.2	269	20.4	70.5
商品やサービスの予約・購入、支払い等の利用	483	19.1	30.7	247	20.3	29.2	236	17.9	32.2
その他	345	13.6	...	170	13.9	...	175	13.3	...
全国 (B)									
総数	67,500	59.4	...	34,566	62.5	...	32,934	56.5	...
電子メール	55,791	49.1	190.5	27,745	50.2	180.6	28,046	48.1	200.2
掲示板・チャット	13,310	11.7	122.3	7,070	12.8	132.1	6,241	10.7	111.3
ホームページ、ブログの開設・更新	7,850	6.9	122.4	3,775	6.8	116.6	4,075	7.0	127.7
情報検索及びニュース等の情報入手	48,875	43.0	136.0	26,490	47.9	150.3	22,384	38.4	119.1
画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手	30,299	26.7	75.0	16,685	30.2	84.9	13,614	23.3	63.0
商品やサービスの予約・購入、支払い等の利用	26,662	23.5	32.2	13,888	25.1	36.5	12,774	21.9	27.5
その他	19,627	17.3	...	10,100	18.3	...	9,527	16.3	...
全国との差 (A-B)									
総数	-	△ 2.6	...	-	△ 3.1	...	-	△ 2.2	...
電子メール	-	△ 3.1	△ 5.9	-	△ 3.4	△ 8.6	-	△ 2.9	△ 3.7
掲示板・チャット	-	△ 2.7	3.4	-	△ 3.0	△ 8.6	-	△ 2.3	16.7
ホームページ、ブログの開設・更新	-	△ 1.6	△ 4.8	-	△ 1.2	△ 6.9	-	△ 2.0	△ 2.2
情報検索及びニュース等の情報入手	-	△ 3.8	△ 13.4	-	△ 3.8	△ 15.1	-	△ 3.8	△ 11.2
画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手	-	△ 3.6	△ 0.9	-	△ 4.2	△ 7.7	-	△ 2.9	7.5
商品やサービスの予約・購入、支払い等の利用	-	△ 4.4	△ 1.5	-	△ 4.8	△ 7.3	-	△ 4.0	4.7
その他	-	△ 3.7	...	-	△ 4.4	...	-	△ 3.0	...

※ 複数回答が可能のため、種類の計と総数は一致しない。

集計していない場合は「...」で表している。

「全国との差(A-B)」の利用者数については、比較に適していないため「-」で表している。

(2) 25～34 歳階級の利用率が最も高い

「インターネット」の利用率を年齢階級別にみると、25～34 歳階級が 87.7%と最も高くなっている。

年齢階級別の利用率を男女別にみると、10～44 歳の各年齢階級では女性が高く、45 歳以上の各年齢階級では男性が高くなっている。また、男性・女性とも 25～34 歳階級（男性 85.7%，女性 89.7%）が最も高くなっている。

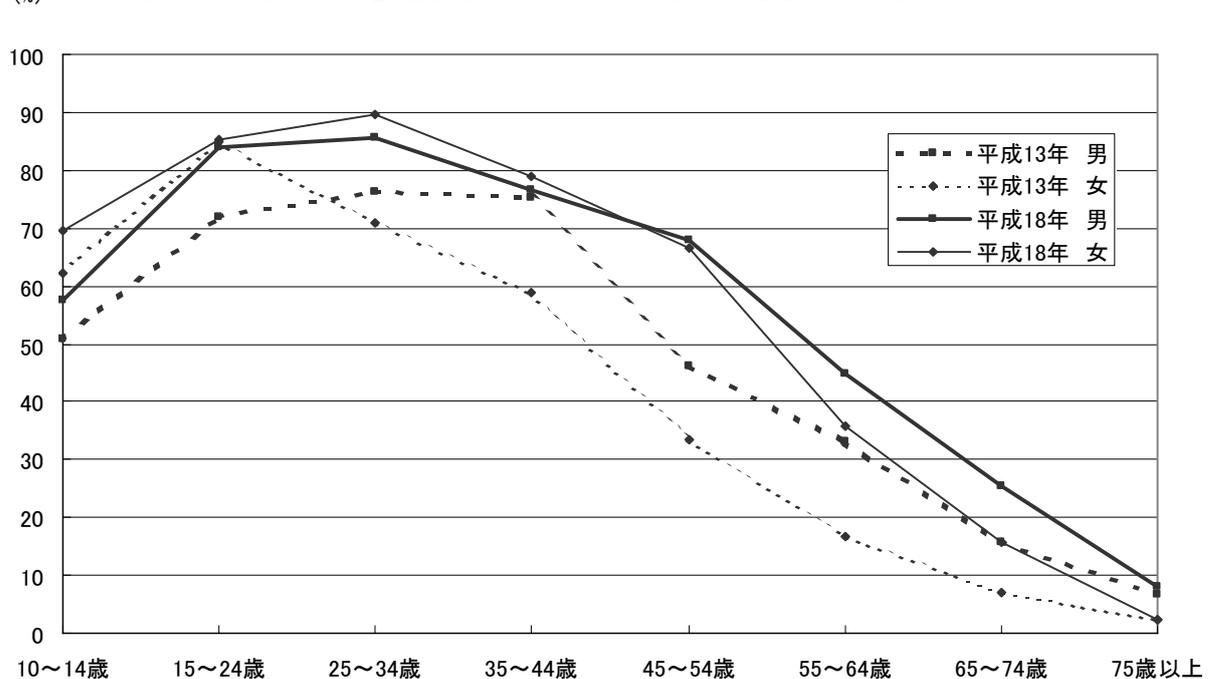
利用の種類別の利用率を男女別にみると、すべての利用の種類において男性の方が高くなっている。（表 1－2，図 1－1）

表 1－2 男女、年齢階級、利用の種類別「インターネット」の利用率

年 齢	総 数								男								女							
	総数	利用の種類							総数	利用の種類							総数	利用の種類						
		電子メール	掲示板・チャット	ホームページの開設・更新	情報検索及びニュース等の情報入手	画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手	商品サービスの予約・購入、支払い等の利用	その他		電子メール	掲示板・チャット	ホームページの開設・更新	情報検索及びニュース等の情報入手	画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手	商品サービスの予約・購入、支払い等の利用	その他		電子メール	掲示板・チャット	ホームページの開設・更新	情報検索及びニュース等の情報入手	画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手	商品サービスの予約・購入、支払い等の利用	その他
総 数	56.8	46.0	9.0	5.3	39.2	23.1	19.1	13.6	59.4	46.8	9.8	5.6	44.1	26.0	20.3	13.9	54.3	45.2	8.4	5.0	34.6	20.4	17.9	13.3
10～14歳	63.4	33.0	11.2	8.2	35.1	25.9	7.8	26.8	57.4	20.8	5.7	2.7	37.9	21.3	7.8	28.3	69.7	45.8	17.1	14.0	32.1	30.8	7.8	25.3
15～24歳	84.6	70.7	22.2	12.6	59.2	53.4	24.3	23.0	84.1	66.5	17.4	7.5	56.9	51.0	21.5	16.8	85.2	75.2	27.2	17.9	61.5	55.9	27.1	29.3
25～34歳	87.7	76.9	16.2	9.4	66.6	44.6	39.9	25.6	85.7	73.7	15.9	11.7	67.2	45.6	35.4	25.5	89.7	80.0	16.5	7.2	66.0	43.7	44.3	25.7
35～44歳	77.9	66.9	12.3	5.9	58.3	29.6	30.4	20.2	76.7	68.0	17.7	7.4	60.6	36.6	30.4	20.6	78.9	65.9	7.0	4.4	56.0	22.9	30.4	19.8
45～54歳	67.3	56.3	7.3	5.2	47.9	22.4	22.5	10.9	68.0	58.7	8.3	6.5	53.3	25.2	24.9	10.7	66.6	53.9	6.4	3.9	42.7	19.5	20.1	11.1
55～64歳	40.2	29.1	2.5	1.7	23.5	5.7	9.1	5.0	44.8	29.9	4.3	2.8	33.0	9.1	13.2	6.2	35.9	28.3	0.8	0.6	14.4	2.5	5.2	3.9
65～74歳	20.2	13.7	1.6	0.9	10.1	2.9	6.1	2.7	25.3	16.2	2.3	1.5	17.2	5.7	10.3	4.4	15.8	11.5	1.0	0.3	4.1	0.5	2.5	1.2
75歳以上	4.5	3.6	-	0.3	1.2	0.6	0.6	0.5	7.9	6.1	-	0.8	2.5	1.5	1.4	2.4	2.0	-	-	0.4	-	-	-	-

※ 複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。
表中「-」は、該当数値がないものである。

図 1－1 男女、年齢階級別「インターネット」の利用率（平成 13 年，18 年）



※ 平成 13 年は仕事や学業での利用を含む。

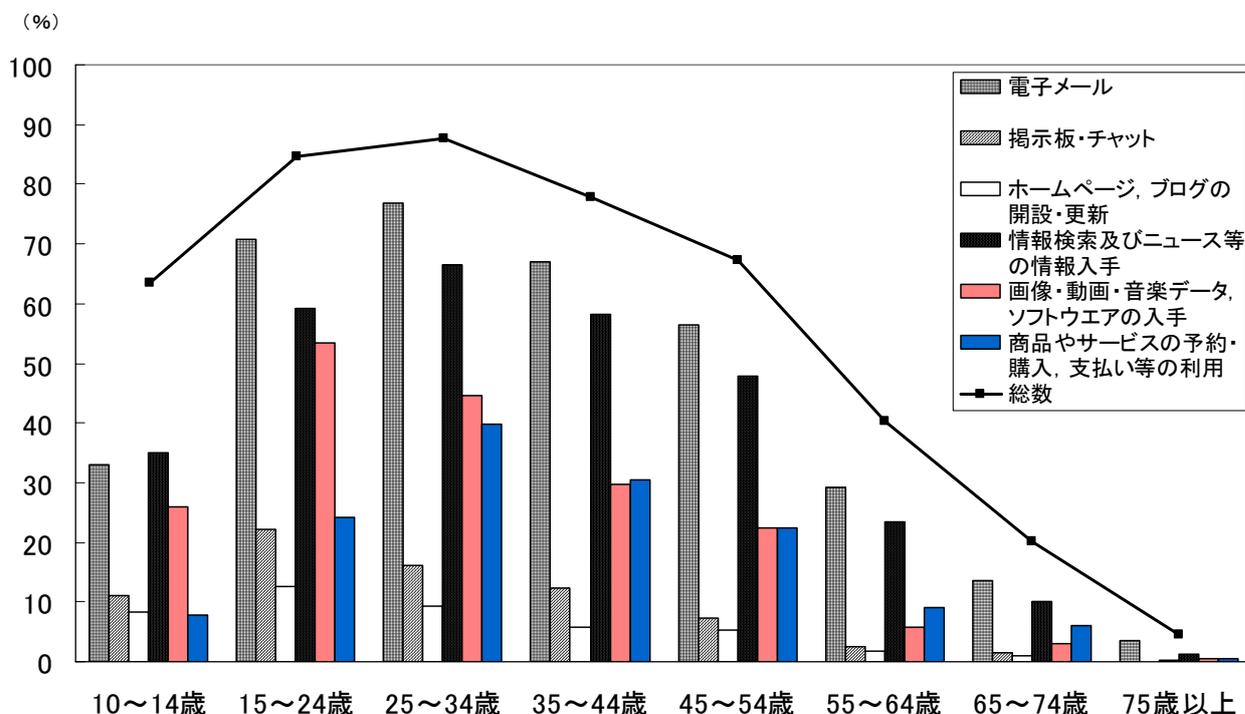
(3) 利用の種類別では「電子メール」の利用率が最も高く、46.0%の人が利用

「インターネット」の利用者率を利用の種類別にみると、「電子メール」が46.0%（利用者数116万6千人）と最も高く、次いで「情報検索及びニュース等の情報入手」が39.2%（同99万3千人）、「画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手」が23.1%（同58万5千人）などとなっている。

利用の種類別の利用者率を年齢階級別にみると、「電子メール」と「情報検索及びニュース等の情報入手」は25～34歳階級がそれぞれ76.9%、66.6%、「画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手」は、15～24歳階級が53.4%と最も高くなっている。

利用の種類別の利用者率を全国と比べると、総数、男女別いずれも全国を下回っており、総数でみた場合、最も差が大きいものは「商品やサービスの予約・購入、支払い等の利用」で4.4ポイント下回っている。（表1-1、表1-2、図1-2）

図1-2 年齢階級、利用の種類別「インターネット」の利用者率



(4) 平均利用日数は、男女とも「電子メール」が最も多い

1年間の平均利用日数を「インターネットの利用」の種類別にみると、「電子メール」が184.6日と最も多く、次いで「掲示板・チャット」(125.7日)、「情報検索及びニュース等の情報入手」(122.6日)などとなっている。利用の種類別の平均利用日数を男女別にみると、男女とも「電子メール」が最も多く、次いで、男性は「情報検索及びニュース等の情報入手」、女性は「掲示板・チャット」となっている。

利用の種類別の平均利用日数を全国と比べると、男性は、すべての種類で全国を下回っており、特に「情報検索及びニュース等の情報入手」は全国より15.1日下回っている。一方、

女性は、「掲示板・チャット」は16.7日、「画像・動画・音楽データ、ソフトウェアの入手」は7.5日、「商品やサービスの予約・購入、支払い等の利用」は4.7日と全国を上回っているが、「情報検索及びニュース等の情報入手」は11.2日、「電子メール」は3.7日、「ホームページ、ブログの開設・更新」は2.2日と下回っている。(表1-1)

2 ボランティア活動

(1) 1年間に「ボランティア活動」を行った人は67万7千人、行動者率は26.7%

過去1年間に「ボランティア活動」を行った人（10歳以上）は67万7千人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は26.7%となっている。

行動者率を平成13年と比べると、5.2ポイント低下している。

行動者率を男女別にみると、男性は26.1%（行動者数31万8千人）、女性は27.3%（同35万9千人）で、女性が男性より1.2ポイント高くなっている。

行動者率を全国と比べると、総数では0.5ポイント上回っている。男女別にみると、男性は1.0ポイント、女性は0.1ポイント上回っている。（表2-1）

表2-1 「ボランティア活動」の種類別行動者数・行動者率・平均行動日数

広島県、全国 ボランティア活動の種類		総数			男			女		
		行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数
広島県 (A)	総数	677	26.7 (△5.2)	...	318	26.1 (△5.3)	...	359	27.3 (△5.2)	...
	健康や医療サービス	75	3.0 (△2.3)	19.4	30	2.5 (△2.2)	6.7	45	3.4 (△2.5)	28.0
	高齢者を対象	137	5.4 (△0.4)	30.5	49	4.0 (△0.0)	34.2	88	6.7 (△0.7)	28.6
	障害者を対象	42	1.7 (△0.3)	23.3	18	1.5 (△0.6)	14.6	24	1.8 (△0.1)	29.8
	子供を対象	179	7.1 (△0.1)	22.1	75	6.1 (△0.8)	18.2	104	7.9 (△1.1)	24.9
	スポーツ・文化・芸術	115	4.5 (△0.1)	34.7	62	5.1 (△0.2)	43.5	52	4.0 (△0.5)	24.1
	まちづくり	347	13.7 (△3.3)	13.0	182	14.9 (△2.8)	12.5	165	12.5 (△3.9)	13.6
	安全な生活	134	5.3 (△0.3)	23.2	75	6.1 (△0.4)	26.0	59	4.5 (△0.2)	19.6
	自然や環境保護	134	5.3 (△2.0)	21.3	66	5.4 (△1.9)	15.3	68	5.1 (△2.2)	26.8
	災害	30	1.2 (△0.1)	7.4	15	1.2 (△0.4)	11.1	15	1.1 (△0.6)	3.7
	国際協力	45	1.8 (△)	16.8	22	1.8 (△)	11.7	24	1.8 (△)	21.3
その他	77	3.0 (△1.2)	...	36	3.0 (△0.6)	...	40	3.0 (△1.7)	...	
全国 (B)	総数	29,722	26.2 (△2.7)	...	13,877	25.1 (△1.9)	...	15,845	27.2 (△3.4)	...
	健康や医療サービス	3,426	3.0 (△1.6)	16.2	1,525	2.8 (△1.4)	12.7	1,902	3.3 (△1.7)	19.0
	高齢者を対象	4,987	4.4 (△0.7)	30.2	1,708	3.1 (△0.4)	28.4	3,279	5.6 (△1.0)	31.2
	障害者を対象	2,273	2.0 (△0.2)	27.7	841	1.5 (△0.1)	27.5	1,432	2.5 (△0.4)	27.8
	子供を対象	6,415	5.6 (△0.3)	25.8	2,428	4.4 (△0.4)	27.1	3,987	6.8 (△0.2)	24.9
	スポーツ・文化・芸術	4,742	4.2 (△1.1)	39.4	2,798	5.1 (△1.1)	45.4	1,944	3.3 (△1.1)	30.6
	まちづくり	13,588	12.0 (△2.0)	12.8	6,999	12.7 (△1.3)	14.0	6,589	11.3 (△2.8)	11.6
	安全な生活	6,212	5.5 (△0.0)	18.7	3,239	5.9 (△0.3)	21.6	2,973	5.1 (△0.2)	15.6
	自然や環境保護	7,388	6.5 (△1.5)	29.7	3,518	6.4 (△1.0)	23.5	3,870	6.6 (△2.0)	35.3
	災害	1,320	1.2 (△0.2)	8.4	721	1.3 (△0.1)	10.8	599	1.0 (△0.6)	5.6
	国際協力	1,682	1.5 (△)	17.7	701	1.3 (△)	20.3	981	1.7 (△)	15.8
その他	2,211	1.9 (△1.4)	...	996	1.8 (△1.4)	...	1,215	2.1 (△1.2)	...	
全国との差 (A-B)	総数	-	0.5	...	-	1.0	...	-	0.1	...
	健康や医療サービス	-	0.0	3.2	-	△0.3	△6.0	-	0.1	9.0
	高齢者を対象	-	1.0	0.3	-	0.9	5.8	-	1.1	△2.6
	障害者を対象	-	△0.3	△4.4	-	0.0	△12.9	-	△0.7	2.0
	子供を対象	-	1.5	△3.7	-	1.7	△8.9	-	1.1	0.0
	スポーツ・文化・芸術	-	0.3	△4.7	-	0.0	△1.9	-	0.7	△6.5
	まちづくり	-	1.7	0.2	-	2.2	△1.5	-	1.2	2.0
	安全な生活	-	△0.2	4.5	-	0.2	4.4	-	△0.6	4.0
	自然や環境保護	-	△1.2	△8.4	-	△1.0	△8.2	-	△1.5	△8.5
	災害	-	0.0	△1.0	-	△0.1	0.3	-	0.1	△1.9
	国際協力	-	0.3	△0.9	-	0.5	△8.6	-	0.1	5.5
その他	-	1.1	...	-	1.2	...	-	0.9	...	

※ 複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。

()内は平成13年との増減。なお、「国際協力」は前回数値がないため「-」で表している。

集計していない場合は「...」で表している。

「全国との差(A-B)」の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。

(2) 65～74 歳階級の行動者率が最も高い

「ボランティア活動」の行動者率を年齢階級別にみると、65～74 歳階級が 37.8%と最も高く、25～34 歳階級が 15.1%と最も低くなっている。

年齢階級別の行動者率を男女別にみると、男性は 65～74 歳階級が 41.7%、女性は 35～44 歳階級が 36.5%と最も高くなっている。また、45～54 歳階級、65～74 歳階級及び 75 歳以上階級を除く各年齢階級で女性が男性より高くなっている。

男女、年齢階級別の行動者率を平成 13 年と比べると、男性はすべての年齢階級において、女性は 65～74 歳階級を除くすべての年齢階級において低くなっている。

(表 2-2, 図 2-1)

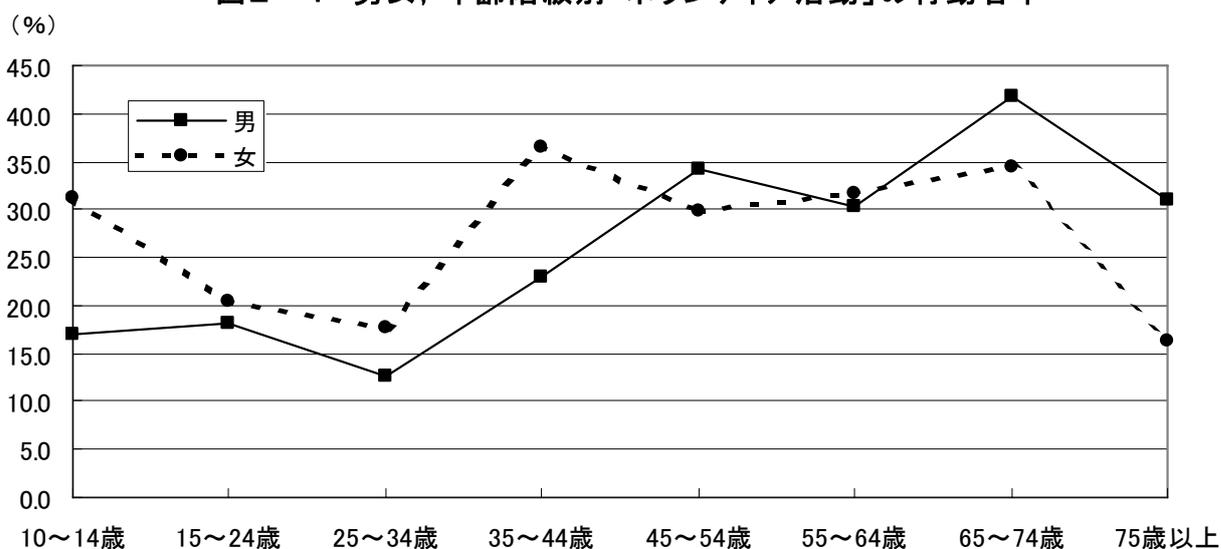
表 2-2 男女、年齢階級別「ボランティア活動」の行動者率

(%, ポイント)

年 齢	総 数	男	女
総 数	26.7 (△ 5.2)	26.1 (△ 5.3)	27.3 (△ 5.2)
10～14歳	23.8 (△ 8.0)	16.9 (△ 9.2)	31.2 (△ 6.6)
15～24歳	19.3 (△ 3.0)	18.1 (△ 2.0)	20.5 (△ 4.0)
25～34歳	15.1 (△ 11.4)	12.6 (△ 7.7)	17.7 (△ 14.8)
35～44歳	29.8 (△ 13.7)	22.9 (△ 16.3)	36.5 (△ 11.2)
45～54歳	32.0 (△ 1.8)	34.2 (△ 1.0)	29.9 (△ 2.5)
55～64歳	31.0 (△ 0.6)	30.3 (△ 0.7)	31.7 (△ 0.4)
65～74歳	37.8 (△ 0.6)	41.7 (△ 3.4)	34.4 (△ 1.6)
75歳以上	22.0 (△ 5.4)	31.1 (△ 8.5)	16.4 (△ 3.7)

※ ()内は平成13年との増減。

図 2-1 男女、年齢階級別「ボランティア活動」の行動者率



(3) 「まちづくりのための活動」の行動者率が最も高い

「ボランティア活動」の行動者率を活動の種類別にみると、「まちづくりのための活動」が13.7%（行動者数34万7千人）と最も多く、次いで「子供を対象とした活動」が7.1%（同17万9千人）、「高齢者を対象とした活動」が5.4%（同13万7千人）などとなっている。（表2-1）

活動の種類別の行動者率を全国と比べると、上位5位の種類は同じであるが、広島県では「子供を対象とした活動」が2位、「高齢者を対象とした活動」が3位になっているが、全国ではそれぞれ3位、5位となっている。（表2-3）

表2-3 「ボランティア活動」の種類別行動者率の順位(広島県・全国)

広島県, 全国	1位	2位	3位	4位	5位
広島県	まちづくり (13.7%)	子供を対象 (7.1%)	高齢者を対象 (5.4%)	安全な生活 (5.3%) 自然・環境保護 (5.3%)	
全国	まちづくり (12.0%)	自然・環境保護 (6.5%)	子供を対象 (5.6%)	安全な生活 (5.5%)	高齢者を対象 (4.4%)

(4) 男女とも「まちづくりのための活動」の行動者率が高い

「ボランティア活動」の種類別の行動者率を男女別にみると、男女ともに「まちづくりのための活動」が高くなっている。

活動の種類別の行動者率を男女、年齢階級別にみると、男性はすべての年齢階級で「まちづくりのための活動」が最も高くなっており、女性は15～24歳階級、25～34歳階級及び35～44歳階級で「子供を対象とした活動」、65～74歳階級で「高齢者を対象とした活動」、その他の年齢階級では「まちづくりのための活動」が最も高くなっている。（表2-4）

表2-4 年齢階級、「ボランティア活動」の種類別行動者率の順位

総数

年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	まちづくり	子供を対象	高齢者を対象	安全な生活 自然・環境保護	
10～14歳	まちづくり	自然・環境保護	高齢者を対象	スポーツ・文化・芸術	障害者を対象
15～24歳	まちづくり	子供を対象	スポーツ・文化・芸術	高齢者を対象	健康や医療サービス
25～34歳	まちづくり	子供を対象	安全な生活	自然・環境保護	健康や医療サービス
35～44歳	子供を対象	まちづくり	安全な生活	自然・環境保護	健康や医療サービス
45～54歳	まちづくり	子供を対象 スポーツ・文化・芸術		安全な生活	自然・環境保護
55～64歳	まちづくり	自然・環境保護	高齢者を対象	子供を対象	スポーツ・文化・芸術
65～74歳	まちづくり	高齢者を対象	安全な生活	子供を対象	自然・環境保護
75歳以上	まちづくり	高齢者を対象	自然・環境保護	子供を対象	安全な生活

男

年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	まちづくり	子供を対象 安全な生活		自然・環境保護	スポーツ・文化・芸術
10～14歳	まちづくり	スポーツ・文化・芸術	自然・環境保護	安全な生活	子供を対象
15～24歳	まちづくり	スポーツ・文化・芸術	子供を対象	健康や医療サービス	高齢者を対象
25～34歳	まちづくり	安全な生活	自然・環境保護	スポーツ・文化・芸術	子供を対象
35～44歳	まちづくり	子供を対象	自然・環境保護	安全な生活	健康や医療サービス
45～54歳	まちづくり	スポーツ・文化・芸術	安全な生活	子供を対象	自然・環境保護
55～64歳	まちづくり	自然・環境保護	安全な生活	スポーツ・文化・芸術	高齢者を対象
65～74歳	まちづくり	安全な生活	子供を対象	高齢者を対象	自然・環境保護
75歳以上	まちづくり	高齢者を対象	自然・環境保護	安全な生活	子供を対象

女

年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	まちづくり	子供を対象	高齢者を対象	自然・環境保護	安全な生活
10～14歳	まちづくり	自然・環境保護	高齢者を対象	障害者を対象	スポーツ・文化・芸術
15～24歳	子供を対象	まちづくり	スポーツ・文化・芸術	高齢者を対象	健康や医療サービス
25～34歳	子供を対象	まちづくり	安全な生活	健康や医療サービス	自然・環境保護
35～44歳	子供を対象	まちづくり	安全な生活	自然・環境保護	健康や医療サービス
45～54歳	まちづくり	子供を対象	安全な生活	スポーツ・文化・芸術	高齢者を対象
55～64歳	まちづくり	高齢者を対象	自然・環境保護	子供を対象	スポーツ・文化・芸術
65～74歳	高齢者を対象	まちづくり	自然・環境保護	安全な生活	健康や医療サービス スポーツ・文化・芸術
75歳以上	まちづくり	高齢者を対象	自然・環境保護	子供を対象	スポーツ・文化・芸術

(5) 平均行動日数は、男性は「スポーツ・文化・芸術・学術に関する活動」、女性は「障害者を対象とした活動」が最も多い

1年間の平均行動日数を「ボランティア活動」の種類別にみると、「スポーツ・文化・芸術に関する活動」が34.7日と最も多く、次いで「高齢者を対象とした活動」が30.5日、「障害者を対象とした活動」が23.3日となっている。(図2-2, 表2-5)

種類別の平均行動日数を男女別にみると、男性は「スポーツ・文化・芸術・学術に関する活動」が43.5日、女性は「障害者を対象とした活動」が29.8日と最も多くなっている。(表2-1)

種類別の平均行動日数の上位5位を全国と比べると、広島県、全国ともに1位、2位は、「スポーツ・文化・芸術・学術に関する活動」、「高齢者を対象とした活動」で同一となっているが、3位は、広島県では「障害者を対象とした活動」、全国では「自然や環境を守るための活動」となっている。(表2-5)

図2-2 「ボランティア活動」の種類別行動者率及び平均行動日数

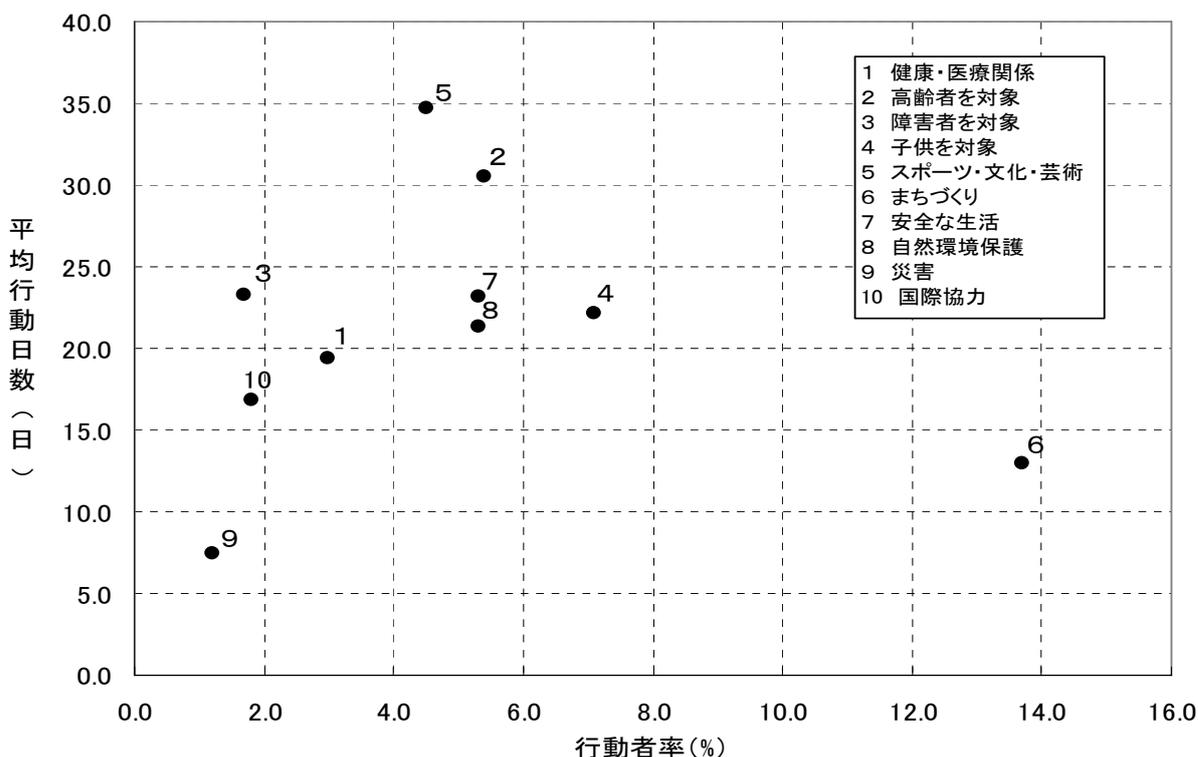


表2-5 「ボランティア活動」の種類別平均行動日数の順位(広島県・全国)

広島県, 全国	1位	2位	3位	4位	5位
広島県	スポーツ・文化・芸術 (34.7日)	高齢者を対象 (30.5日)	障害者を対象 (23.3日)	安全な生活 (23.2日)	子供を対象 (22.1日)
全国	スポーツ・文化・芸術 (39.4日)	高齢者を対象 (30.2日)	自然・環境保護 (29.7日)	障害者を対象 (27.7日)	子供を対象 (25.8日)

3 旅行・行楽

(1) 1年間に「旅行・行楽」を行った人は184万9千人、行動者率は72.9%

過去1年間に「旅行・行楽」を行った人(10歳以上)は184万9千人で、10歳以上人口に占める割合(行動者率)は72.9%となっている。

行動者率を平成13年と比べると、10.5ポイント低下している。

行動者率を男女別にみると、男性は71.6%(行動者数87万2千人)、女性は74.2%(同97万6千人)で、女性が男性より2.6ポイント高くなっている。男女別の行動者率を平成13年と比べると、男性は10.7ポイント、女性は10.2ポイントとそれぞれ大幅に低下している。

行動者率を全国と比べると、総数では3.3ポイント下回っている。男女別にみると、男性は3.1ポイント、女性は3.5ポイント下回っている。

行動者率を種類別にみると、「行楽(日帰り)」が58.9%(同149万3千人)、「旅行(1泊2日以上)」が58.4%(同148万1千人)となっている。種類別の行動者率を平成13年と比べると、「行楽」は10.5ポイント、「旅行」は10.8ポイント下回っている。(表3-1)

表3-1 「旅行・行楽」の種類別行動者数・行動者率

(千人, %, ポイント)

広島県, 全国 旅行・行楽の種類	総数		男		女		
	行動者数	行動者率	行動者数	行動者率	行動者数	行動者率	
広島県 (A)	総数	1,849	72.9 (△ 10.5)	872	71.6 (△ 10.7)	976	74.2 (△ 10.2)
	行楽(日帰り)	1,493	58.9 (△ 10.5)	684	56.1 (△ 10.4)	810	61.5 (△ 10.6)
	旅行(1泊2日以上)	1,481	58.4 (△ 10.8)	719	59.0 (△ 12.6)	762	57.9 (△ 9.2)
	国内旅行	1,449	57.2 (△ 10.9)	706	58.0 (△ 12.8)	743	56.4 (△ 9.2)
	観光旅行	1,122	44.3 (△ 7.9)	522	42.8 (△ 9.6)	600	45.6 (△ 6.3)
	帰省・訪問等の旅行	646	25.5 (△ 7.6)	305	25.1 (△ 8.8)	341	25.9 (△ 6.5)
	業務出張・研修・その他	368	14.5 (△ 3.2)	251	20.6 (△ 6.8)	117	8.9 (△ 0.3)
	海外旅行	183	7.2 (△ 1.8)	93	7.6 (△ 1.3)	90	6.9 (△ 2.2)
	観光旅行	148	5.9 (△ 2.0)	65	5.3 (△ 1.8)	84	6.4 (△ 2.2)
	業務出張・研修・その他	45	1.8 (△ 0.4)	35	2.8 (△ 0.6)	10	0.8 (△ 0.1)
全国 (B)	総数	86,607	76.2 (△ 4.7)	41,280	74.7 (△ 5.1)	45,327	77.7 (△ 4.1)
	行楽(日帰り)	68,175	60.0 (△ 5.6)	31,452	56.9 (△ 6.0)	36,723	63.0 (△ 5.2)
	旅行(1泊2日以上)	72,335	63.7 (△ 5.0)	35,081	63.4 (△ 5.8)	37,254	63.9 (△ 4.3)
	国内旅行	70,718	62.2 (△ 4.8)	34,286	62.0 (△ 5.5)	36,433	62.5 (△ 4.0)
	観光旅行	56,319	49.6 (△ 4.9)	26,492	47.9 (△ 5.8)	29,827	51.2 (△ 4.1)
	帰省・訪問等の旅行	28,653	25.2 (△ 1.8)	13,373	24.2 (△ 1.7)	15,280	26.2 (△ 1.8)
	業務出張・研修・その他	16,539	14.6 (△ 1.7)	11,945	21.6 (△ 3.0)	4,594	7.9 (△ 0.5)
	海外旅行	11,456	10.1 (△ 1.6)	5,628	10.2 (△ 1.6)	5,828	10.0 (△ 1.6)
	観光旅行	9,624	8.5 (△ 1.5)	4,184	7.6 (△ 1.6)	5,440	9.3 (△ 1.5)
	業務出張・研修・その他	2,682	2.4 (△ 0.0)	2,027	3.7 (△ 0.1)	655	1.1 (△ 0.1)
全国との差 (A-B)	総数	-	△ 3.3	-	△ 3.1	-	△ 3.5
	行楽(日帰り)	-	△ 1.1	-	△ 0.8	-	△ 1.5
	旅行(1泊2日以上)	-	△ 5.3	-	△ 4.4	-	△ 6.0
	国内旅行	-	△ 5.0	-	△ 4.0	-	△ 6.1
	観光旅行	-	△ 5.3	-	△ 5.1	-	△ 5.6
	帰省・訪問等の旅行	-	0.3	-	0.9	-	△ 0.3
	業務出張・研修・その他	-	△ 0.1	-	△ 1.0	-	1.0
	海外旅行	-	△ 2.9	-	△ 2.6	-	△ 3.1
	観光旅行	-	△ 2.6	-	△ 2.3	-	△ 2.9
	業務出張・研修・その他	-	△ 0.6	-	△ 0.9	-	△ 0.3

※ 複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。
()内は平成13年との増減。

「全国との差(A-B)」の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。

(2) 25～34 歳階級、次いで 45～54 歳階級の行動者率が高い

「旅行・行楽」の行動者率を年齢階級別にみると、25～34 歳階級が 84.7%と最も高く、次いで 45～54 歳階級が 78.9%となっている。以降、年齢が高くなるに従って低下している。

年齢階級別の行動者率を全国と比べると、25～34 歳階級では上回っているが、45～54 歳階級が同率、これらを除く他の年齢階級では下回っている。(図 3-1)

年齢階級別の行動者率を男女別にみると、男性、女性ともに 25～34 歳階級(男性 81.3%、女性 88.2%)で最も高くなっている。また、65～74 歳階級及び 75 歳以上階級を除く各年齢階級で女性が男性より高くなっている。(表 3-2)

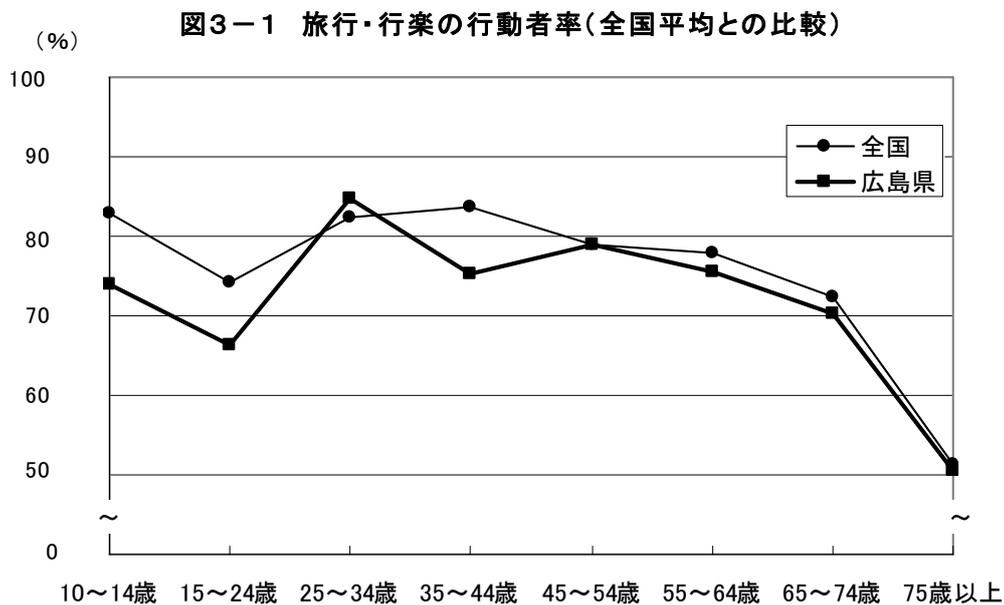


表 3-2 男女、年齢階級別「旅行・行楽」の行動者率

(%, ポイント)

年 齢	総 数			男			女		
	総 数	行 楽 (日帰り)	旅 行 (1泊2日以上)	総 数	行 楽 (日帰り)	旅 行 (1泊2日以上)	総 数	行 楽 (日帰り)	旅 行 (1泊2日以上)
総 数	72.9 (△ 10.5)	58.9 (△ 10.5)	58.4 (△ 10.8)	71.6 (△ 10.7)	56.1 (△ 10.4)	59.0 (△ 12.6)	74.2 (△ 10.2)	61.5 (△ 10.6)	57.9 (△ 9.2)
10～14歳	73.9 (…)	56.5 (…)	63.2 (…)	73.5 (…)	52.2 (…)	64.3 (…)	74.3 (…)	61.0 (…)	62.0 (…)
15～24歳	66.4 (△ 15.9)	46.1 (△ 19.9)	54.1 (△ 12.1)	59.6 (△ 17.4)	41.0 (△ 14.8)	46.5 (△ 16.7)	73.5 (△ 14.3)	51.4 (△ 25.0)	61.9 (△ 7.4)
25～34歳	84.7 (△ 3.0)	74.3 (△ 5.6)	66.0 (△ 6.8)	81.3 (△ 1.9)	68.6 (△ 8.2)	64.9 (△ 6.0)	88.2 (△ 3.9)	79.9 (△ 3.1)	67.1 (△ 7.5)
35～44歳	75.2 (△ 16.8)	65.3 (△ 17.8)	59.1 (△ 21.6)	71.6 (△ 21.5)	61.2 (△ 23.0)	57.6 (△ 27.4)	78.8 (△ 12.2)	69.2 (△ 12.8)	60.6 (△ 15.9)
45～54歳	78.9 (△ 7.4)	62.6 (△ 4.6)	67.2 (△ 5.6)	78.6 (△ 7.3)	59.5 (△ 0.7)	68.9 (△ 7.3)	79.2 (△ 7.6)	65.6 (△ 8.6)	65.5 (△ 4.0)
55～64歳	75.5 (△ 6.0)	60.3 (△ 6.3)	63.9 (△ 4.5)	73.0 (△ 8.4)	55.8 (△ 8.3)	64.2 (△ 4.9)	77.8 (△ 3.8)	64.7 (△ 4.3)	63.6 (△ 4.2)
65～74歳	70.3 (△ 7.4)	56.4 (△ 3.2)	54.5 (△ 8.7)	70.9 (△ 6.5)	54.7 (△ 5.0)	58.1 (△ 12.2)	69.7 (△ 8.2)	57.8 (△ 1.8)	51.5 (△ 5.9)
75歳以上	50.6 (△ 13.8)	39.6 (△ 9.0)	32.8 (△ 14.0)	56.1 (△ 10.0)	46.0 (△ 1.6)	38.8 (△ 12.2)	47.3 (△ 16.0)	35.7 (△ 13.5)	29.2 (△ 15.2)

※ 複数回答が可能のため、種類の計と総数は一致しない。
 ()内は平成13年との増減。
 集計していない場合は「…」で表している。

(3) 「行楽」は女性、「旅行」は男性の行動者率が高い

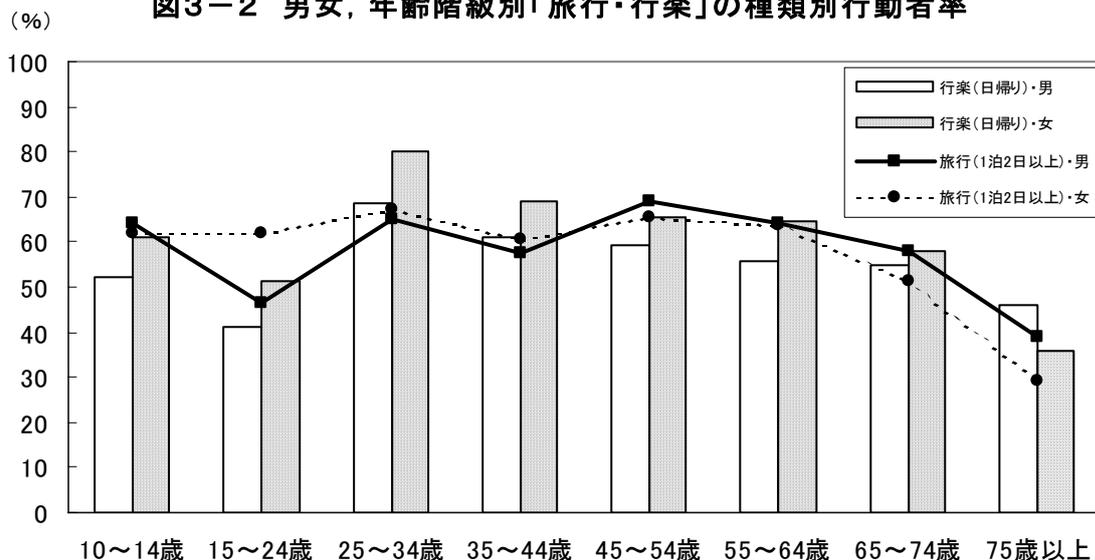
「旅行・行楽」の行動者率を「行楽（日帰り）」と「旅行（1泊2日以上）」に分けてみると、「行楽」は58.9%（行動者数149万3千人）、「旅行」は58.4%（同148万1千人）となっている。

「行楽」と「旅行」の行動者率を男女別にみると、「行楽」は男性が56.1%、女性が61.5%、「旅行」は男性が59.0%、女性が57.9%で、「行楽」は女性、「旅行」は男性が高くなっている。ただし、「旅行」を種類別にみると、国内及び海外の「業務出張・研修・その他」を除くと女性が男性より高くなっている。（表3-1）

男女別の行動者率を年齢階級別にみると、「行楽」では75歳以上階級を除くすべての年齢階級で女性が高くなっている。一方、「旅行」では15～24歳階級、25～34歳階級及び35～44歳階級を除く各年齢階級で男性が高くなっている。

平成13年と比較可能な15歳以上の人について男女、年齢階級別に行動者率をみると、男女ともにすべての年齢階級で低くなっている。（表3-2、図3-2）

図3-2 男女、年齢階級別「旅行・行楽」の種類別行動者率



(4) 海外の「業務出張・研修・その他」を除くすべてで行動者率が低下

「旅行・行楽」の総数の行動者率を種類別に平成13年と比べると、海外の「業務出張・研修・その他」を除くすべてで下回っている。

種類別の行動者率を男女別に平成13年と比べると、男性は、海外の「業務出張・研修・その他」を除くすべての種類において低下している。一方、女性も、国内及び海外の「業務出張・研修・その他」を除くすべての種類で低下している。

種類別の行動者率を全国と比べると、男性は、国内の「帰省・訪問等の旅行」を除くすべてで、女性は、国内の「業務出張・研修・その他」を除くすべてで全国を下回っている。（表3-1）

(5) 海外観光旅行は、男性は65～74歳階級、女性は55～64歳階級の行動者率が高い

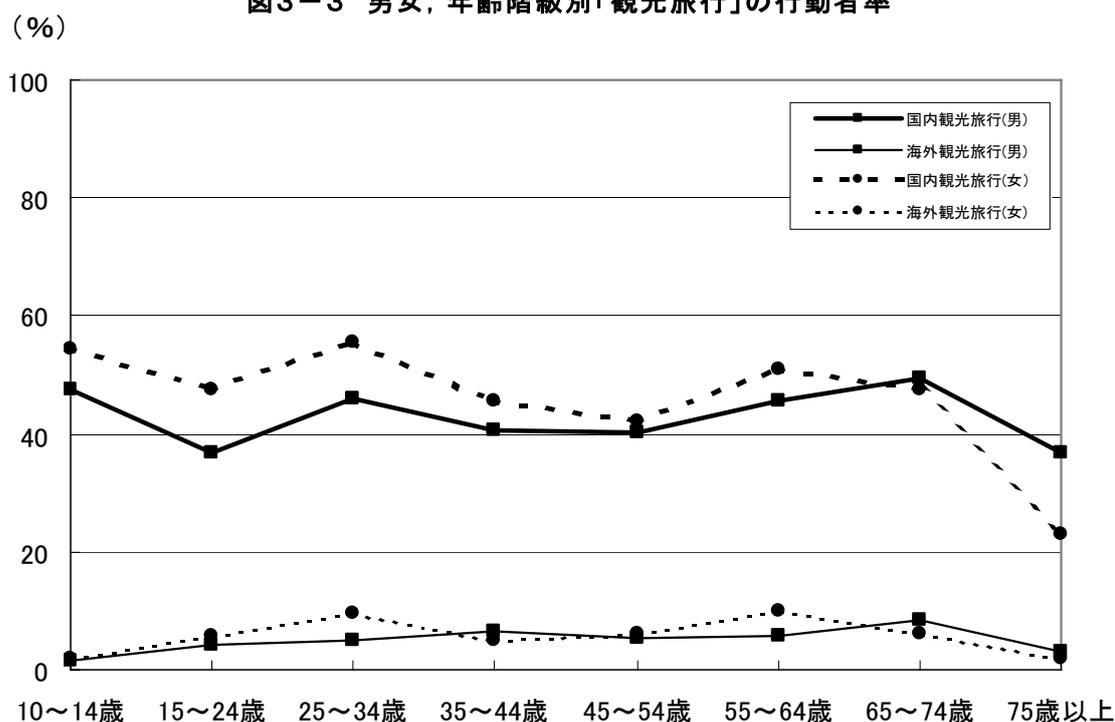
「旅行」の行動者率をその種類別にみると、国内の「観光旅行」は男性が42.8%、女性が45.6%、海外の「観光旅行」は男性が5.3%、女性が6.4%で、国内、海外とも「観光旅行」は女性が高くなっている。

種類別の行動者率を男女、年齢階級別にみると、国内の「観光旅行」では、男性は65～74歳階級が49.3%、女性は25～34歳階級が55.6%と最も高くなっており、65～74歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で女性の行動者率が高くなっている。一方、海外の「観光旅行」では、男性は65～74歳階級が8.5%、女性は55～64歳階級が9.9%と最も高くなっており、35～44歳階級、65～74歳階級及び75歳以上階級を除く各年齢階級で女性の行動者率が高くなっている。(表3-3、図3-3)

表3-3 男女、年齢階級別「観光旅行」の行動者率

年 齢	総 数		男		女	
	国 内	海 外	国 内	海 外	国 内	海 外
総 数	44.3	5.9	42.8	5.3	45.6	6.4
10～14歳	50.9	1.8	47.5	1.6	54.5	1.9
15～24歳	42.0	5.0	36.6	4.2	47.7	5.9
25～34歳	50.7	7.3	45.9	4.9	55.6	9.7
35～44歳	43.1	5.7	40.5	6.5	45.6	5.0
45～54歳	41.4	5.6	40.4	5.2	42.3	6.1
55～64歳	48.2	7.9	45.5	5.7	50.8	9.9
65～74歳	48.3	7.2	49.3	8.5	47.5	6.0
75歳以上	28.3	2.5	36.8	3.0	23.1	2.1

図3-3 男女、年齢階級別「観光旅行」の行動者率



4 学習・研究

(1) 1年間に「学習・研究」を行った人は84万9千人、行動者率は33.5%

過去1年間に「学習・研究」を行った人（10歳以上）は84万9千人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は33.5%となっている。

行動者率を平成13年と比べると、3.6ポイント低下している。

行動者率を男女別にみると、男性は32.6%（行動者数39万7千人）、女性は34.3%（同45万2千人）で、女性が男性より1.7ポイント高くなっている。男女別の行動者率を平成13年と比べると、男性は4.4ポイント低下、女性は2.9ポイント低下している。

行動者率を全国と比べると、総数では1.7ポイント下回っている。男女別にみると、男性は1.8ポイント、女性は1.7ポイント下回っている。（表4-1）

表4-1 「学習・研究」の種類別行動者数・行動者率・平均行動日数

(千人, %, ポイント, 日)

広島県, 全国 学習・研究の種類	総数			男			女		
	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数
総数	849	33.5 (△ 3.6)	...	397	32.6 (△ 4.4)	...	452	34.3 (△ 2.9)	...
外国語	191	7.5 (△ 2.5)	...	91	7.5 (△ 1.8)	...	100	7.6 (△ 3.2)	...
英語	179	7.1 (△ 2.1)	96.8	87	7.2 (△ 1.6)	92.7	92	7.0 (△ 2.6)	100.6
英語以外の外国語	33	1.3 (△ 1.1)	60.3	16	1.3 (△ 1.2)	55.5	17	1.3 (△ 1.0)	64.9
商業実務・ビジネス関係	362	14.3 (△ 6.1)	...	228	18.7 (△ 7.2)	...	134	10.2 (△ 5.1)	...
パソコン等の情報処理	269	10.6 (△ 6.3)	70.1	166	13.6 (△ 7.5)	72.9	103	7.8 (△ 5.2)	65.7
商業実務・ビジネス関係	167	6.6 (△ 0.2)	80.2	118	9.7 (0.0)	81.5	49	3.7 (△ 0.4)	77.2
介護関係	107	4.2 (1.0)	58.2	31	2.5 (1.3)	61.2	76	5.8 (0.7)	57.0
家政・家事 (料理・裁縫・家庭経営等)	210	8.3 (0.0)	90.7	38	3.1 (△ 0.4)	76.7	173	13.1 (0.4)	93.7
人文・社会・自然科学 (歴史・経済・数学・生物等)	149	5.9 (△ 1.5)	72.2	95	7.8 (△ 0.8)	71.1	55	4.1 (△ 2.1)	74.2
芸術・文化	264	10.4 (0.1)	66.3	105	8.6 (0.9)	67.1	159	12.1 (△ 0.6)	65.7
その他	172	6.8 (△ 0.5)	...	80	6.5 (△ 0.6)	...	92	7.0 (△ 0.4)	...
総数	39,980	35.2 (△ 1.0)	...	19,002	34.4 (△ 1.8)	...	20,979	36.0 (△ 0.2)	...
外国語	11,726	10.3 (△ 0.4)	...	5,561	10.1 (△ 0.8)	...	6,165	10.6 (0.2)	...
英語	10,363	9.1 (△ 0.7)	85.9	4,999	9.0 (△ 1.1)	88.1	5,364	9.2 (△ 0.4)	83.9
英語以外の外国語	3,351	2.9 (0.4)	66.4	1,547	2.8 (0.2)	71.2	1,804	3.1 (0.7)	62.3
商業実務・ビジネス関係	17,836	15.7 (△ 3.6)	...	11,257	20.4 (△ 3.7)	...	6,579	11.3 (△ 3.4)	...
パソコン等の情報処理	13,325	11.7 (△ 4.2)	74.5	8,087	14.6 (△ 4.6)	81.2	5,238	9.0 (△ 3.8)	64.1
商業実務・ビジネス関係	8,603	7.6 (0.3)	72.0	6,136	11.1 (0.2)	72.8	2,467	4.2 (0.3)	69.8
介護関係	3,813	3.4 (0.1)	54.7	1,044	1.9 (0.1)	56.5	2,769	4.7 (0.1)	54.0
家政・家事 (料理・裁縫・家庭経営等)	9,948	8.8 (△ 0.3)	85.3	1,893	3.4 (△ 0.4)	75.7	8,055	13.8 (△ 0.4)	87.5
人文・社会・自然科学 (歴史・経済・数学・生物等)	8,940	7.9 (△ 0.5)	79.6	5,501	9.9 (△ 0.8)	84.3	3,439	5.9 (△ 0.3)	72.1
芸術・文化	12,769	11.2 (1.7)	68.8	5,013	9.1 (1.4)	70.8	7,756	13.3 (2.1)	67.5
その他	8,153	7.2 (0.0)	...	4,068	7.4 (0.0)	...	4,085	7.0 (0.1)	...
総数	- △ 1.7	- △ 1.8	- △ 1.7
外国語	- △ 2.8	- △ 2.6	- △ 3.0
英語	- △ 2.0	10.9	...	- △ 1.8	4.6	...	- △ 2.2	16.7	...
英語以外の外国語	- △ 1.6	△ 6.1	...	- △ 1.5	△ 15.7	...	- △ 1.8	2.6	...
商業実務・ビジネス関係	- △ 1.4	- △ 1.7	- △ 1.1
パソコン等の情報処理	- △ 1.1	△ 4.4	...	- △ 1.0	△ 8.3	...	- △ 1.2	1.6	...
商業実務・ビジネス関係	- △ 1.0	8.2	...	- △ 1.4	8.7	...	- △ 0.5	7.4	...
介護関係	- 0.8	3.5	...	- 0.6	4.7	...	- 1.1	3.0	...
家政・家事 (料理・裁縫・家庭経営等)	- △ 0.5	5.4	...	- △ 0.3	1.0	...	- △ 0.7	6.2	...
人文・社会・自然科学 (歴史・経済・数学・生物等)	- △ 2.0	△ 7.4	...	- △ 2.1	△ 13.2	...	- △ 1.8	2.1	...
芸術・文化	- △ 0.8	△ 2.5	...	- △ 0.5	△ 3.7	...	- △ 1.2	△ 1.8	...
その他	- △ 0.4	- △ 0.9	- 0.0

※ 「学習・研究」は、児童・生徒・学生が予習・復習として行うものや社会人の職場研修を含まないが、クラブ活動や部活動を含む。
 複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。
 ()内は平成13年との増減。
 集計していない場合は「…」で表している。
 「全国との差(A-B)」の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。

(2) 10～14 歳階級の行動者率が最も高い

「学習・研究」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14 歳階級が 41.7%と最も高く、次いで 25～34 歳階級が 41.6%，15～24 歳階級が 40.7%となっている。

年齢階級別の行動者率を男女別にみると、75 歳以上階級を除くすべての年齢階級で女性が高くなっている。

年齢階級別の行動者率を平成 13 年と比べると、25～34 歳階級、45～54 歳階級及び 65～74 歳階級で上回っている。(表 4-2, 図 4-1, 図 4-2)

表4-2 男女、年齢階級別「学習・研究」の行動者率

(%, ポイント)

年 齢	総 数	男	女
総 数	33.5 (△ 3.6)	32.6 (△ 4.4)	34.3 (△ 2.9)
10～14歳	41.7 (△ 4.4)	35.8 (△ 5.1)	48.0 (△ 3.4)
15～24歳	40.7 (△ 10.4)	39.5 (△ 9.3)	42.0 (△ 11.4)
25～34歳	41.6 (1.8)	39.0 (3.7)	44.1 (0.0)
35～44歳	35.3 (△ 10.8)	32.3 (△ 16.0)	38.2 (△ 5.6)
45～54歳	40.6 (1.4)	40.0 (1.2)	41.3 (1.7)
55～64歳	30.3 (△ 2.1)	28.4 (△ 3.5)	32.2 (△ 0.7)
65～74歳	25.3 (4.3)	23.6 (0.0)	26.7 (7.8)
75歳以上	12.2 (△ 2.9)	17.4 (0.2)	9.0 (△ 4.8)

※ ()内は平成13年との増減

図4-1 男女、年齢階級別「学習・研究」の行動者率

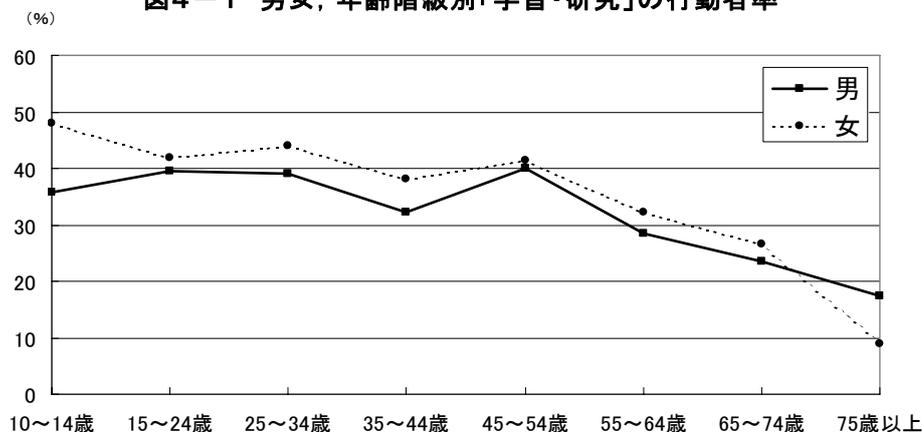
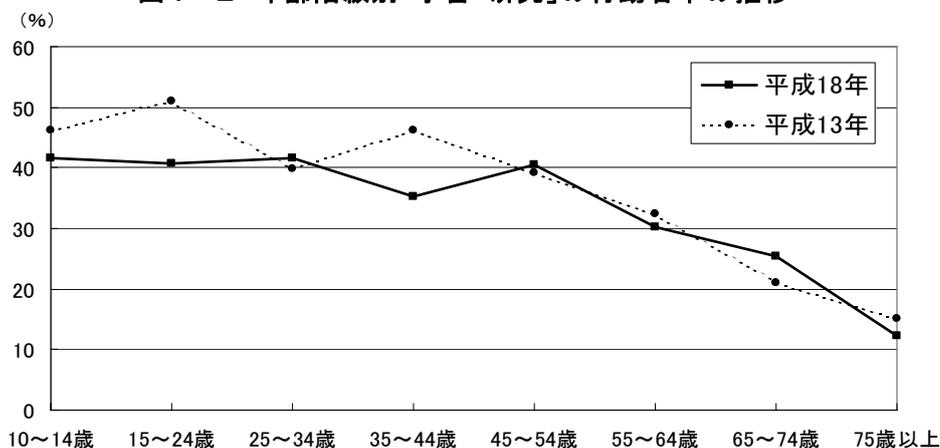


図4-2 年齢階級別「学習・研究」の行動者率の推移



(3) 「英語」, 「人文・社会・自然科学」, 「家政・家事」の平均行動日数が多い

「学習・研究」の行動者率を種類別にみると、「パソコン等の情報処理」が10.6%（行動者数26万9千人）と最も高く、次いで「芸術・文化」が10.4%（同26万4千人）, 「家政・家事」が8.3%（同21万人）, 「英語」が7.1%（同17万9千人）などとなっている。

1年間の平均行動日数を「学習・研究」の種類別にみると、「英語」が96.8日で最も多く、次いで「家政・家事」が90.7日, 「商業実務・ビジネス関係」が80.2日, 「人文・社会・自然科学」が72.2日などとなっている。（表4-1, 表4-3）

種類別の行動者率の上位5位を全国と比べると, 1位から5位までの種類は概ね同じであるが, 広島県, 全国とも1位, 2位は「パソコン等の情報処理」, 「芸術・文化」となっており, 3位は広島県では「家政・家事」, 全国では「英語」となっている。

1年間の平均行動日数の上位5位を種類別に全国と比べると, 1位から5位までの種類は同じであり, 広島県, 全国とも1位, 2位は「英語」, 「家政・家事」となっており, 3位は広島県では「商業実務・ビジネス関係」, 全国では「人文・社会・自然科学」となっている。（表4-3）

表4-3 「学習・研究」の種類別行動者率・平均行動日数の順位(広島県・全国)

行動者率, 平均行動日数, 広島県, 全国		1位	2位	3位	4位	5位
行動者率	広島県	パソコン等の情報処理(10.6%)	芸術・文化(10.4%)	家政・家事(8.3%)	英語(7.1%)	商業実務・ビジネス関係(6.6%)
	全国	パソコン等の情報処理(11.7%)	芸術・文化(11.2%)	英語(9.1%)	家政・家事(8.8%)	人文・社会・自然科学(7.9%)
平均行動日数	広島県	英語(96.8日)	家政・家事(90.7日)	商業実務・ビジネス関係(80.2日)	人文・社会・自然科学(72.2日)	パソコン等の情報処理(70.1日)
	全国	英語(85.9日)	家政・家事(85.3日)	人文・社会・自然科学(79.6日)	パソコン等の情報処理(74.5日)	商業実務・ビジネス関係(72.0日)

(4) 男性は「パソコン等の情報処理」, 女性は「家政・家事」の行動者率が高い

「学習・研究」の種類別の行動者率を男女別にみると, 男性は「パソコン等の情報処理」が13.6%（行動者数16万6千人）と最も高く, 次いで「商業実務・ビジネス関係」が9.7%（同11万8千人）, 「芸術・文化」が8.6%（同10万5千人）, 「人文・社会・自然科学」が7.8%（同9万5千人）などとなっている。一方, 女性は「家政・家事」が13.1%（同17万3千人）と最も高く, 次いで「芸術・文化」が12.1%（同15万9千人）, 「パソコン等の情報処理」が7.8%（同10万3千人）, 「英語」が7.0%（同9万2千人）などとなっている。

（表4-1, 4-4）

(5) 10～14歳階級は「英語」、15～54歳の各年齢階級は「パソコン等の情報処理」、55～64歳階級と75歳以上階級は「芸術・文化」、65歳以上の各年齢階級は「家政・家事」の行動者率が最も高い

「学習・研究」の種類別の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳階級は「英語」、15～54歳の各年齢階級は「パソコン等の情報処理」、55～64歳階級は「芸術・文化」、65～74歳階級は「家政・家事」、75歳以上階級は「家政・家事」及び「芸術・文化」が最も高くなっている。

種類別の行動者率を男女、年齢階級別にみると、男性は、10～14歳階級では「英語」、15～64歳の各年齢階級では「パソコン等の情報処理」、65～74歳階級では「人文・社会・自然科学」、75歳以上階級では「芸術・文化」が最も高くなっている。一方、女性は、10～14歳階級では「英語」、15～24歳階級及び55～64歳階級では「芸術・文化」、25～54歳の各年齢階級及び65歳以上の各年齢階級では「家政・家事」が最も高くなっている。

(表4-4)

表4-4 年齢階級、「学習・研究」の種類別行動者率の順位

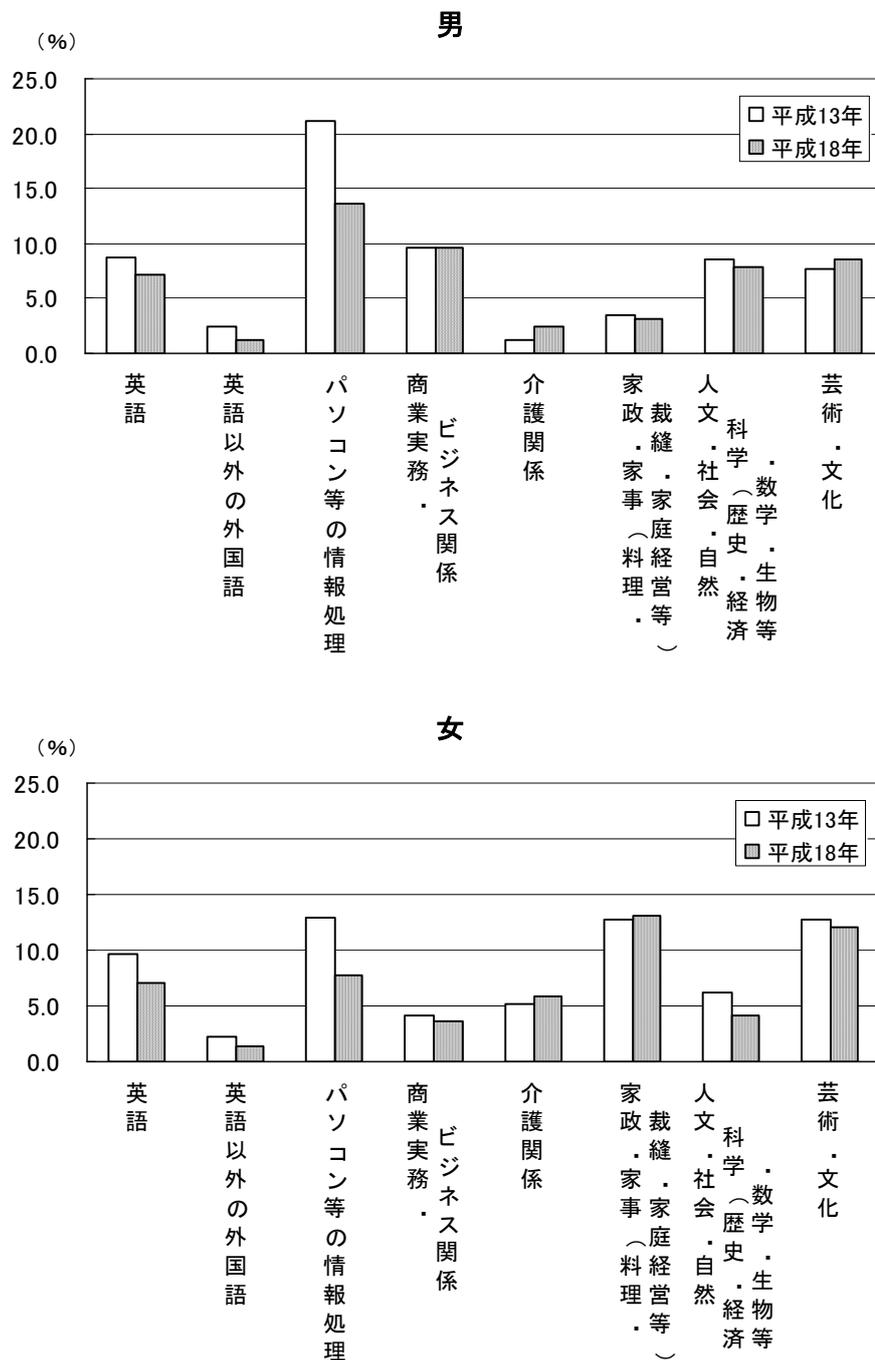
総数					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	パソコン等の情報処理	芸術・文化	家政・家事	英語	商業実務・ビジネス
10～14歳	英語	芸術・文化	人文・社会・自然科学	家政・家事	英語以外の外国語
15～24歳	パソコン等の情報処理	芸術・文化	英語	人文・社会・自然科学	家政・家事
25～34歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	家政・家事	英語	芸術・文化
35～44歳	パソコン等の情報処理	芸術・文化	商業実務・ビジネス	家政・家事	人文・社会・自然科学
45～54歳	パソコン等の情報処理	芸術・文化	商業実務・ビジネス	家政・家事	人文・社会・自然科学
55～64歳	芸術・文化	パソコン等の情報処理	家政・家事	人文・社会・自然科学	商業実務・ビジネス
65～74歳	家政・家事	芸術・文化	介護関係	人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理
75歳以上	家政・家事 芸術・文化		人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理	英語
男					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	芸術・文化	人文・社会・自然科学	英語
10～14歳	英語	芸術・文化	人文・社会・自然科学	家政・家事	パソコン等の情報処理
15～24歳	パソコン等の情報処理	英語	芸術・文化	人文・社会・自然科学	商業実務・ビジネス
25～34歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	英語	芸術・文化	人文・社会・自然科学
35～44歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	芸術・文化	人文・社会・自然科学	英語
45～54歳	パソコン等の情報処理	商業実務・ビジネス	人文・社会・自然科学	芸術・文化	英語
55～64歳	パソコン等の情報処理	芸術・文化	商業実務・ビジネス	人文・社会・自然科学	英語
65～74歳	人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理	芸術・文化	介護関係	商業実務・ビジネス
75歳以上	芸術・文化	人文・社会・自然科学	パソコン等の情報処理	家政・家事	介護関係
女					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	家政・家事	芸術・文化	パソコン等の情報処理	英語	介護関係
10～14歳	英語	芸術・文化	人文・社会・自然科学	家政・家事	英語以外の外国語
15～24歳	芸術・文化	パソコン等の情報処理	英語	家政・家事	人文・社会・自然科学
25～34歳	家政・家事	パソコン等の情報処理		芸術・文化	商業実務・ビジネス
35～44歳	家政・家事	芸術・文化	パソコン等の情報処理	介護関係	商業実務・ビジネス
45～54歳	家政・家事	パソコン等の情報処理	芸術・文化	介護関係	人文・社会・自然科学
55～64歳	芸術・文化	家政・家事	介護関係	パソコン等の情報処理	英語
65～74歳	家政・家事	芸術・文化	介護関係	人文・社会・自然科学	英語
75歳以上	家政・家事	芸術・文化	英語	介護関係	人文・社会・自然科学

(6) 「パソコン等の情報処理」, 「英語」の行動者率が低下

「学習・研究」の行動者率をその種類別に平成13年と比べると、総数では上昇したものは「介護関係」が1.0ポイント上昇、「芸術・文化」が0.1ポイント上昇となっているが、逆に低下したものは、低下幅の大きい順に「パソコン等の情報処理」が6.3ポイント低下、「英語」が2.1ポイント低下などとなっている。男女別にみると、「介護関係」は男女とも上昇（男性1.3ポイント上昇、女性0.7ポイント上昇）しており、「パソコン等の情報処理」は男女とも低下（男性7.5ポイント低下、女性5.2ポイント低下）している。

(表4-1, 図4-3)

図4-3 「学習・研究」の種類別行動者率（平成13年, 18年）



5 スポーツ

(1) 1年間に「スポーツ」を行った人は163万8千人、行動者率は64.6%

過去1年間に「スポーツ」を行った人（10歳以上）は163万8千人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は64.6%となっている。

行動者率を平成13年と比べると、9.0ポイント低下している。

行動者率を男女別にみると、男性は70.1%（行動者数85万5千人）、女性は59.5%（同78万3千人）で、男性が女性より10.6ポイント高くなっている。男女別の行動者率を平成13年と比べると、男性は9.8ポイント低下、女性は8.3ポイント低下している。

行動者率を全国と比べると、総数では0.7ポイント下回っている。男女別にみると、男性は0.3ポイント、女性は1.0ポイント下回っている。（表5-1）

表5-1 「スポーツ」の種類別行動者数・行動者率・平均行動日数

（千人、%、ポイント、日）

広島県、全国 スポーツの種類	総数			男			女		
	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数
総数	1,638	64.6 (△ 9.0)	...	855	70.1 (△ 9.8)	...	783	59.5 (△ 8.3)	...
野球 (キャッチボールを含む)	201	7.9 (△ 4.9)	51.0	157	12.9 (△ 8.5)	58.9	44	3.3 (△ 1.5)	23.6
ソフトボール	132	5.2 (△ 3.1)	41.7	107	8.8 (△ 5.7)	41.0	25	1.9 (△ 0.7)	44.9
バレーボール	151	6.0 (△ 1.0)	44.3	54	4.4 (△ 2.0)	32.6	98	7.4 (△ 0.2)	50.6
バスケットボール	71	2.8 (...)	53.8	40	3.3 (...)	62.2	32	2.4 (...)	43.6
サッカー	129	5.1 (△ 0.3)	68.9	107	8.8 (△ 0.6)	78.1	22	1.7 (0.0)	25.1
卓球	167	6.6 (△ 1.6)	29.2	84	6.9 (△ 2.1)	39.5	83	6.3 (△ 1.2)	18.9
テニス	113	4.5 (△ 0.4)	62.4	57	4.7 (△ 0.9)	58.8	56	4.2 (△ 0.2)	66.0
バドミントン	170	6.7 (△ 2.0)	17.1	67	5.5 (△ 2.2)	14.0	103	7.8 (△ 1.8)	19.2
ゴルフ(練習場を含む)	225	8.9 (△ 3.0)	29.6	196	16.1 (△ 4.9)	30.5	29	2.2 (△ 1.3)	23.5
柔道	15	0.6 (...)	48.8	12	1.0 (...)	43.0	3	0.2 (...)	74.9
剣道	18	0.7 (...)	54.1	12	1.0 (...)	34.0	6	0.4 (...)	97.2
ゲートボール	23	0.9 (△ 0.3)	38.8	14	1.2 (△ 0.1)	30.9	9	0.6 (△ 0.5)	52.4
ボウリング	440	17.4 (△ 5.9)	5.0	239	19.6 (△ 6.8)	4.6	201	15.3 (△ 5.2)	5.4
つり	334	13.2 (△ 5.2)	11.8	252	20.7 (△ 8.7)	13.6	82	6.2 (△ 2.1)	6.2
水泳	306	12.1 (△ 9.7)	24.2	170	14.0 (△ 11.3)	20.9	136	10.3 (△ 8.2)	28.3
スキー・スノーボード	144	5.7 (△ 3.7)	5.2	85	6.9 (△ 5.0)	5.1	59	4.5 (△ 2.6)	5.4
登山・ハイキング	183	7.2 (...)	7.5	95	7.8 (...)	10.1	88	6.7 (...)	4.6
サイクリング	150	5.9 (...)	45.7	77	6.3 (...)	41.0	73	5.5 (...)	50.7
ジョギング・マラソン	182	7.2 (△ 3.2)	76.1	123	10.1 (△ 3.2)	76.7	60	4.5 (△ 3.2)	74.7
ウォーキング・軽い体操	874	34.5 (△ 9.2)	110.8	377	30.9 (△ 7.8)	116.7	497	37.7 (△ 10.7)	106.4
器具を使ったトレーニング	274	10.8 (...)	73.8	149	12.2 (...)	85.2	125	9.5 (...)	60.2
その他	205	8.1 (△ 7.3)	...	90	7.4 (△ 10.1)	...	115	8.8 (△ 4.6)	...

広島県、全国 スポーツの種類	総数			男			女		
	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数	行動者数	行動者率	平均 行動日数
総数	74,236	65.3 (△ 6.9)	...	38,933	70.4 (△ 7.8)	...	35,303	60.5 (△ 5.9)	...
野球 (キャッチボールを含む)	9,728	8.6 (△ 2.2)	42.2	8,037	14.5 (△ 4.1)	47.8	1,691	2.9 (△ 0.6)	15.6
ソフトボール	4,565	4.0 (△ 1.8)	27.2	3,732	6.7 (△ 3.2)	22.5	833	1.4 (△ 0.5)	48.6
バレーボール	6,043	5.3 (△ 1.1)	47.7	2,470	4.5 (△ 0.9)	39.7	3,572	6.1 (△ 1.2)	53.2
バスケットボール	4,486	3.9 (...)	59.6	2,813	5.1 (...)	57.3	1,673	2.9 (...)	63.6
サッカー	6,832	6.0 (0.2)	50.9	5,734	10.4 (0.2)	56.2	1,098	1.9 (0.3)	23.4
卓球	7,272	6.4 (△ 1.2)	24.7	3,853	7.0 (△ 1.4)	27.1	3,419	5.9 (△ 0.9)	22.0
テニス	6,318	5.6 (△ 0.6)	57.1	3,249	5.9 (△ 0.6)	57.2	3,069	5.3 (△ 0.5)	56.9
バドミントン	7,363	6.5 (△ 1.0)	23.1	2,930	5.3 (△ 0.9)	22.8	4,433	7.6 (△ 1.1)	23.2
ゴルフ(練習場を含む)	10,139	8.9 (△ 2.2)	25.1	8,390	15.2 (△ 3.4)	26.0	1,749	3.0 (△ 0.9)	21.2
柔道	657	0.6 (...)	77.1	571	1.0 (...)	74.1	86	0.1 (...)	96.6
剣道	721	0.6 (...)	109.7	563	1.0 (...)	100.0	158	0.3 (...)	143.9
ゲートボール	1,096	1.0 (△ 0.3)	57.1	565	1.0 (△ 0.5)	51.0	530	0.9 (△ 0.3)	63.7
ボウリング	21,137	18.6 (△ 4.5)	6.0	11,637	21.0 (△ 5.7)	6.5	9,500	16.3 (△ 3.3)	5.2
つり	11,340	10.0 (△ 4.2)	14.0	8,867	16.0 (△ 7.0)	16.2	2,473	4.2 (△ 1.6)	6.1
水泳	15,689	13.8 (△ 6.0)	24.8	8,226	14.9 (△ 6.0)	21.7	7,462	12.8 (△ 5.9)	28.3
スキー・スノーボード	8,302	7.3 (△ 3.3)	7.7	5,062	9.2 (△ 4.0)	8.2	3,240	5.6 (△ 2.6)	6.9
登山・ハイキング	11,265	9.9 (...)	8.0	5,583	10.1 (...)	9.0	5,683	9.7 (...)	7.0
サイクリング	10,015	8.8 (...)	50.8	5,487	9.9 (...)	51.9	4,529	7.8 (...)	49.5
ジョギング・マラソン	9,966	8.8 (△ 3.0)	66.5	6,523	11.8 (△ 3.1)	70.3	3,443	5.9 (△ 2.9)	59.4
ウォーキング・軽い体操	39,679	34.9 (△ 7.7)	107.1	16,929	30.6 (△ 8.7)	110.7	22,750	39.0 (△ 6.6)	104.4
器具を使ったトレーニング	12,780	11.2 (...)	72.1	6,569	11.9 (...)	78.5	6,211	10.7 (...)	65.4
その他	8,979	7.9 (△ 8.2)	...	4,037	7.3 (△ 11.2)	...	4,942	8.5 (△ 5.4)	...
総数	-	△ 0.7	...	-	△ 0.3	...	-	△ 1.0	...
野球 (キャッチボールを含む)	-	△ 0.7	8.8	-	△ 1.6	11.1	-	0.4	8.0
ソフトボール	-	1.2	14.5	-	2.1	18.5	-	0.5	△ 3.7
バレーボール	-	0.7	△ 3.4	-	△ 0.1	△ 7.1	-	1.3	△ 2.6
バスケットボール	-	△ 1.1	△ 5.8	-	△ 1.8	4.9	-	△ 0.5	△ 20.0
サッカー	-	△ 0.9	18.0	-	△ 1.6	21.9	-	△ 0.2	1.7
卓球	-	0.2	4.5	-	△ 0.1	12.4	-	0.4	△ 3.1
テニス	-	△ 1.1	5.3	-	△ 1.2	1.6	-	△ 1.1	9.1
バドミントン	-	0.2	△ 6.0	-	0.2	△ 8.8	-	0.2	△ 4.0
ゴルフ(練習場を含む)	-	0.0	4.5	-	0.9	4.5	-	△ 0.8	2.3
柔道	-	0.0	△ 28.3	-	0.0	△ 31.1	-	0.1	△ 21.7
剣道	-	0.1	△ 55.6	-	0.0	△ 66.0	-	0.1	△ 46.7
ゲートボール	-	△ 0.1	△ 18.3	-	0.2	△ 20.1	-	△ 0.3	△ 11.3
ボウリング	-	△ 1.2	△ 1.0	-	△ 1.4	△ 1.9	-	△ 1.0	0.2
つり	-	3.2	△ 2.2	-	4.7	△ 2.6	-	2.0	0.1
水泳	-	△ 1.7	△ 0.6	-	△ 0.9	△ 0.8	-	△ 2.5	0.0
スキー・スノーボード	-	△ 1.6	△ 2.5	-	△ 2.3	△ 3.1	-	△ 1.1	△ 1.5
登山・ハイキング	-	△ 2.7	△ 0.5	-	△ 2.3	1.1	-	△ 3.0	△ 2.4
サイクリング	-	△ 2.9	△ 5.1	-	△ 3.6	△ 10.9	-	△ 2.3	1.2
ジョギング・マラソン	-	△ 1.6	9.6	-	△ 1.7	6.4	-	△ 1.4	15.3
ウォーキング・軽い体操	-	△ 0.4	3.7	-	0.3	6.0	-	△ 1.3	2.0
器具を使ったトレーニング	-	△ 0.4	1.7	-	0.3	6.7	-	△ 1.2	△ 5.2
その他	-	0.2	...	-	0.1	...	-	0.3	...

※ 複数回答が可能のため、種類の計と総数は一致しない。
()内は平成13年との増減。
集計していない場合は「...」で表している。
「全国との差(A-B)」の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。
「ウォーキング・軽い体操」の平成13年の調査項目名は「運動としての散歩・軽い体操」。

(2) 行動者率は、男性が35～44歳階級で、女性が75歳以上階級で最も低下

「スポーツ」の行動者率を年齢階級別にみると、10～14歳階級が90.4%と最も高くなっており、年齢階級が高くなるに従って低下している。

年齢階級別の行動者率を男女別にみると、10～14歳階級を除くすべての年齢階級で男性が女性より高くなっている。

年齢階級別の行動者率を平成13年と比べると、35～44歳階級で最も低下し、次いで75歳以上階級が低下している。男女別にみると、男性は35～44歳階級で、女性は75歳以上階級で最も低下している。(表5-2, 図5-1)

表5-2 男女, 年齢階級別「スポーツ」の行動者率

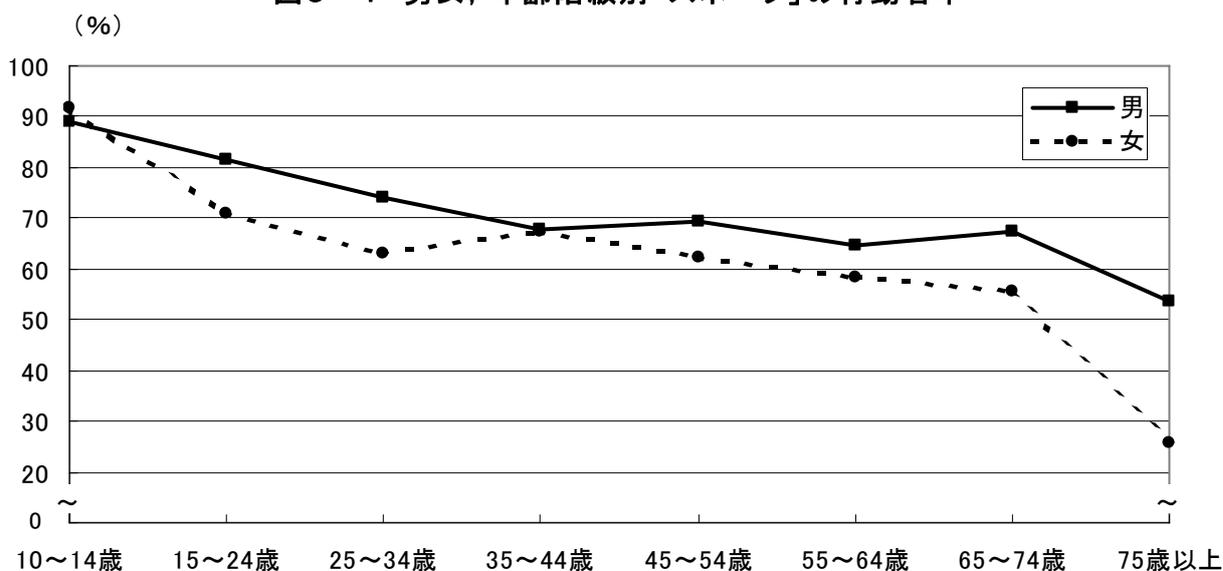
(%, ポイント)

年 齢	総 数	男	女
総 数	64.6 (△ 9.0)	70.1 (△ 9.8)	59.5 (△ 8.3)
10～14歳	90.4 (…)	89.0 (…)	91.9 (…)
15～24歳	76.2 (△ 9.7)	81.4 (△ 7.0)	70.8 (△ 12.6)
25～34歳	68.5 (△ 9.9)	74.2 (△ 6.8)	63.0 (△ 12.8)
35～44歳	67.5 (△ 17.3)	67.7 (△ 23.6)	67.3 (△ 11.2)
45～54歳	65.8 (△ 3.2)	69.3 (△ 9.5)	62.4 (3.0)
55～64歳	61.5 (△ 6.1)	64.8 (△ 4.9)	58.3 (△ 7.3)
65～74歳	60.8 (1.4)	67.2 (△ 0.5)	55.4 (2.8)
75歳以上	36.3 (△ 16.4)	53.6 (△ 11.4)	25.6 (△ 19.7)

※ ()内は平成13年との増減。

集計していない場合は「…」で表している。

図5-1 男女, 年齢階級別「スポーツ」の行動者率

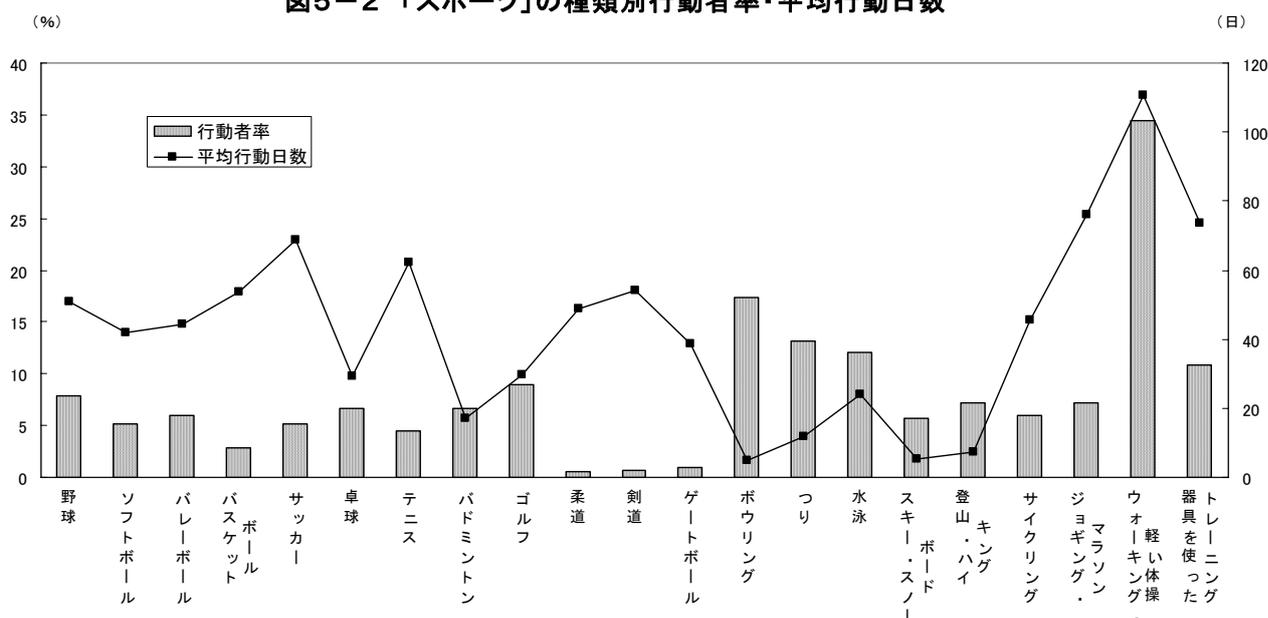


(3) 「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高く、平均行動日数も多い

「スポーツ」の行動者率を種類別にみると、「ウォーキング・軽い体操」が34.5%（行動者数87万4千人）と最も高く、次いで「ボウリング」が17.4%（同44万人）、「つり」が13.2%（同33万4千人）、「水泳」が12.1%（同30万6千人）などとなっている。

1年間の平均行動日数を「スポーツ」の種類別にみると、「ウォーキング・軽い体操」が110.8日と最も多く、次いで「ジョギング・マラソン」が76.1日、「器具を使ったトレーニング」が73.8日、「サッカー」が68.9日などとなっている。（表5-1、図5-2）

図5-2 「スポーツ」の種類別行動者率・平均行動日数



種類別の行動者率の上位5位を全国と比べると、1位から5位までの種類は同じであり、広島県、全国とも1位、2位は「ウォーキング・軽い体操」、「ボウリング」となっており、3位は広島県では「つり」、全国では「水泳」となっている。

1年間の平均行動日数の上位5位を種類別に全国と比べると、広島県では、「ウォーキング・軽い体操」が最も多く、次いで「ジョギング・マラソン」、「器具を使ったトレーニング」となっているが、全国では「剣道」が最も多く、次いで「ウォーキング・軽い体操」、「柔道」となっている。（表5-3）

表5-3 「スポーツ」の種類別行動者率・平均行動日数の順位(広島県・全国)

行動者率, 平均行動日数, 広島県, 全国		1位	2位	3位	4位	5位
行動者率	広島県	ウォーキング・軽い体操(34.5%)	ボウリング(17.4%)	つり(13.2%)	水泳(12.1%)	器具を使ったトレーニング(10.8%)
	全国	ウォーキング・軽い体操(34.9%)	ボウリング(18.6%)	水泳(13.8%)	器具を使ったトレーニング(11.2%)	つり(10.0%)
平均行動日数	広島県	ウォーキング・軽い体操(110.8日)	ジョギング・マラソン(76.1日)	器具を使ったトレーニング(73.8日)	サッカー(68.9日)	テニス(62.4日)
	全国	剣道(109.7日)	ウォーキング・軽い体操(107.1日)	柔道(77.1日)	器具を使ったトレーニング(72.1日)	ジョギング・マラソン(66.5日)

(4) 男女とも「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高い

「スポーツ」の種類別の行動者率を男女別にみると、男女とも「ウォーキング・軽い体操」が最も高くなっている。次いで、男性は「つり」、「ボウリング」、「ゴルフ」、「水泳」の順となっている。一方、女性は「ボウリング」、「水泳」、「器具を使ったトレーニング」、「バドミントン」の順となっている。(表5-4)

(5) 10～14歳階級では「水泳」、15～24歳階級では「ボウリング」、25歳以上の各年齢階級では「ウォーキング・軽い体操」の行動者率が最も高い

「スポーツ」の種類別の行動者率を男女、年齢階級別にみると、10～14歳階級では「水泳」、15～24歳階級では「ボウリング」、25歳以上の各年齢階級では「ウォーキング・軽い体操」が最も高くなっている。

年齢階級別の行動者率を男女別にみると、男性は、10～14歳階級では「野球」、15～34歳の各年齢階級では「ボウリング」、35歳以上の各年齢階級では「ウォーキング・軽い体操」が最も高くなっている。一方、女性は、10～24歳の各年齢階級では「ボウリング」、25歳以上の各年齢階級では「ウォーキング・軽い体操」が最も高くなっている。

(表5-4)

表5-4 年齢階級、「スポーツ」の種類別行動者率の順位

総数					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	つり	水泳	器具トレーニング
10～14歳	水泳	ボウリング	野球	ウォーキング・軽い体操	卓球
15～24歳	ボウリング	ウォーキング・軽い体操	水泳	バドミントン	つり
25～34歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	つり	水泳	器具トレーニング
35～44歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	つり	水泳	野球
45～54歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	つり	ゴルフ	水泳
55～64歳	ウォーキング・軽い体操	ゴルフ	つり	登山・ハイキング	器具トレーニング
65～74歳	ウォーキング・軽い体操	器具トレーニング	つり	ゴルフ	水泳
75歳以上	ウォーキング・軽い体操	器具トレーニング	ゲートボール	ゴルフ	つり
男					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	ウォーキング・軽い体操	つり	ボウリング	ゴルフ	水泳
10～14歳	野球	水泳	サッカー	ボウリング	ジョギング・マラソン
15～24歳	ボウリング	野球	つり	サッカー	水泳
25～34歳	ボウリング	ウォーキング・軽い体操	つり	ゴルフ	野球
35～44歳	ウォーキング・軽い体操	つり	ボウリング	水泳	ゴルフ
45～54歳	ウォーキング・軽い体操	つり	ゴルフ	ボウリング	水泳
55～64歳	ウォーキング・軽い体操	ゴルフ	つり	登山・ハイキング	器具トレーニング
65～74歳	ウォーキング・軽い体操	つり	ゴルフ	器具トレーニング	水泳
75歳以上	ウォーキング・軽い体操	器具トレーニング	つり	ゴルフ	ゲートボール
女					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	水泳	器具トレーニング	バドミントン
10～14歳	ボウリング	水泳	バレーボール	ウォーキング・軽い体操	バドミントン
15～24歳	ボウリング	ウォーキング・軽い体操	バレーボール	バドミントン	水泳
25～34歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	水泳	器具トレーニング	バドミントン
35～44歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	水泳	器具トレーニング	バドミントン
45～54歳	ウォーキング・軽い体操	ボウリング	器具トレーニング	登山・ハイキング	卓球
55～64歳	ウォーキング・軽い体操	登山・ハイキング	器具トレーニング	ボウリング	水泳
65～74歳	ウォーキング・軽い体操	器具トレーニング	水泳	登山・ハイキング	卓球
75歳以上	ウォーキング・軽い体操	器具トレーニング	ゲートボール	ジョギング・マラソン	登山・ハイキング

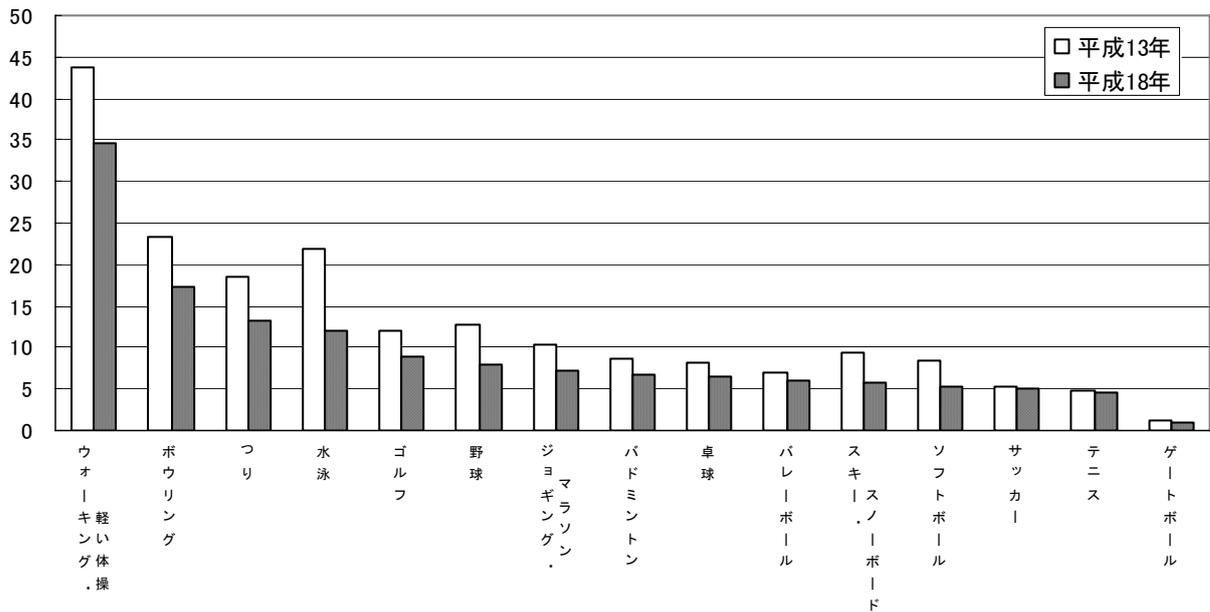
※「野球」～キャッチボールを含む、「ゴルフ」～練習場を含む、「器具トレーニング」～器具を使ったトレーニング

(6) すべての「スポーツ」について行動者率が低下、低下幅の最も大きいのは「水泳」

平成13年と比較可能な「スポーツ」の種類について行動者率をみると、平成13年に比べ、すべての「スポーツ」で低下している。

低下幅の大きい順に「水泳」が9.7ポイント低下、「ウォーキング・軽い体操」が9.2ポイント低下、「ボウリング」が5.9ポイント低下、「つり」が5.2ポイント低下、「野球（キャッチボールを含む）」が4.9ポイント低下、「スキー・スノーボード」が3.7ポイント低下、「ジョギング・マラソン」が3.2ポイント低下などとなっている。（表5-1、図5-3）

(%) 図5-3 「スポーツ」の種類別行動者率(平成13年, 18年)



※ 平成13年と平成18年とで比較可能な「スポーツ」の種類を表示している。

6 趣味・娯楽

(1) 1年間に「趣味・娯楽」を行った人は217万3千人、行動者率は85.7%

過去1年間に「趣味・娯楽」を行った人（10歳以上）は217万3千人で、10歳以上人口に占める割合（行動者率）は85.7%となっている。

行動者率を平成13年と比べると、1.8ポイント低下している。

行動者率を男女別にみると、男性は85.7%（行動者数104万4千人）、女性は85.8%（同112万9千人）で、女性が男性より0.1ポイント高くなっている。男女別の行動者率を平成13年と比べると、男性は2.3ポイント低下、女性は1.4ポイント低下している。

行動者率を全国と比べると、総数では0.8ポイント上回っている。男女別にみると、男性は0.5ポイント、女性は1.2ポイント上回っている。（表6-1）

表6-1 「趣味・娯楽」の種類別行動者数・行動者率・平均行動日数

広島県、全国、趣味・娯楽の種類	総数			男			女		
	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数
総数	2,173	85.7 (△1.8)	...	1,044	85.7 (△2.3)	...	1,129	85.8 (△1.4)	...
スポーツ観覧 (テレビ・DVD等は除く)	543	21.4 (△1.4)	14.3	320	26.3 (△0.9)	13.8	223	16.9 (△1.8)	15.0
美術鑑賞 (テレビ・DVD等は除く)	516	20.4 (△4.9)	5.5	202	16.6 (△2.4)	5.1	314	23.9 (△7.2)	5.7
演芸・演劇・舞踊鑑賞 (テレビ・DVD等は除く)	299	11.8 (△6.0)	4.4	76	6.2 (△5.9)	5.9	223	16.9 (△6.2)	4.0
映画鑑賞 (テレビ・ビデオ・DVD等は除く)	979	38.6 (△4.7)	6.6	420	34.4 (△5.9)	6.0	559	42.5 (△3.7)	7.0
音楽会等による クラシック音楽鑑賞	245	9.7 (△1.8)	5.9	68	5.6 (△1.7)	10.4	177	13.5 (△1.8)	4.3
音楽会等による ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	312	12.3 (△1.6)	11.2	96	7.9 (△1.4)	18.8	216	16.4 (△1.7)	7.8
CD・テープ・レコード等による 音楽鑑賞	1,269	50.1 (△...)	140.5	576	47.3 (△...)	134.9	694	52.7 (△...)	145.3
DVD・ビデオ等による映画鑑賞 (テレビからの録画は除く)	1,135	44.8 (△...)	43.6	559	45.9 (△...)	45.6	576	43.8 (△...)	41.7
楽器の演奏	250	9.9 (△2.3)	88.9	95	7.8 (△0.8)	91.9	155	11.8 (△3.8)	87.1
邦楽 (民謡、日本古来の音楽を含む)	48	1.9 (△0.0)	65.3	13	1.1 (△0.8)	44.2	34	2.6 (△0.7)	73.2
コーラス・声楽	77	3.0 (△...)	49.1	9	0.8 (△...)	42.7	68	5.1 (△...)	49.8
邦舞・おどり	44	1.8 (△...)	41.9	11	0.9 (△...)	8.9	34	2.6 (△...)	51.6
洋舞・社交ダンス	30	1.2 (△...)	58.6	2	0.2 (△...)	42.6	28	2.1 (△...)	59.8
書道	109	4.3 (△...)	45.4	22	1.8 (△...)	46.2	88	6.7 (△...)	45.2
華道	70	2.8 (△1.6)	28.6	2	0.2 (△0.2)	2.5	68	5.2 (△3.2)	29.0
茶道	57	2.2 (△0.4)	25.4	7	0.6 (△0.0)	12.7	50	3.8 (△0.7)	26.9
和裁・洋裁	169	6.7 (△3.1)	33.3	4	0.3 (△0.2)	2.5	165	12.6 (△5.8)	33.8
編み物・手芸	295	11.7 (△0.6)	41.5	5	0.4 (△0.2)	14.6	290	22.1 (△1.4)	41.9
趣味としての料理・菓子作り	427	16.9 (△1.9)	23.2	45	3.7 (△1.4)	39.8	382	29.0 (△2.4)	21.2
園芸・庭いじり・ガーデニング	717	28.3 (△7.1)	68.2	243	19.9 (△5.8)	62.4	474	36.0 (△8.5)	71.1
日曜大工	257	10.1 (△3.0)	15.7	213	17.5 (△5.0)	16.3	44	3.4 (△1.0)	12.4
絵画・彫刻の制作	86	3.4 (△...)	38.2	34	2.8 (△...)	36.4	51	3.9 (△...)	39.3
陶芸・工芸	60	2.4 (△...)	29.5	14	1.2 (△...)	22.1	45	3.4 (△...)	31.7
写真の撮影・プリント	651	25.7 (△...)	19.1	291	23.9 (△...)	17.6	360	27.3 (△...)	20.3
詩・和歌・俳句・小説等の創作	47	1.8 (△...)	53.5	14	1.2 (△...)	83.3	32	2.5 (△...)	41.6
趣味としての読書	1,018	40.2 (△7.3)	86.8	410	33.7 (△8.3)	90.0	607	46.1 (△6.5)	84.6
囲碁	48	1.9 (△...)	49.3	42	3.4 (△...)	53.0	6	0.5 (△...)	26.8
将棋	84	3.3 (△...)	21.3	76	6.3 (△...)	22.6	7	0.6 (△...)	8.4
パチンコ	282	11.1 (△3.5)	38.7	230	18.9 (△5.0)	38.7	52	4.0 (△2.0)	38.8
カラオケ	720	28.4 (△8.6)	12.6	344	28.3 (△9.2)	10.4	376	28.6 (△8.0)	14.6
テレビゲーム・パソコンゲーム (家庭で行うもの・携帯用を含む)	823	32.5 (△2.8)	92.5	467	38.3 (△0.9)	105.7	355	27.0 (△4.5)	75.1
遊園地・動植物園・水族館等 の見物	800	31.5 (△...)	4.6	346	28.4 (△...)	4.4	453	34.4 (△...)	4.7
キャンプ	179	7.1 (△...)	4.8	99	8.1 (△...)	3.7	80	6.1 (△...)	6.2
その他	261	10.3 (△20.5)	...	112	9.2 (△19.9)	...	149	11.3 (△21.0)	...

広島県、全国、趣味・娯楽の種類	総数			男			女		
	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数	行動者数	行動者率	平均行動日数
総数	96,464	84.9 (△ 1.0)	...	47,106	85.2 (△ 1.1)	...	49,358	84.6 (△ 1.0)	...
スポーツ観覧 (テレビ・DVD等は除く)	23,988	21.1 (1.7)	18.2	14,228	25.7 (1.8)	20.1	9,761	16.7 (1.5)	15.4
美術鑑賞 (テレビ・DVD等は除く)	21,053	18.5 (△ 2.0)	6.6	8,277	15.0 (△ 1.6)	7.1	12,776	21.9 (△ 2.4)	6.3
演芸・演劇・舞踊鑑賞 (テレビ・DVD等は除く)	16,169	14.2 (△ 2.2)	6.2	4,897	8.9 (△ 1.3)	5.8	11,272	19.3 (△ 3.0)	6.4
映画鑑賞 (テレビ・ビデオ・DVD等は除く)	42,341	37.3 (1.5)	7.8	18,607	33.7 (1.0)	8.2	23,733	40.7 (2.0)	7.5
音楽会等による クラシック音楽鑑賞	10,617	9.3 (△ 0.3)	6.7	3,398	6.1 (△ 0.4)	8.1	7,219	12.4 (△ 0.2)	6.0
音楽会等による ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	13,891	12.2 (△ 1.3)	8.9	4,673	8.5 (△ 1.0)	11.0	9,218	15.8 (△ 1.6)	7.8
CD・テープ・レコード等による 音楽鑑賞	59,510	52.4 (...)	135.4	28,186	51.0 (...)	132.5	31,325	53.7 (...)	138.1
DVD・ビデオ等による映画鑑賞 (テレビからの録画は除く)	52,122	45.9 (...)	43.8	25,998	47.0 (...)	46.0	26,123	44.8 (...)	41.7
楽器の演奏	11,915	10.5 (△ 0.8)	80.3	4,434	8.0 (△ 0.9)	77.6	7,480	12.8 (△ 0.8)	81.9
邦楽 (民謡、日本古来の音楽を含む)	2,153	1.9 (0.3)	79.2	851	1.5 (0.4)	83.7	1,302	2.2 (0.1)	76.2
コーラス・声楽	3,381	3.0 (...)	54.5	843	1.5 (...)	55.8	2,538	4.4 (...)	54.1
邦舞・おどり	2,456	2.2 (...)	44.7	439	0.8 (...)	29.5	2,016	3.5 (...)	48.0
洋舞・社交ダンス	1,988	1.8 (...)	68.4	386	0.7 (...)	71.6	1,602	2.7 (...)	67.6
書道	5,118	4.5 (...)	44.7	1,512	2.7 (...)	43.3	3,606	6.2 (...)	45.4
華道	2,954	2.6 (△ 1.2)	32.8	93	0.2 (0.0)	28.0	2,862	4.9 (△ 2.3)	32.9
茶道	2,108	1.9 (△ 0.5)	29.6	260	0.5 (△ 0.1)	18.7	1,848	3.2 (△ 0.9)	31.2
和裁・洋裁	7,899	7.0 (△ 3.2)	29.2	256	0.5 (△ 0.2)	21.8	7,644	13.1 (△ 6.2)	29.4
編み物・手芸	12,390	10.9 (△ 1.2)	38.6	287	0.5 (0.0)	21.2	12,102	20.8 (△ 2.4)	39.0
趣味としての料理・菓子作り	19,764	17.4 (△ 1.2)	28.1	2,992	5.4 (△ 0.1)	36.9	16,772	28.8 (△ 2.4)	26.5
園芸・庭いじり・ガーデニング	32,074	28.2 (△ 4.3)	65.5	11,827	21.4 (△ 3.5)	58.4	20,248	34.7 (△ 5.0)	69.7
日曜大工	11,706	10.3 (△ 2.2)	14.1	9,730	17.6 (△ 3.9)	15.2	1,976	3.4 (△ 0.6)	8.7
絵画・彫刻の制作	3,987	3.5 (...)	44.8	1,412	2.6 (...)	42.6	2,575	4.4 (...)	46.0
陶芸・工芸	2,894	2.5 (...)	24.7	874	1.6 (...)	25.7	2,019	3.5 (...)	24.3
写真の撮影・プリント	31,029	27.3 (...)	22.0	14,191	25.7 (...)	21.5	16,838	28.9 (...)	22.4
詩・和歌・俳句・小説等の創作	2,902	2.6 (...)	50.4	1,005	1.8 (...)	51.5	1,898	3.3 (...)	49.8
趣味としての読書	47,557	41.9 (△ 3.6)	90.3	20,241	36.6 (△ 4.7)	95.2	27,316	46.8 (△ 2.6)	86.7
囲碁	2,046	1.8 (...)	51.0	1,808	3.3 (...)	53.8	238	0.4 (...)	29.4
将棋	4,416	3.9 (...)	28.1	3,888	7.0 (...)	29.8	528	0.9 (...)	15.4
パチンコ	13,430	11.8 (△ 3.5)	44.9	10,477	18.9 (△ 5.3)	46.3	2,953	5.1 (△ 1.8)	40.1
カラオケ	36,114	31.8 (△ 7.3)	13.9	17,918	32.4 (△ 7.7)	13.3	18,196	31.2 (△ 6.9)	14.5
テレビゲーム・パソコンゲーム (家庭で行うもの・携帯用を含む)	37,460	33.0 (3.9)	100.4	21,524	38.9 (2.2)	111.7	15,936	27.3 (5.4)	85.1
遊園地・動植物園・水族館等の見物	39,240	34.5 (...)	5.5	16,979	30.7 (...)	5.5	22,260	38.2 (...)	5.5
キャンプ	7,166	6.3 (...)	4.8	4,060	7.3 (...)	4.8	3,107	5.3 (...)	4.9
その他	11,947	10.5 (△ 20.2)	...	6,007	10.9 (△ 20.8)	...	5,940	10.2 (△ 19.6)	...
総数	-	0.8	...	-	0.5	...	-	1.2	...
スポーツ観覧 (テレビ・DVD等は除く)	-	0.3	△ 3.9	-	0.6	△ 6.3	-	0.2	△ 0.4
美術鑑賞 (テレビ・DVD等は除く)	-	1.9	△ 1.1	-	1.6	△ 2.0	-	2.0	△ 0.6
演芸・演劇・舞踊鑑賞 (テレビ・DVD等は除く)	-	△ 2.4	△ 1.8	-	△ 2.7	0.1	-	△ 2.4	△ 2.4
映画鑑賞 (テレビ・ビデオ・DVD等は除く)	-	1.3	△ 1.2	-	0.7	△ 2.2	-	1.8	△ 0.5
音楽会等による クラシック音楽鑑賞	-	0.4	△ 0.8	-	△ 0.5	2.3	-	1.1	△ 1.7
音楽会等による ポピュラー音楽・歌謡曲鑑賞	-	0.1	2.3	-	△ 0.6	7.8	-	0.6	0.0
CD・テープ・レコード等による 音楽鑑賞	-	△ 2.3	5.1	-	△ 3.7	2.4	-	△ 1.0	7.2
DVD・ビデオ等による映画鑑賞 (テレビからの録画は除く)	-	△ 1.1	△ 0.2	-	△ 1.1	△ 0.4	-	△ 1.0	0.0
楽器の演奏	-	△ 0.6	8.6	-	△ 0.2	14.3	-	△ 1.0	5.2
邦楽 (民謡、日本古来の音楽を含む)	-	0.0	△ 13.9	-	△ 0.4	△ 39.5	-	0.4	△ 3.0
コーラス・声楽	-	0.0	△ 5.4	-	△ 0.7	△ 13.1	-	0.7	△ 4.3
邦舞・おどり	-	△ 0.4	△ 2.8	-	△ 0.1	△ 20.6	-	△ 0.9	△ 3.6
洋舞・社交ダンス	-	△ 0.6	△ 9.8	-	△ 0.5	△ 29.0	-	△ 0.6	△ 7.8
書道	-	△ 0.2	0.7	-	△ 0.9	2.9	-	0.5	△ 0.2
華道	-	0.2	△ 4.2	-	0.0	△ 25.5	-	0.3	△ 3.9
茶道	-	0.3	△ 4.2	-	0.1	△ 6.0	-	0.6	△ 4.3
和裁・洋裁	-	△ 0.3	4.1	-	△ 0.2	△ 19.3	-	△ 0.5	4.4
編み物・手芸	-	0.8	2.9	-	△ 0.1	△ 6.6	-	1.3	2.9
趣味としての料理・菓子作り	-	△ 0.5	△ 4.9	-	△ 1.7	2.9	-	0.2	△ 5.3
園芸・庭いじり・ガーデニング	-	0.1	2.7	-	△ 1.5	4.0	-	1.3	1.4
日曜大工	-	△ 0.2	1.6	-	△ 0.1	1.1	-	0.0	3.7
絵画・彫刻の制作	-	△ 0.1	△ 6.6	-	0.2	△ 6.2	-	△ 0.5	△ 6.7
陶芸・工芸	-	△ 0.1	4.8	-	△ 0.4	△ 3.6	-	△ 0.1	7.4
写真の撮影・プリント	-	△ 1.6	△ 2.9	-	△ 1.8	△ 3.9	-	△ 1.6	△ 2.1
詩・和歌・俳句・小説等の創作	-	△ 0.8	3.1	-	△ 0.6	31.8	-	△ 0.8	△ 8.2
趣味としての読書	-	△ 1.7	△ 3.5	-	△ 2.9	△ 5.2	-	△ 0.7	△ 2.1
囲碁	-	0.1	△ 1.7	-	0.1	△ 0.8	-	0.1	△ 2.6
将棋	-	△ 0.6	△ 6.8	-	△ 0.7	△ 7.2	-	△ 0.3	△ 7.0
パチンコ	-	△ 0.7	△ 6.2	-	0.0	△ 7.6	-	△ 1.1	△ 1.3
カラオケ	-	△ 3.4	△ 1.3	-	△ 4.1	△ 2.9	-	△ 2.6	0.1
テレビゲーム・パソコンゲーム (家庭で行うもの・携帯用を含む)	-	△ 0.5	△ 7.9	-	△ 0.6	△ 6.0	-	△ 0.3	△ 10.0
遊園地・動植物園・水族館等の見物	-	△ 3.0	△ 0.9	-	△ 2.3	△ 1.1	-	△ 3.8	△ 0.8
キャンプ	-	0.8	0.0	-	0.8	△ 1.1	-	0.8	1.3
その他	-	△ 0.2	...	-	△ 1.7	...	-	1.1	...

※ 複数回答が可能なため、種類の計と総数は一致しない。
()内は平成13年との増減。
集計していない場合は「...」で表している。
「全国との差(A-B)」の行動者数については、比較に適していないため「-」で表している。
「テレビゲーム・パソコンゲーム」の平成13年の調査項目名は「テレビゲーム」。

(2) 行動者率は、15～24歳階級が最も高く、15～74歳の各年齢階級では男性より女性が高くなっている

「趣味・娯楽」の行動者率を年齢階級別にみると、15～24歳階級が94.3%と最も高くなっており、45歳以上の各年齢階級では、年齢階級が高くなるにつれて低下している。

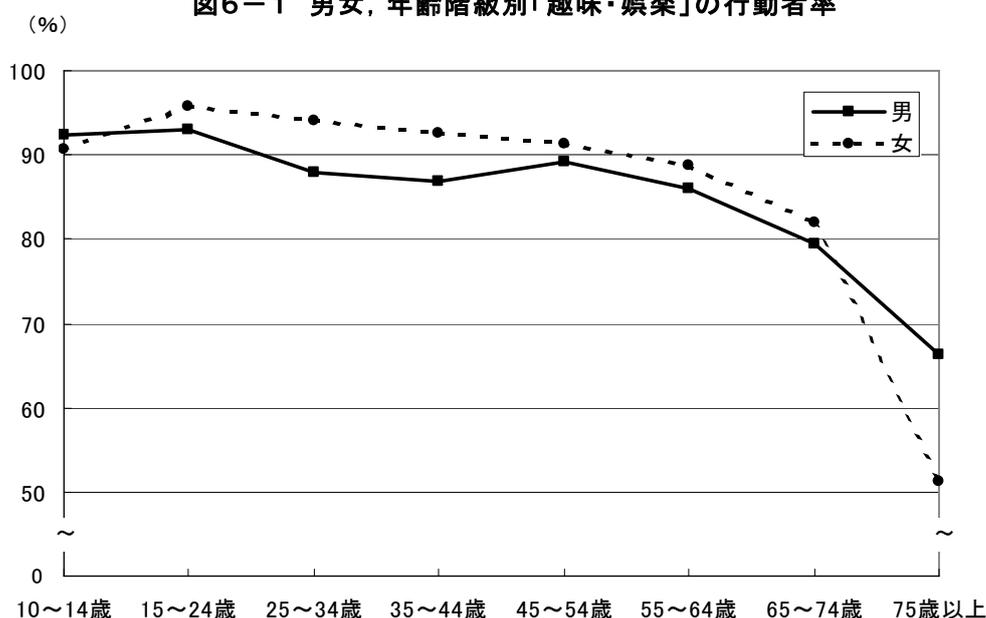
年齢階級別の行動者率を男女別にみると、10～14歳階級及び75歳以上階級では男性が高くなっているが、15～74歳の各年齢階級では女性が高くなっている。

(表6-2、図6-1)

表6-2 男女，年齢階級別「趣味・娯楽」の行動者率 (%)

年 齢	総 数	男	女
総 数	85.7	85.7	85.8
10～14歳	91.5	92.3	90.7
15～24歳	94.3	92.9	95.7
25～34歳	91.0	87.9	94.0
35～44歳	89.7	86.8	92.6
45～54歳	90.3	89.2	91.4
55～64歳	87.4	86.0	88.7
65～74歳	80.8	79.4	82.0
75歳以上	57.0	66.2	51.3

図6-1 男女，年齢階級別「趣味・娯楽」の行動者率



(3) 「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」の行動者率が最も高く、平均行動日数も最も長い

「趣味・娯楽」の行動者率を種類別にみると、「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」が50.1%（行動者数126万9千人）と最も高く、次いで「DVD・ビデオ等による映画鑑賞（テレビからの録画は除く）」が44.8%（同113万5千人）、「趣味としての読書」が40.2%（同101万8千人）、「映画鑑賞（テレビ・ビデオ・DVD等は除く）」が38.6%（97万9千

人) などとなっている。

1年間の平均行動日数を「趣味・娯楽」の種類別にみると、「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」が140.5日と最も長く、次いで「テレビゲーム・パソコンゲーム(家庭で行うもの・携帯用を含む)」が92.5日、「楽器の演奏」が88.9日などとなっている。

(表6-1)

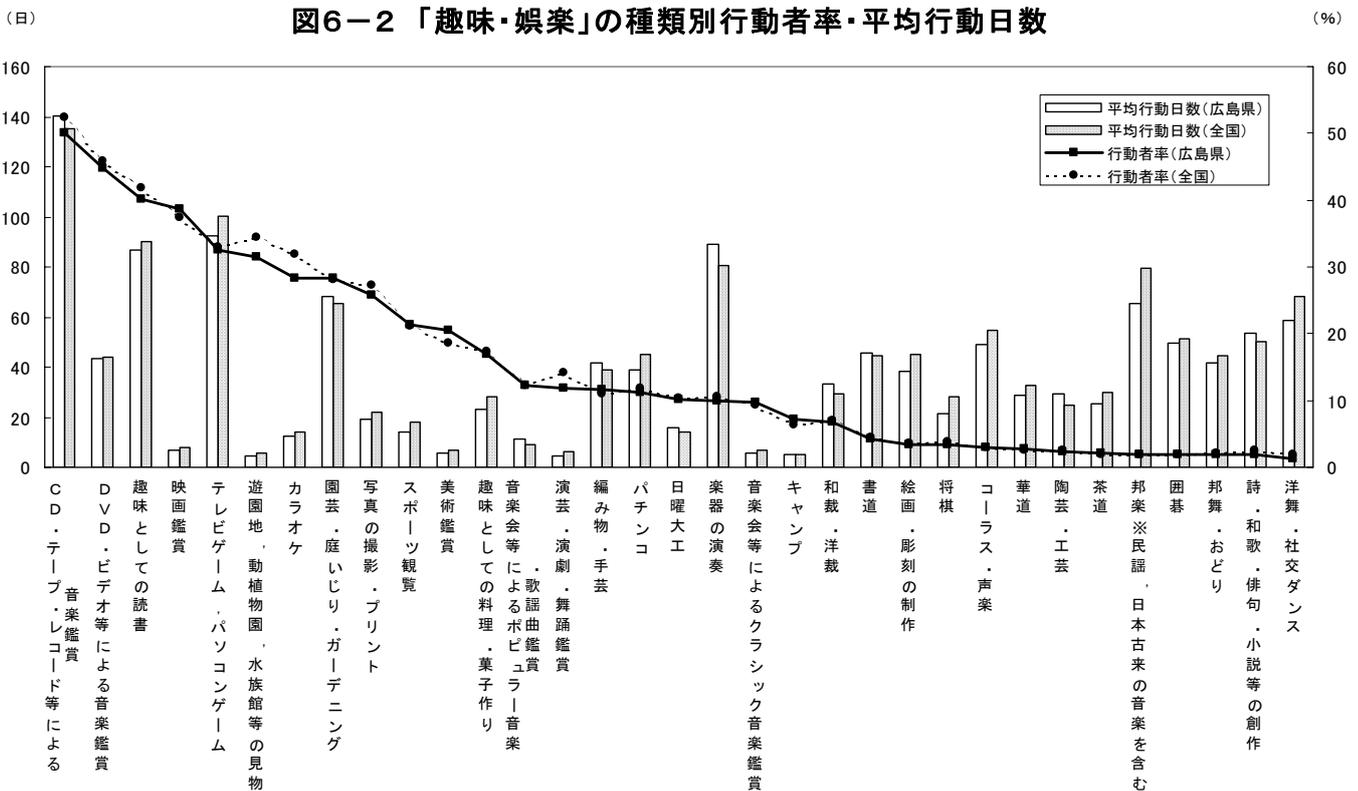
種類別の行動者率の上位5位を全国と比べると、広島県、全国とも1位から4位は「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」、「DVD・ビデオ等による映画鑑賞」、「趣味としての読書」、「映画鑑賞」となっている。

1年間の平均行動日数の上位5位を種類別に全国と比べると、広島県、全国とも1位、2位は「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」、「テレビゲーム・パソコンゲーム」となっており、3位は広島県では「楽器の演奏」、全国では「趣味としての読書」となっている。

(表6-3, 図6-2)

表6-3 「趣味・娯楽」の種類別行動者率・平均行動日数の順位(広島県・全国)

行動者率, 平均行動日数, 広島県, 全国		1位	2位	3位	4位	5位
行動者率	広島県	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞 (50.1%)	DVD・ビデオ等映画鑑賞 (44.8%)	趣味としての読書 (40.2%)	映画鑑賞 (38.6%)	テレビゲーム・パソコンゲーム (32.5%)
	全国	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞 (52.4%)	DVD・ビデオ等映画鑑賞 (45.9%)	趣味としての読書 (41.9%)	映画鑑賞 (37.3%)	遊園地・動植物園・水族館等の見物 (34.5%)
平均行動日数	広島県	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞 (140.5日)	テレビゲーム・パソコンゲーム (92.5日)	楽器の演奏 (88.9日)	趣味としての読書 (86.8日)	園芸・庭いじり・ガーデニング (82.2日)
	全国	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞 (135.4日)	テレビゲーム・パソコンゲーム (100.4日)	趣味としての読書 (90.3日)	楽器の演奏 (80.3日)	邦楽 (79.2日)

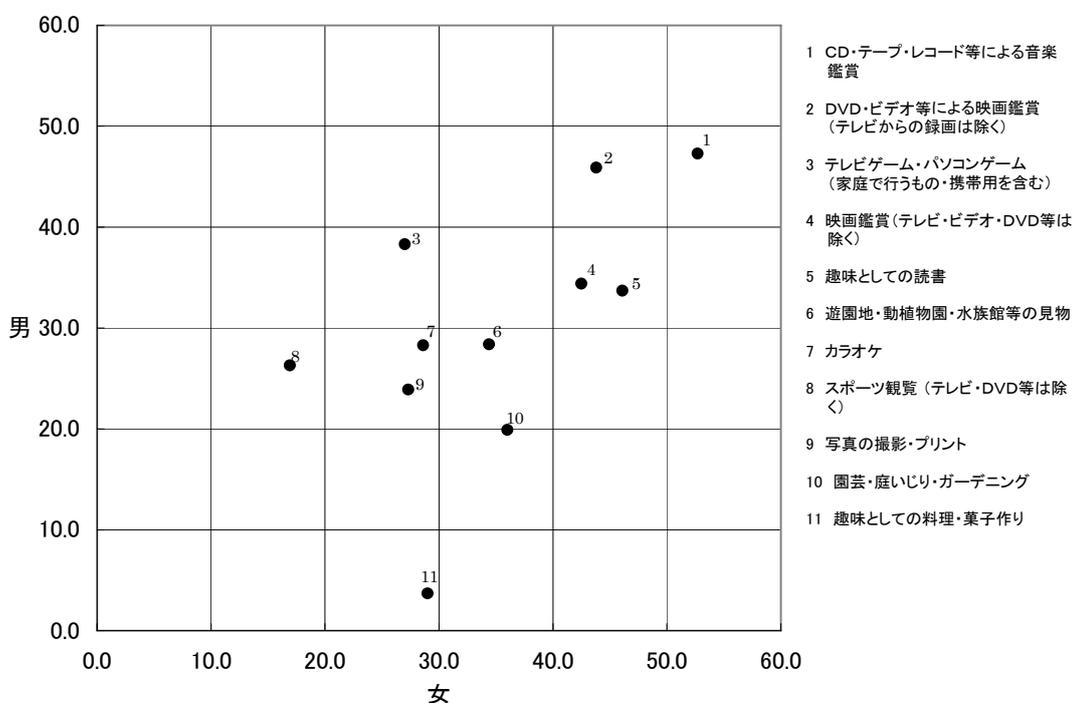


(4) 男性は「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」,「DVD・ビデオ等による映画鑑賞」,「テレビゲーム・パソコンゲーム」が,女性は「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」,「趣味としての読書」,「DVD・ビデオ等による映画鑑賞」の行動者率が高い

「趣味・娯楽」の種類別の行動者率を男女別にみると,男女とも「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」が最も高くなっている。次いで,男性は「DVD・ビデオ等による映画鑑賞(テレビからの録画は除く)」,「テレビゲーム・パソコンゲーム(家庭で行うもの・携帯用を含む)」,「映画鑑賞(テレビ・ビデオ・DVD等は除く)」,「趣味としての読書」の順となっている。一方,女性は「趣味としての読書」,「DVD・ビデオ等による映画鑑賞」,「映画鑑賞」,「園芸・庭いじり・ガーデニング」の順となっている。

(表6-4, 図6-3)

図6-3 男女,「趣味・娯楽」の種類別行動者率



※ 種類は, 34種類のうち男女それぞれ上位10位までの種類を表示した。

(5) 10~14歳階級は「テレビゲーム・パソコンゲーム」, 15~54歳の各年齢階級は「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」, 55歳以上の各年齢階級では「園芸・庭いじり・ガーデニング」の行動者率が最も高い

「趣味・娯楽」の行動者率を年齢階級別にみると, 10~14歳階級では「テレビゲーム・パソコンゲーム(家庭で行うもの・携帯用を含む)」, 15~54歳の各年齢階級では「CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞」, 55歳以上の各年齢階級では「園芸・庭いじり・ガーデニング」が最も高くなっている。(表6-4)

表6-4 年齢階級、「趣味・娯楽」の種類別行動者率の順位

総数					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	趣味としての読書	映画鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム
10～14歳	テレビゲーム、パソコンゲーム	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	映画鑑賞	趣味としての読書
15～24歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム	カラオケ	映画鑑賞
25～34歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム	映画鑑賞	遊園地、動植物園、水族館等の見物
35～44歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	趣味としての読書	遊園地、動植物園、水族館等の見物	映画鑑賞
45～54歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	映画鑑賞	趣味としての読書	園芸・庭いじり・ガーデニング
55～64歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	映画鑑賞	遊園地、動植物園、水族館等の見物
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	美術鑑賞	映画鑑賞	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	美術鑑賞	映画鑑賞	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞
男					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム	映画鑑賞	趣味としての読書
10～14歳	テレビゲーム、パソコンゲーム	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	映画鑑賞	スポーツ観覧
15～24歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	カラオケ	映画鑑賞
25～34歳	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム	映画鑑賞	遊園地、動植物園、水族館等の見物
35～44歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム	趣味としての読書	遊園地、動植物園、水族館等の見物
45～54歳	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	映画鑑賞	趣味としての読書	遊園地、動植物園、水族館等の見物
55～64歳	趣味としての読書	園芸・庭いじり・ガーデニング	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	映画鑑賞
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	日曜大工	趣味としての読書	映画鑑賞	美術鑑賞
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	日曜大工	美術鑑賞	映画鑑賞
女					
年齢	1位	2位	3位	4位	5位
総数	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	趣味としての読書	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	映画鑑賞	園芸・庭いじり・ガーデニング
10～14歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	テレビゲーム、パソコンゲーム	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	映画鑑賞	趣味としての読書
15～24歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	映画鑑賞 カラオケ		趣味としての読書
25～34歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	写真の撮影・プリント	遊園地、動植物園、水族館等の見物	映画鑑賞
35～44歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞	趣味としての読書	映画鑑賞	遊園地、動植物園、水族館等の見物
45～54歳	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	趣味としての読書	園芸・庭いじり・ガーデニング	映画鑑賞	DVD・ビデオ等による映画鑑賞
55～64歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	映画鑑賞	遊園地、動植物園、水族館等の見物
65～74歳	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	美術鑑賞	CD・テープ・レコード等による音楽鑑賞	編み物・手芸
75歳以上	園芸・庭いじり・ガーデニング	趣味としての読書	美術鑑賞	編み物・手芸	演芸・演劇・舞踊鑑賞

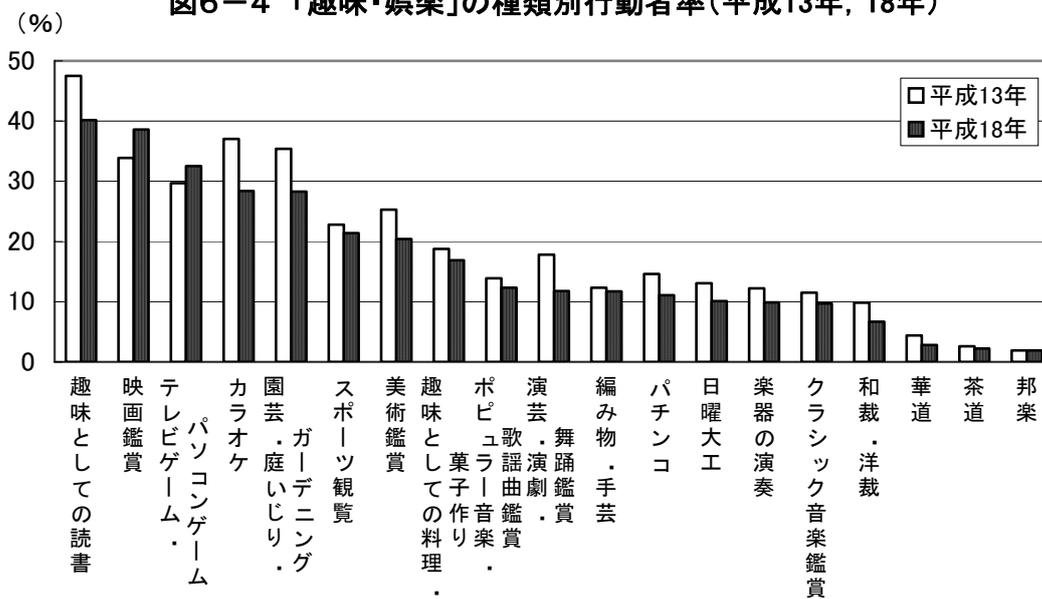
※ 「スポーツ観覧」～テレビ・DVD等は除く、「美術鑑賞」～テレビ・DVD等は除く、
「演芸・演劇・舞踊鑑賞」～テレビ・DVD等は除く、「映画鑑賞」～テレビ・ビデオ・DVD等は除く、
「DVD・ビデオ等による映画鑑賞」～テレビからの録画を除く、
「料理・菓子作り」～趣味としての料理・菓子作り、
「テレビゲーム、パソコンゲーム」～家庭で行うもの・携帯用を含む

(6) 「映画鑑賞」, 「テレビゲーム・パソコンゲーム」の行動者率が上昇

平成13年と比較可能な「趣味・娯楽」の種類について行動者率をみると、行動者率が上昇したものは、上昇幅の大きい順に「映画鑑賞（テレビ・ビデオ・DVD等は除く）」が4.7ポイント上昇、「テレビゲーム・パソコンゲーム（家庭で行うもの・携帯用を含む）」が2.8ポイント上昇となっている。

逆に、行動者率が低下したものは、低下幅の大きい順に「カラオケ」が8.6ポイント低下、「趣味としての読書」が7.3ポイント低下、「園芸・庭いじり・ガーデニング」が7.1ポイント低下などとなっている。（図6-4、表6-1）

図6-4 「趣味・娯楽」の種類別行動者率(平成13年, 18年)



※ 平成13年と平成18年とで比較可能な「趣味・娯楽」の種類を表示している。
「テレビゲーム・パソコンゲーム」の平成13年の調査項目名は「テレビゲーム」。